

---

# 市民意向調查結果報告書

---

---

# I. 調査概要

---

## 1. 調査目的

このアンケート調査は、平成30年度から始まる「第3次守口市地域福祉計画」の策定に向け、福祉に対する意識や地域での福祉活動の参加状況などを把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

## 2. 調査対象

守口市在住の18歳以上の市民2,500人

## 3. 調査方法

郵送による配布、回収

## 4. 調査期間

調査票の発送・回収：平成29年7月12日から7月31日まで

## 5. 調査の配布数と回収数

配布数	到達数	回収数	回収率
2,500	2,487	1,078	43.3%

## 6. 報告書の見方・留意点

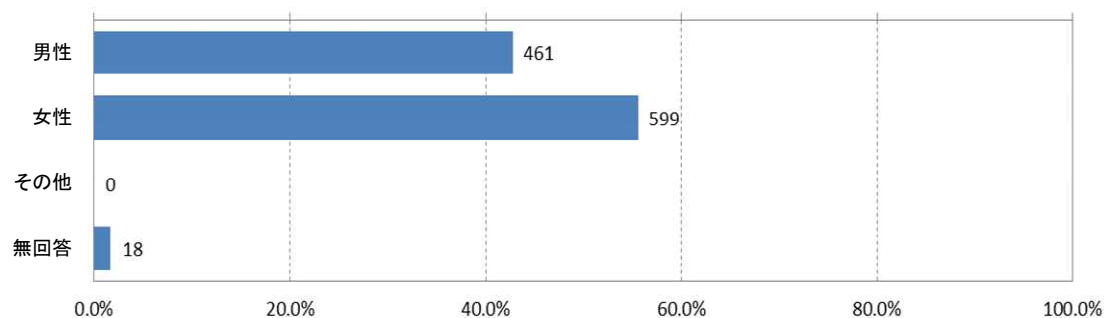
○棒グラフに記載の数値は回答いただいた実数です。横軸の数値(%)は、回収数(1,078)に対する割合を表しています。(問9、10、29、30を除く。)

○構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100となりません。

○クロス集計の網掛けは、順位が高くなるほど網掛けの色が濃くなっており、第2位まで網掛けをしています。

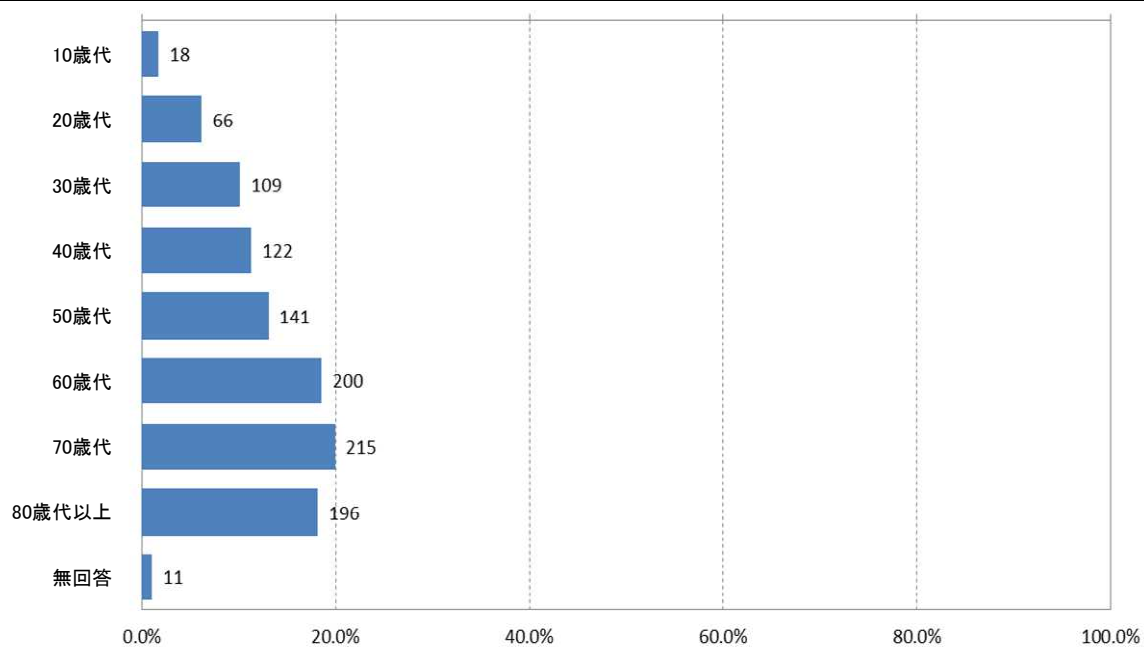
## あなたご自身のことについて

### 問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)



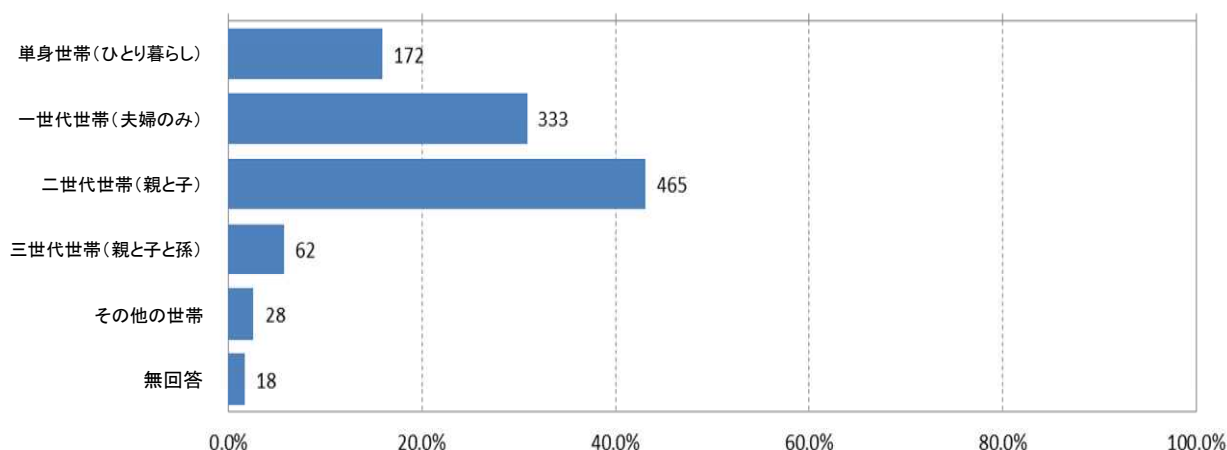
「女性」が 55.6%、「男性」が 42.8%となっています。

### 問2 あなたの年齢は、次のうちどちらですか。(1つに○)



「70歳代」が 20.0%で最も多く、「60歳代」(18.6%)と「80歳代以上」(18.2%)が続いています。

問3 現在一緒に住んでいる家族構成は、次のうちどちらですか。(1つに○)

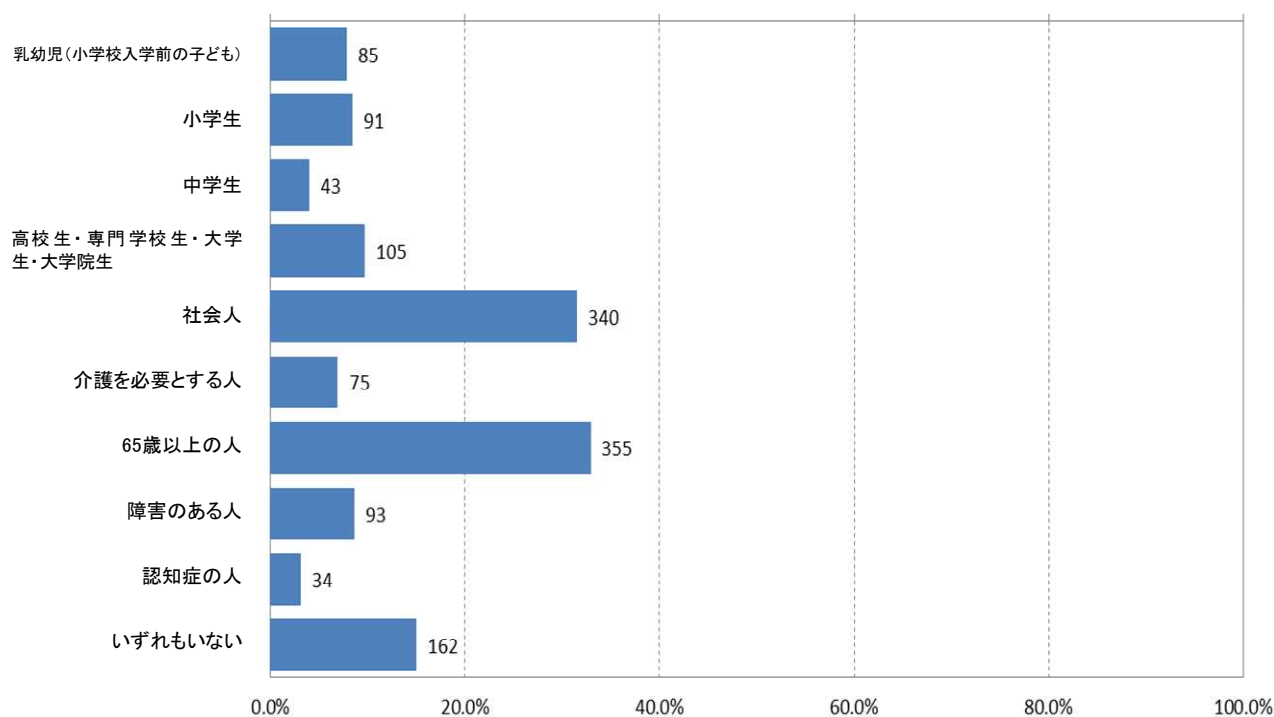


→ その他の回答

ケアホーム大庭	夫婦と夫の親	現在は入院中	親と子と娘	子ども	前妻介護して一世代世帯	父親と子夫婦
姉	一世代と孫	妹・甥	有料老人ホーム	弟	夫・子・本人	

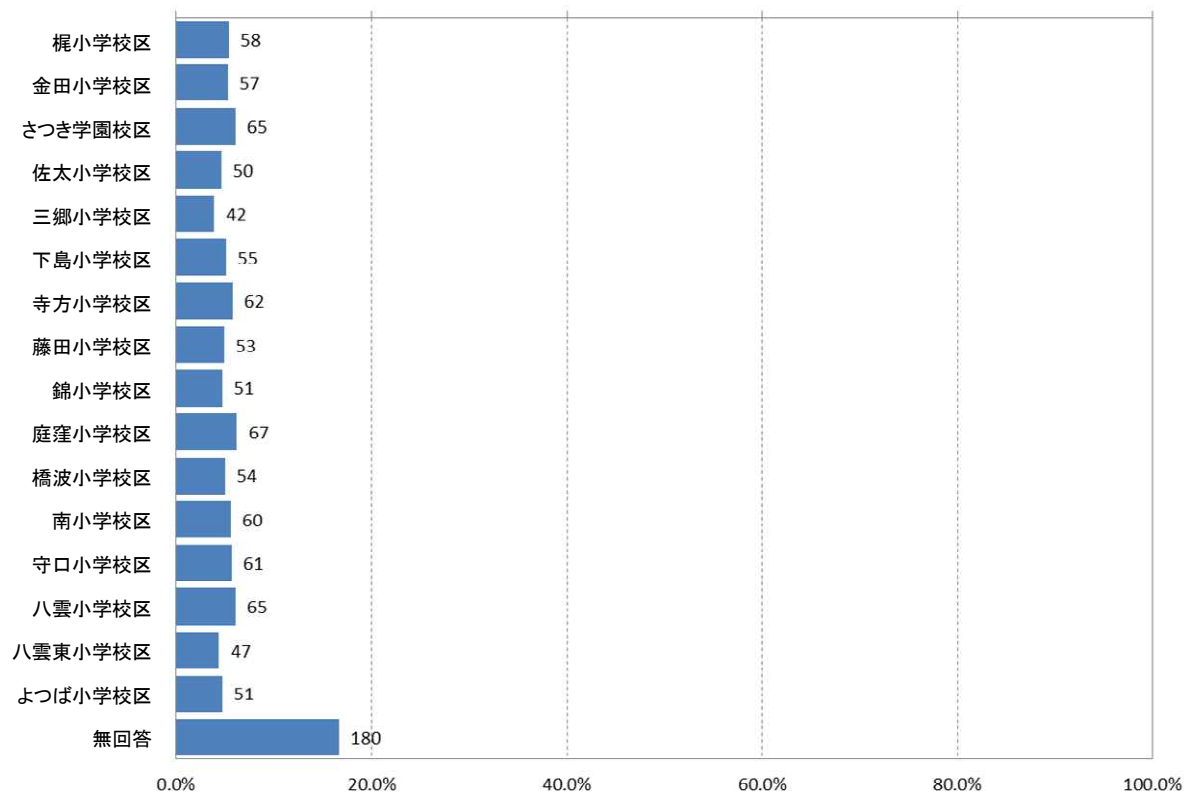
「二世代世帯(親と子)」が43.1%で最も多く、「一世代世帯(夫婦のみ)」(30.9%)と「単身世帯(ひとり暮らし)」(16.0%)が続いています。

問4 あなたが現在一緒に住んでおられるご家族の中に、次のような方(あなた自身も含まます)はおられますか。(あてはまるもの全てに○)



「65歳以上の人」が32.9%で最も多く、「社会人」(31.5%)と「いずれもない」(15.0%)が続いています。

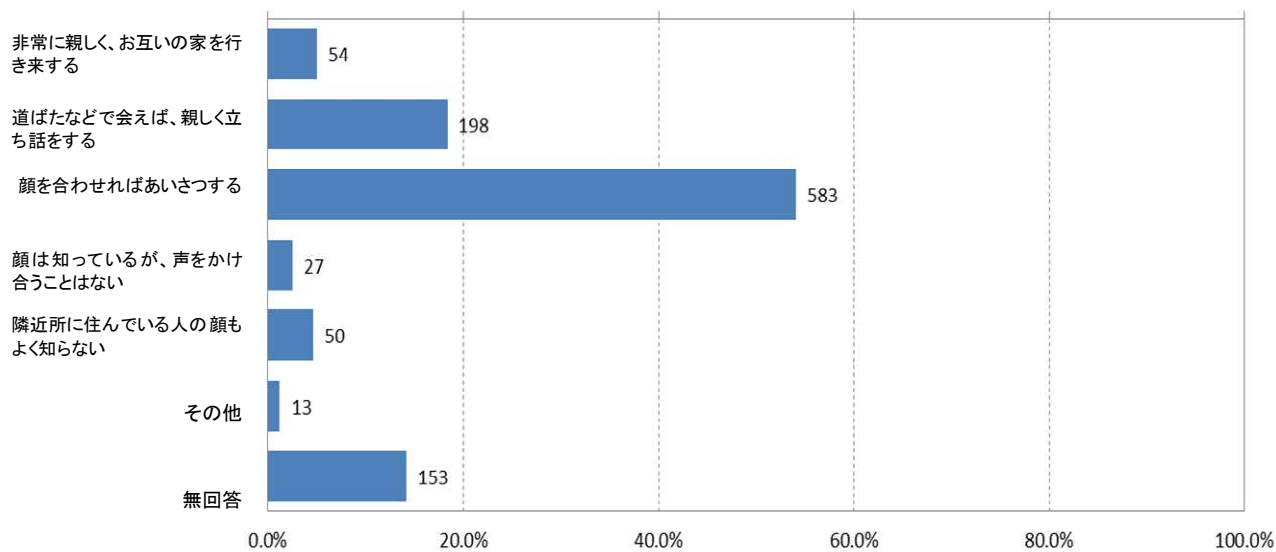
問5 あなたの小学校区は、次のうちどちらですか。(1つに○)



「無回答」が16.7%で最も多く、「庭窪小学校区」(6.2%)と「さつき学園校区」「八雲小学校区」(6.0%)が続いています。

## お住まいの地域との関わりなどについて

### 問6 あなたは普段、近所の方と、どの程度お付き合いされていますか。(1つに○)



#### → その他の回答

ヘルパーの人に世話になってる

3年前に隣からの出火で自宅が全焼したので今の家は次男(子ども)の所に同居させてもらっているのですが、近所は皆若い人たちなので話はあまり合いません。

知っている人と知らない人がいる

地域の役員をしている婦人会会長

町会役員なので、すべての項目に該当する。

特定の人とは話をする

有料老人ホームの方とは声を掛け合う

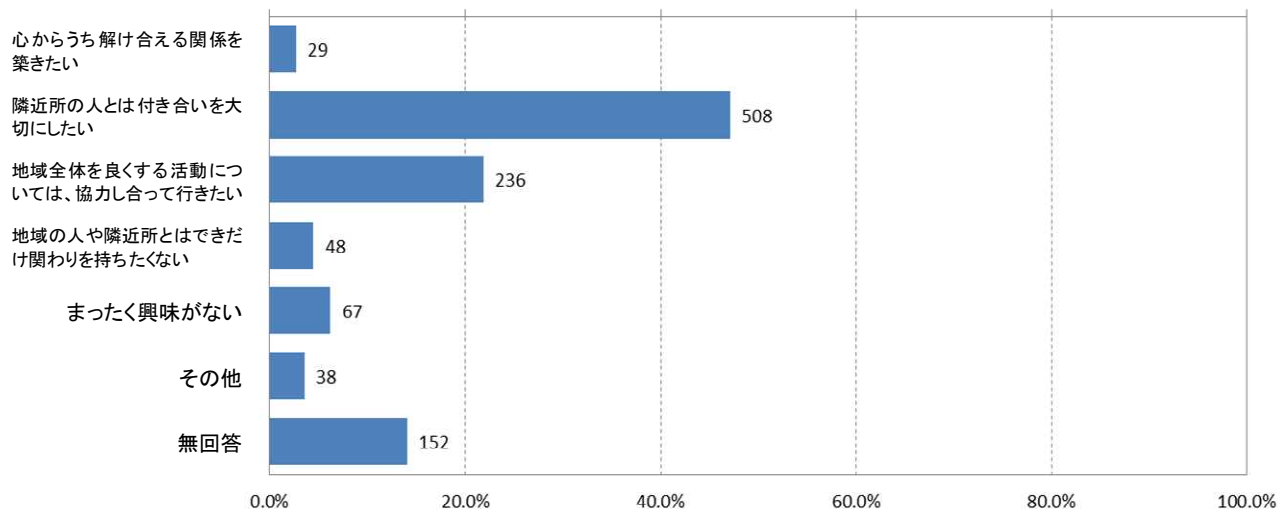
施設の中の人のみ

認知症になり近所の方が分からない

「顔を合わせればあいさつする」が 54.1%で最も多く、「道ばたなどで会えば、親しく立ち話をする」(18.4%)と「無回答」(14.2%)が続いています。

	合計	互 す 非 常 に 親 し く お お き 来 る	ば 道 ば た な ど で 会 え ば 、 親 し く 立 ち 話 を す る	顔 を 合 わ せ れ ば あ い さ つ す る	は 声 を か け 合 う こ と は な い	顔 は し て い る が 、 隣 近 所 に す ん で い る 人 の 顔 も よ く 知 ら な い	そ の 他	無 回 答	
全体	1078	54	198	583	27	50	13	153	
性別	男性	461	13	62	282	18	24	8	54
	女性	599	40	132	295	9	25	5	93
年齢	10歳代	18	1	1	13	1	0	0	2
	20歳代	66	2	5	40	4	9	0	6
	30歳代	109	4	8	76	1	15	0	5
	40歳代	122	0	18	80	4	4	1	15
	50歳代	141	3	25	84	5	8	2	14
	60歳代	200	8	48	103	6	2	1	32
	70歳代	215	18	47	103	3	4	5	35
	80歳以上	196	18	44	81	3	7	4	39
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	19	28	73	5	20	1	26
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	22	69	176	9	10	3	44
	二世代世帯(親と子)	465	9	79	290	9	17	4	57
	三世代世帯(親と子と孫)	62	4	13	28	2	1	1	13
	その他の世帯	28	0	4	13	1	1	4	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	2	14	59	0	6	1	3
	小学生	91	5	15	65	1	1	1	3
	中学生	43	2	5	33	1	0	0	2
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	3	20	70	2	6	1	3
	社会人	340	9	64	227	9	22	3	6
	介護を必要とする人	75	6	24	36	0	4	0	5
	65歳以上の人	355	27	80	213	9	8	8	10
	障害のある人	93	7	22	52	1	3	3	5
	認知症の人	34	1	11	15	2	1	2	2
いずれもない	162	12	36	85	5	16	2	6	
小学校区	梶小学校区	58	3	15	32	1	4	1	2
	金田小学校区	57	4	13	34	0	2	0	4
	さつき学園校区	65	5	9	41	3	6	1	0
	佐太小学校区	50	7	11	25	2	1	1	3
	三郷小学校区	42	1	13	25	1	1	0	1
	下島小学校区	55	2	9	35	2	3	3	1
	寺方小学校区	62	3	8	44	2	3	2	0
	藤田小学校区	53	3	14	34	1	1	0	0
	錦小学校区	51	2	13	33	1	2	0	0
	庭窪小学校区	67	4	18	38	2	5	0	0
	橋波小学校区	54	2	16	28	4	3	0	1
	南小学校区	60	6	10	37	2	1	2	2
	守口小学校区	61	2	7	42	3	4	1	2
	八雲小学校区	65	2	16	43	0	2	1	1
	八雲東小学校区	47	2	5	29	1	6	1	3
よつば小学校区	51	3	8	34	2	2	0	2	

## 問7 あなたは今後、ご近所との関わりをどのようにしたいですか。(1つに○)



### → その他の回答

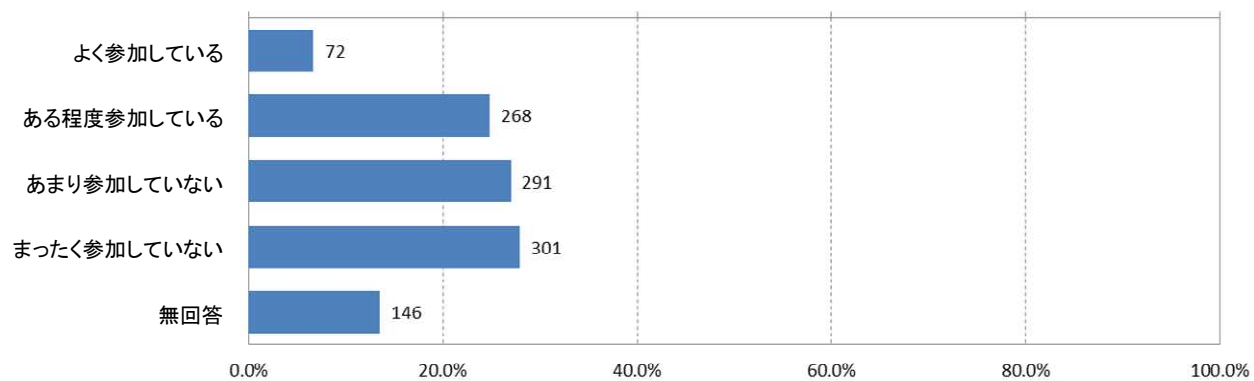
適当でありたい	あまり家に居ないのでわからない	特定の人とは関わりたい	体調が良ければ関わりを持ちたい
分からない	もめた近隣がいるのでほどほどに	挨拶程度でいい	活動を一緒にして嫌な思いをしたので

「隣近所の人とは付き合いを大切にしたい」が47.1%で最も多く、「地域全体を良くする活動については、協力し合って行きたい」(21.9%)と「無回答」(14.1%)が続いています。



	合計	関 心 か ら う ち 解 け 合 え る 関 係 を 築 き た い	隣 近 所 の 人 と は 付 き 合 い を 大 切 に し た い	地 域 全 体 を 良 く す る 活 動 に つ い て は 、 協 力 し 合 っ て 行 き た い	地 域 の 人 や 隣 近 所 と は で き る だ け 関 わ り を 持 ち た く な い	ま っ た く 興 味 が な い	そ の 他	無 回 答	
全体	1078	29	508	236	48	67	38	152	
性別	男性	461	13	208	113	21	34	16	56
	女性	599	15	292	120	27	32	22	91
年齢	10歳代	18	0	10	5	0	0	1	2
	20歳代	66	3	27	12	6	11	1	6
	30歳代	109	1	42	34	6	13	5	8
	40歳代	122	1	56	27	9	12	7	10
	50歳代	141	2	55	43	12	10	5	14
	60歳代	200	4	100	48	8	5	5	30
	70歳代	215	9	109	44	4	5	6	38
	80歳以上	196	9	104	22	3	10	8	40
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	9	68	31	11	17	9	27
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	10	172	77	12	12	7	43
	二世代世帯(親と子)	465	7	224	105	24	31	16	58
	三世代世帯(親と子と孫)	62	1	25	16	0	5	3	12
	その他の世帯	28	2	10	6	1	1	3	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	1	45	25	4	3	4	3
	小学生	91	2	48	28	5	4	2	2
	中学生	43	0	24	9	2	6	1	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	1	52	33	5	8	5	1
	社会人	340	3	172	101	24	25	12	3
	介護を必要とする人	75	5	47	8	0	3	5	7
	65歳以上の人	355	13	204	80	10	19	16	13
	障害のある人	93	5	57	14	1	7	4	5
	認知症の人	34	1	18	5	1	2	5	2
	いずれもない	162	7	79	37	13	18	5	3
小学校区	梶小学校区	58	1	31	12	7	2	3	2
	金田小学校区	57	0	31	15	1	3	4	3
	さつき学園校区	65	4	33	14	3	9	2	0
	佐太小学校区	50	5	24	12	3	4	1	1
	三郷小学校区	42	1	24	11	2	2	1	1
	下島小学校区	55	0	29	18	0	3	4	1
	寺方小学校区	62	0	33	20	3	1	4	1
	藤田小学校区	53	1	37	7	2	5	1	0
	錦小学校区	51	0	27	10	10	4	0	0
	庭窪小学校区	67	2	36	16	2	4	4	3
	橋波小学校区	54	2	29	13	3	3	3	1
	南小学校区	60	2	32	19	1	2	3	1
	守口小学校区	61	3	27	20	0	6	4	1
	八雲小学校区	65	4	36	14	2	7	1	1
	八雲東小学校区	47	2	24	12	2	5	1	1
	よつば小学校区	51	1	26	10	6	2	2	4

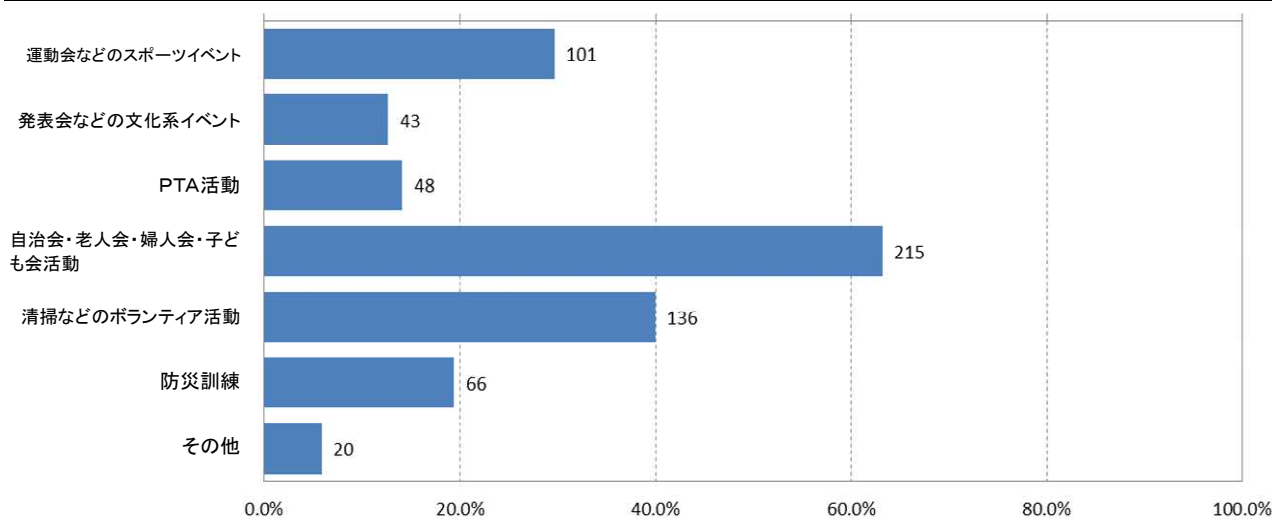
問8 あなたは地域の行事、地域活動等への参加経験がありますか。(1つに○)



「まったく参加していない」が27.9%で最も多く、「あまり参加していない」(27.0%)と「ある程度参加している」(24.9%)が続いています。

	合計	よく参加している	ある程度参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答
全体	1078	72	268	291	301	146
性別						
男性	461	30	106	135	136	54
女性	599	41	158	154	159	87
年齢						
10歳代	18	0	2	8	6	2
20歳代	66	0	10	16	33	7
30歳代	109	4	19	34	45	7
40歳代	122	3	27	40	39	13
50歳代	141	9	42	42	35	13
60歳代	200	11	54	61	45	29
70歳代	215	16	67	50	47	35
80歳以上	196	28	44	40	48	36
家族構成						
単身世帯(ひとりぐらし)	172	17	29	32	68	26
一世帯世帯(夫婦のみ)	333	24	100	92	75	42
二世帯世帯(親と子)	465	27	110	142	129	57
三世帯世帯(親と子と孫)	62	3	18	17	14	10
その他の世帯	28	0	5	8	9	6
家族構成状況						
乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	6	19	29	29	2
小学生	91	3	30	39	18	1
中学生	43	2	12	18	10	1
高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	7	35	33	30	0
社会人	340	20	99	112	106	3
介護を必要とする人	75	5	29	15	24	2
65歳以上の人	355	29	112	111	96	7
障害のある人	93	6	22	29	30	6
認知症の人	34	2	9	12	9	2
いずれもない	162	15	39	41	63	4
小学校区						
梶小学校区	58	4	20	15	18	1
金田小学校区	57	5	22	18	11	1
さつき学園校区	65	5	13	19	28	0
佐太小学校区	50	12	11	15	11	1
三郷小学校区	42	5	6	13	17	1
下島小学校区	55	0	20	18	16	1
寺方小学校区	62	4	15	27	15	1
藤田小学校区	53	4	13	19	16	1
錦小学校区	51	5	15	13	18	0
庭窪小学校区	67	4	23	20	18	2
橋波小学校区	54	4	17	20	13	0
南小学校区	60	2	17	22	19	0
守口小学校区	61	3	14	15	29	0
八雲小学校区	65	2	20	16	25	2
八雲東小学校区	47	2	12	16	14	3
よつば小学校区	51	5	19	13	13	1

問9 問8で「1.よく参加している」「2.ある程度参加している」と回答された方のみお答えください。それは、どのような活動ですか？（あてはまるもの全てに○）



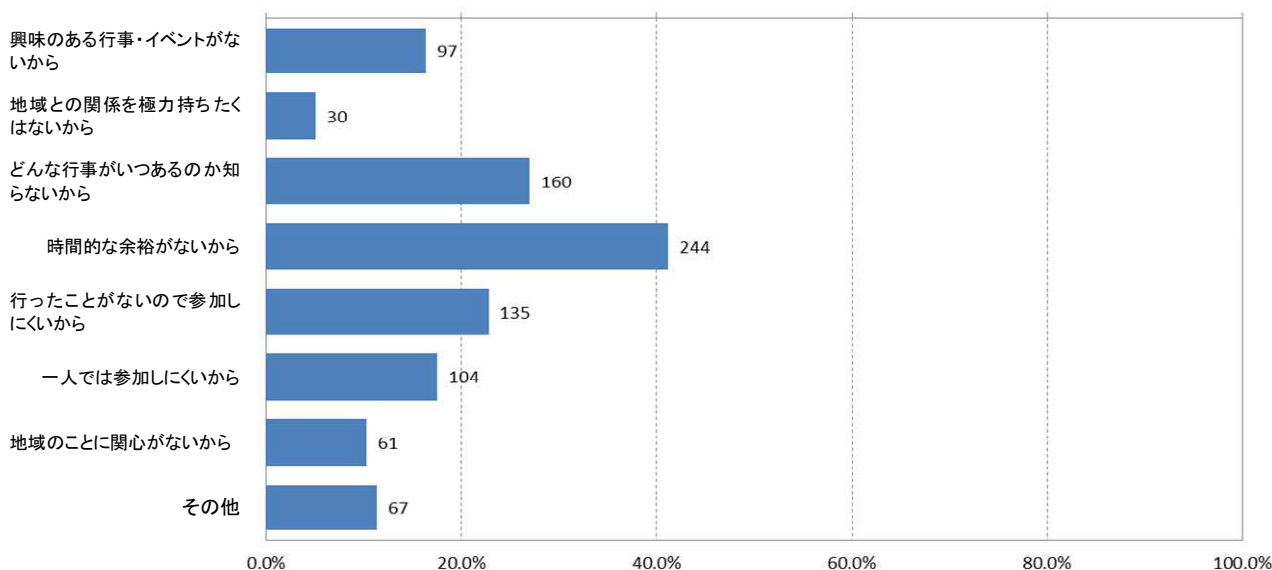
→ その他の回答

現在は高齢になったこと、自分自身のことで何もしていない	花火大会	もちつき大会、カーニバル
お祭り	福祉	地域の夏祭り
	町会・班長	町内会イベント

「自治会・老人会・婦人会・子ども会活動」が63.2%で最も多く、「清掃などのボランティア活動」(40.0%)と「運動会などのスポーツイベント」(29.7%)が続いています。

		1問・2 回答合計	運動会などの スポーツイベント	発表会などの文化 系イベント	P T A 活動	自治会・老人会・ 婦人会・子ども会・ 活動	清掃などのボラン ティア活動	防災訓練	その他
全体		340	101	43	48	215	136	66	20
性別	男性	136	40	19	7	93	54	31	6
	女性	199	59	24	41	120	81	35	14
年齢	10歳代	2	2	0	1	1	1	0	0
	20歳代	10	4	0	1	5	5	0	1
	30歳代	23	8	1	3	12	7	3	2
	40歳代	30	14	4	16	18	7	3	2
	50歳代	51	16	4	18	37	16	12	3
	60歳代	65	12	6	3	35	30	17	3
	70歳代	83	23	20	0	50	32	16	5
	80歳以上	72	20	8	6	56	37	15	4
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	46	9	6	1	31	24	11	7
	一世代世帯(夫婦のみ)	124	36	17	5	75	55	29	5
	二世代世帯(親と子)	137	47	14	41	89	45	20	5
	三世代世帯(親と子と孫)	21	6	5	1	13	7	5	2
	その他の世帯	5	0	1	0	4	3	1	1
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	25	10	2	6	14	7	4	1
	小学生	33	15	4	13	22	9	3	2
	中学生	14	7	0	5	9	2	1	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	42	19	5	19	28	11	3	0
	社会人	119	38	14	30	69	42	20	5
	介護を必要とする人	34	7	4	1	26	12	3	1
	65歳以上の人	141	39	22	8	89	62	35	8
	障害のある人	28	7	5	3	20	14	8	1
	認知症の人	11	2	1	1	7	4	3	2
	いずれもない	54	13	9	4	35	25	14	7
小学校区	梶小学校区	24	11	4	4	15	7	3	1
	金田小学校区	27	10	1	3	20	12	5	2
	さつき学園校区	18	2	1	3	14	4	4	2
	佐太小学校区	23	10	1	4	17	14	6	0
	三郷小学校区	11	2	4	1	7	6	7	1
	下島小学校区	20	7	2	5	9	4	1	1
	寺方小学校区	19	5	4	2	9	9	4	1
	藤田小学校区	17	7	0	4	10	5	2	1
	錦小学校区	20	5	3	5	16	12	4	1
	庭窪小学校区	27	6	6	5	17	11	1	3
	橋波小学校区	21	2	2	1	10	13	5	1
	南小学校区	19	1	6	0	12	6	7	0
	守口小学校区	17	5	2	2	8	4	4	1
	八雲小学校区	22	7	1	4	11	11	4	2
	八雲東小学校区	14	11	0	2	12	4	5	1
	よつば小学校区	24	5	4	2	17	8	4	2

問10 問8で「3.あまり参加していない」「4.まったく参加していない」と回答された方のみお答えください。  
参加されない理由をお聞かせください。(あてはまるもの全てに○)



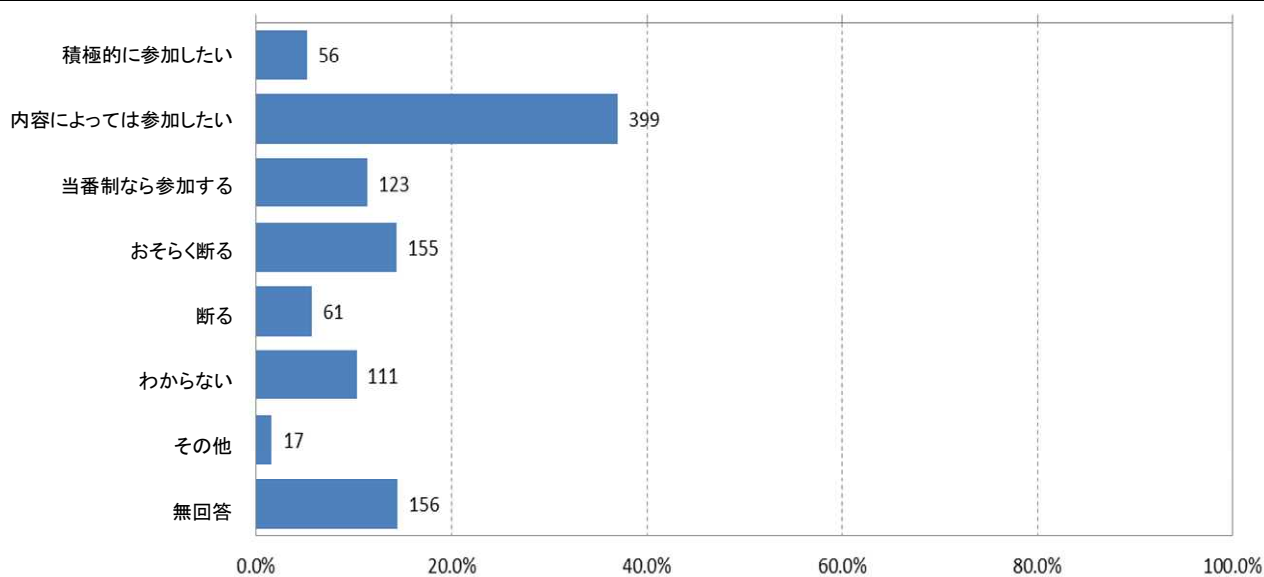
→ その他の回答

体が不自由な為	海外に住んでいた為	わずらわしいことは嫌
家内が町会、その他の役をしている	病気の為、人とふれ合うのが難しいから	入院中の為
足が不自由だから	うつ病で、参加することが困難な状態です	膝関節突で痛みがあるから
自治会の役員になった場合のみ参加	学生の為	年で行くのがしんどいので
病気しているから参加出来ない	仕事の関係で夜の仕事	足が悪く、外に出たくない
障害があり、一人では歩けない	生活に追われている	体調が良くないから
最近引っ越してきたから	元気がない	若いときは色々参加していましたが84歳で不自由です
町会を辞めたので	病気の為	土・日は実家に帰省
人間関係が苦手だから	今のところ二人とも元気なので外へ出掛けることが多いため	仕事と重なり参加できない
体力が無い	高齢の為	地域の人間と関わりたくない

「時間に余裕がないから」が41.2%で最も多く、「どんな行事がいつあるのかわからないから」(27.0%)と「行ったことがないので参加しにくいから」(22.8%)が続いています。

		3問・4 回答合計	興味のある 行事・イベ ントがない から	地域との 関係が極力 維持 できない から	どんな 行事がいつ ある か 知らない から	時間的な 余裕がない から	参加し にくい から	一人 では 参加し にくい から	地域 の こと に関 心 が な い から	その他
全体		592	97	30	160	244	135	104	61	67
性別	男性	271	48	18	72	99	65	44	33	26
	女性	313	48	12	86	145	66	60	28	38
年齢	10歳代	14	4	0	9	5	3	3	1	3
	20歳代	49	4	2	19	27	11	11	12	4
	30歳代	79	17	4	37	41	29	13	8	3
	40歳代	79	14	6	14	56	17	12	12	7
	50歳代	77	9	5	20	44	12	9	5	4
	60歳代	106	28	2	28	36	26	19	9	9
	70歳代	97	15	7	20	22	17	20	7	10
	80歳以上	88	6	4	12	13	18	17	7	25
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	100	9	3	28	32	20	29	12	13
	一世代世帯(夫婦のみ)	167	29	6	46	53	39	31	13	20
	二世代世帯(親と子)	271	54	17	73	141	67	37	30	22
	三世代世帯(親と子と孫)	31	3	1	6	11	5	5	3	5
	その他の世帯	17	2	3	4	6	1	2	3	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	58	15	3	28	24	21	7	2	5
	小学生	57	11	2	17	34	18	8	4	4
	中学生	28	3	2	3	22	6	4	6	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	63	10	2	17	41	11	10	9	9
	社会人	218	40	10	59	113	51	38	29	19
	介護を必要とする人	39	3	1	10	9	7	9	3	11
	65歳以上の人	207	29	16	46	69	45	38	20	28
	障害のある人	59	8	1	12	18	9	11	4	17
	認知症の人	21	3	1	3	6	4	5	3	4
	いずれもない	104	17	5	31	39	23	21	13	6
小学校区	梶小学校区	33	2	3	13	12	5	3	8	3
	金田小学校区	29	6	4	6	13	5	4	3	4
	さつき学園校区	47	6	3	11	22	8	8	5	4
	佐太小学校区	26	4	3	3	12	8	1	2	2
	三郷小学校区	30	4	1	10	14	5	6	2	2
	下島小学校区	34	4	1	13	13	7	3	2	3
	寺方小学校区	42	7	0	9	15	11	2	2	6
	藤田小学校区	35	8	4	3	13	6	5	4	4
	錦小学校区	31	7	1	11	11	8	5	4	2
	庭窪小学校区	38	5	0	17	21	11	5	2	5
	橋波小学校区	33	8	0	5	11	4	8	4	5
	南小学校区	41	9	3	12	17	13	8	4	4
	守口小学校区	44	6	1	19	18	11	13	4	5
	八雲小学校区	41	8	3	7	17	13	13	6	6
	八雲東小学校区	30	7	0	10	14	10	9	3	4
よつば小学校区	26	5	3	2	10	7	2	4	4	

問11 今後、地域活動への参加の依頼があった場合、あなたはどうしますか。(1つに○)



→ その他の回答

時間に都合がつけば参加したい。

気持ちはありますが、私の場合は酸素ボンベが必要な為に出にくいことが大きな理由です。今は思うだけでとても無理になりました。

予定が合えば参加したい。

家の中も車椅子で生活している為参加出来ない状態。

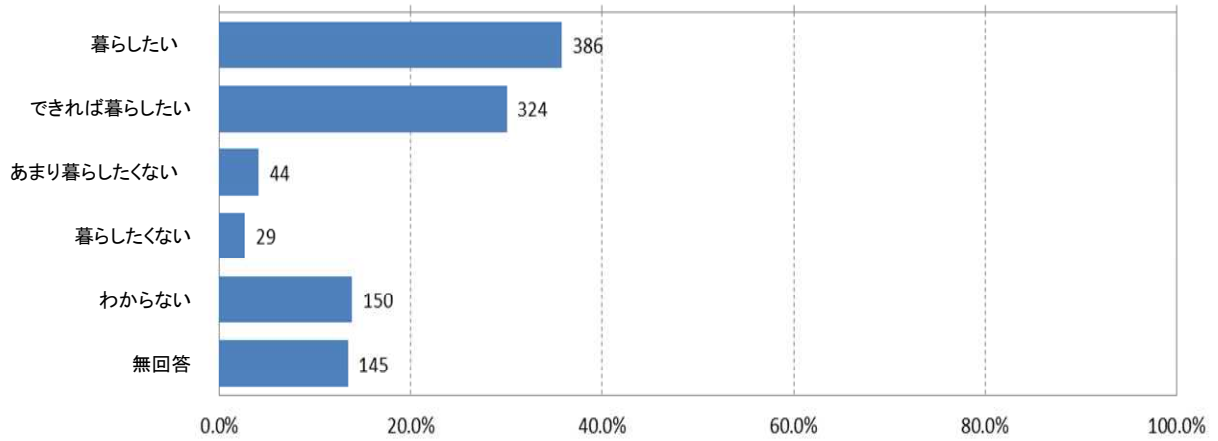
老人会サロン・掃除・公園

「内容によっては参加したい」が 37.0%で最も多く、「無回答」(14.5%)と「おそらく断る」(14.4%)が続いています。



		合計	積極的に参加したい	内容によっては参加したい	当番制なら参加する	おそらく断る	断る	わからない	その他	無回答
全体		1078	56	399	123	155	61	111	17	156
性別	男性	461	26	178	44	74	26	46	6	61
	女性	599	29	216	78	79	34	62	11	90
年齢	10歳代	18	1	7	0	2	0	5	1	2
	20歳代	66	1	26	2	13	8	9	0	7
	30歳代	109	3	54	11	20	3	12	0	6
	40歳代	122	7	39	13	25	9	14	3	12
	50歳代	141	8	47	29	22	7	13	1	14
	60歳代	200	8	84	31	21	4	16	4	32
	70歳代	215	15	78	24	25	8	25	3	37
	80歳以上	196	12	62	12	25	22	16	5	42
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	15	54	9	22	17	23	4	28
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	16	138	40	43	9	35	3	49
	二世帯世帯(親と子)	465	19	175	63	73	27	42	8	58
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	2	23	7	11	5	4	0	10
	その他の世帯	28	3	5	3	3	3	5	2	4
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	2	52	13	10	1	6	0	1
	小学生	91	3	42	14	17	2	10	2	1
	中学生	43	1	14	7	10	2	9	0	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	3	39	19	20	7	11	3	3
	社会人	340	14	150	51	52	27	36	5	5
	介護を必要とする人	75	5	29	5	15	9	5	1	6
	65歳以上の人	355	24	147	52	59	19	39	6	9
	障害のある人	93	7	30	16	19	6	9	2	4
	認知症の人	34	1	16	2	4	4	4	1	2
	いずれもない	162	9	61	12	27	14	29	1	9
小学校区	梶小学校区	58	3	21	9	4	5	10	2	4
	金田小学校区	57	4	27	5	9	3	5	2	2
	さつき学園校区	65	5	28	3	12	5	8	2	2
	佐太小学校区	50	3	23	6	7	4	6	1	0
	三郷小学校区	42	5	17	6	7	2	2	2	1
	下島小学校区	55	1	30	11	5	1	6	1	0
	寺方小学校区	62	2	29	9	11	1	7	0	3
	藤田小学校区	53	1	21	10	10	4	5	1	1
	錦小学校区	51	5	22	12	3	4	5	0	0
	庭窪小学校区	67	4	33	6	13	4	6	0	1
	橋波小学校区	54	5	22	5	8	5	6	0	3
	南小学校区	60	4	22	7	13	5	6	0	3
	守口小学校区	61	2	25	6	10	3	12	2	1
	八雲小学校区	65	2	24	8	10	7	13	0	1
	八雲東小学校区	47	2	21	8	5	4	4	1	2
よつば小学校区	51	4	16	7	17	3	3	1	0	

問12 将来も現在の地域で暮らしていきたいと思いますか。(1つに○)



「暮らしたい」が35.8%で最も多く、「できれば暮らしたい」(30.0%)と「わからない」(13.9%)が続いています。

	合計	暮らしたい	できれば暮らした	あまり暮らしたくない	暮らしたくない	わからない	無回答	
全体	1078	386	324	44	29	150	145	
性別	男性	461	172	150	12	13	58	56
	女性	599	208	170	30	16	91	84
年齢	10歳代	18	2	7	1	0	6	2
	20歳代	66	11	14	5	5	24	7
	30歳代	109	28	32	12	5	27	5
	40歳代	122	27	45	9	7	24	10
	50歳代	141	38	53	6	6	24	14
	60歳代	200	80	61	4	3	25	27
	70歳代	215	86	75	4	2	11	37
	80歳以上	196	109	37	2	1	8	39
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	70	42	3	5	27	25
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	139	105	6	7	29	47
	二世世代世帯(親と子)	465	140	157	28	15	73	52
	三世世代世帯(親と子と孫)	62	23	14	5	1	8	11
	その他の世帯	28	7	5	1	1	10	4
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	25	27	8	5	18	2
	小学生	91	23	33	10	3	21	1
	中学生	43	17	14	1	3	7	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	28	36	11	3	27	0
	社会人	340	115	114	24	13	72	2
	介護を必要とする人	75	36	27	0	1	8	3
	65歳以上の人	355	168	124	8	6	41	8
	障害のある人	93	42	30	5	1	12	3
	認知症の人	34	18	7	1	1	6	1
いずれもない	162	63	61	3	7	24	4	
小学校区	梶小学校区	58	20	20	3	0	15	0
	金田小学校区	57	19	22	5	0	9	2
	さつき学園校区	65	31	18	2	3	11	0
	佐太小学校区	50	26	13	1	2	8	0
	三郷小学校区	42	23	14	1	0	4	0
	下島小学校区	55	25	18	3	0	7	2
	寺方小学校区	62	27	17	2	4	11	1
	藤田小学校区	53	22	14	1	1	14	1
	錦小学校区	51	13	20	3	5	10	0
	庭窪小学校区	67	29	27	2	1	8	0
	橋波小学校区	54	27	18	0	2	5	2
	南小学校区	60	19	25	4	3	8	1
	守口小学校区	61	26	20	2	0	11	2
	八雲小学校区	65	23	21	5	3	12	1
	八雲東小学校区	47	14	21	5	1	5	1
よつば小学校区	51	19	22	3	3	2	2	

問13 問12で「3.あまり暮らしたくない」「4.暮らしたくない」と回答された方のみお答えください。その理由をご記入ください。

7人家族で家事手伝いのため、ここで住むしか方法がない。

PTA活動は仕事を休んでも出なければならず、生活しづらい。(下校当番)引越したことを後悔している。学童なども充実していない。本当に暮らしづらい。

あまり環境がよくない。住んでいる人とは感覚が違いすぎるので、友人を作れなかった。道路ばかりで散歩するのが面白くない。

家が古いの、土地が借地なので安い賃貸住宅があれば引っ越したい

家の前に小さな川(70cmほど)があり、その前が国通局の地なの、雑草がひどく、家の横にも国の土地なのに雑草がひどく、私も高齢者なので草切りがあまり出来ない、ヘビやムカデなどが出てきます。

隣近所がしらじらしい。

インフラ整備が遅れている。水道費が高い。

駅が遠い、カラスが多い、子どもが道路でよく遊んでいて危ない。

大阪市内に子どもがいてから。

同じ地域を職場としていますが、窃盗の多さ、常識の欠落等、同じ地域住民として扱って欲しくない人が多すぎる為。

親の介護を働きながら経験しました。片親は大阪市で、地方自治体によって介護サービスなど利用条件が違うようで、守口市はわたしが望む内容ではありませんでした。その当時の困った印象が強く、他市への転居を検討中。

外国で暮らしたい夢があるので。

環境がいい地域に引っ越したい。利便性はいいが、緑も少なく、美しい地域ではない。

人のことを色々他の人に言っている。

きれいな公園が少ないから。

近所付き合いがねちねちとうるさいから。

近所との年代が合わない。実家に戻る予定。

近隣のマナーが悪すぎる。歩道、駐輪駐車、庭への不法投棄、警察に相談してものれんに腕押し！

持ち家であるがため、夫が認知症で施設に入ってから一人暮らしになり、しゃべり相手がいないので、外に出かけるにも気が向かない日が多い。最近ではケアマネージャーさんの紹介で週2回リハビリセンターに通いだしてから、少し気分が楽になった。

不便(バスが本数少ない)どの駅にもバスがないと行けない。近くで仕事を探すと自給が低く、生活できない。

平日、休日問わずバイクの騒音が激しいところ。

町の評判、雰囲気、利便性。

周りに工場や会社が多く、大型トラックの行き来がよくあり、また近くにごみ焼却場もあり、子育て環境としてよくないと感じるため。

まわりの方々が自分自身のことしか考えない。

夜、若者や飲み屋の客がうるさい。カラスのフン、歩きタバコ、ポイ捨てが多い。道が整備されておらず車、自転車が危ない。

田舎に住みたいから。

治安が良くない。最寄り駅が遠い。

魅力が無い。環境が悪い。虫が多い。車の騒音。交通が不便。国保の支払額が高い。住居に不満。深夜のバイクの騒音。電車の音がうるさい。

治安が悪く、自転車に乗っている人のマナーが悪いから。

子どもの教育のことを考えると、守口はあまりよくないと思うので。

仕事場から遠いので暮らしたくない。

地元に戻りたいと思っているから。別に今住んでいる地域が嫌なわけではない。

宗教関係が理由

老後ゆつくりと暮らせるようには思えない。

住民税が高いわりに赤字の市で、そのくせ市役所を建てかえるなどしていることが矛盾しているから。

常識のない家族が多い地区なので、もめ事が多く、疲れるから。

知り合いや友人もいない、主人の両親の実家は近いが自分の親でもない。毎日気持ちが疲れきっており、のびのび暮らせているわけではない。

老後ゆつくりと暮らせるようには思えない。

地域レベルが低い。学校の教育に関しても低く感じており、子どもの格差が今後気になる。

税金や健康保険料が高すぎる。騒音がうるさい。道が狭く、ゴミゴミしている。

治安が良くない。最寄り駅が遠い。

子どもの教育のことを考えると、守口はあまりよくないと思うので。

地域との関係を極力持ちたくはないから

近いうちに実家のある門真市で父母の面倒を見るために同居するから。

近くに図書館やプールなどの施設が少ない。

定年後は実家に帰る。

転勤があるので

暮らしたいけど田舎に家があり、そこに住む場合がある。

同世代世帯が近隣に全く住んでいないため。

となりの工場が朝早くから(6時ごろ)うるさい！！から。

長い間住んでいるという理由で、いばったり、人のうわさ話をする人がいるから。

なんとなく暮らしにくい。

人間関係がややこしすぎる。モラルが低すぎる。

バスの本数が減り、駅までが非常に不便になった。(1時間に1本)

八雲北町3丁目淀川堤防沿いに住んでいるが、市場が遠く、日頃の買いものに不自由している。荷物を持つての歩きは苦痛だ。

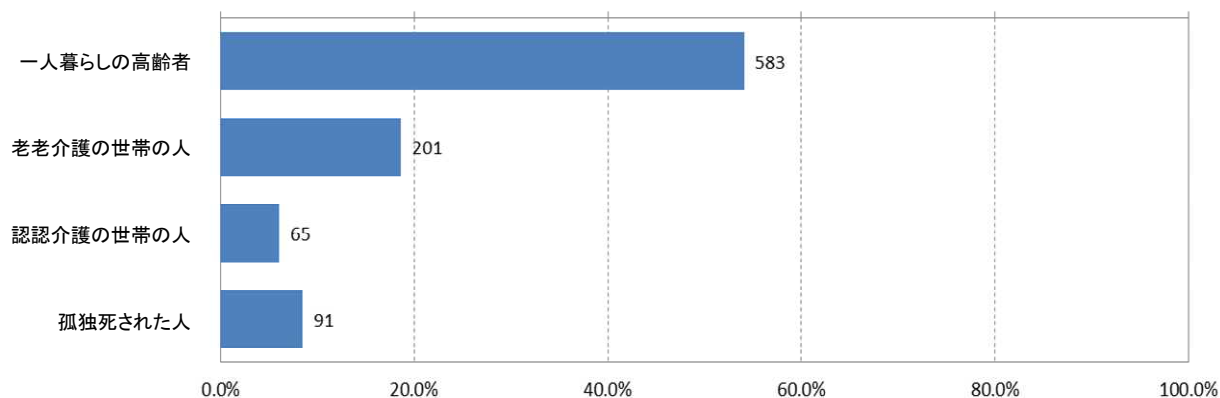
避難場所がないので。

夫婦2人になったら沖縄に住みたいから。

緑が少なく、公園も手入れされておらず、子どもを育てていくには、災害時避難所も少ない。旧市役所など私有地を広場や公園にしてみれば、1号線沿いで梅田から10km。災害トイレなど積極的に。マンション建てすぎて空きが少ない。学力が低い。

## 高齢化社会の現状と課題について

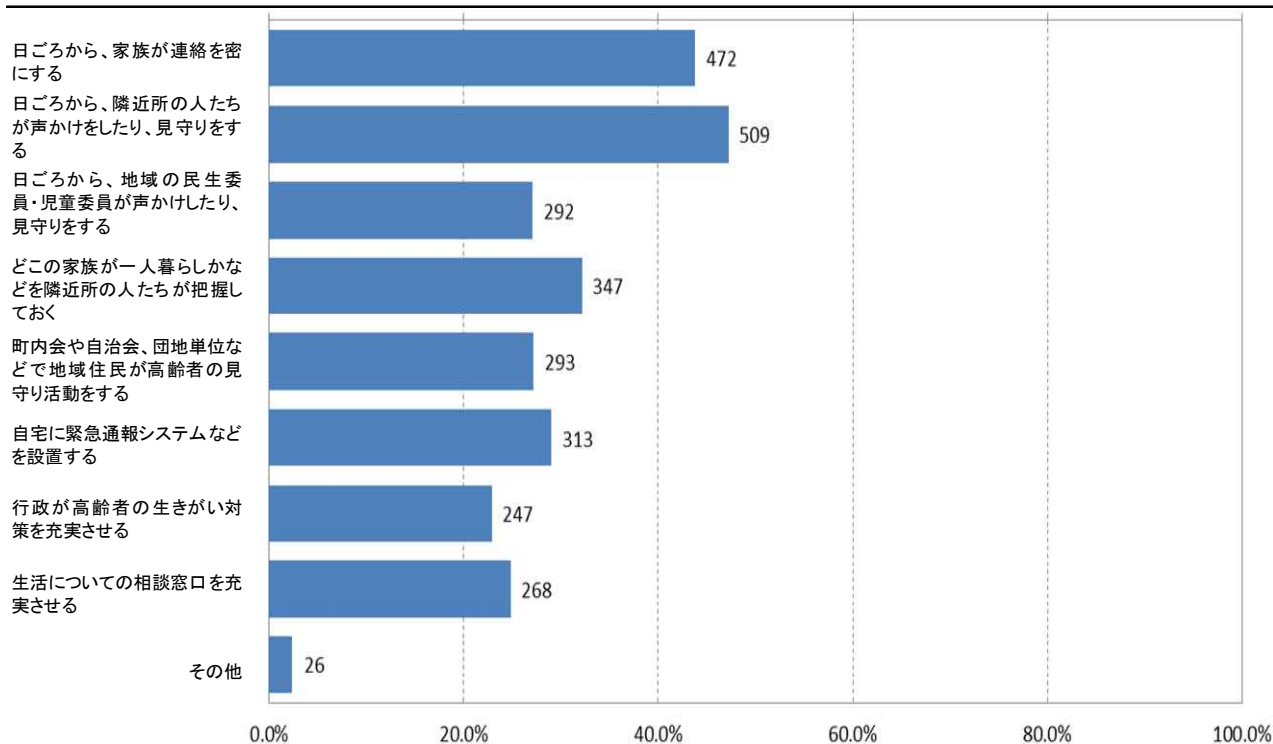
問14 あなたの身近な地域に次のような方がいるのを見聞きしたことがありますか？(あてはまるもの全てに○)



「一人暮らしの高齢者」が54.0%で最も多く、「老老介護の世帯の人」(18.6%)と「孤独死された人」(8.4%)が続いています。

		合計	者一人暮らしの高齢	人老介護の世帯の	人認介護の世帯の	孤独死された人
全体		1078	583	201	65	91
性別	男性	461	244	82	31	29
	女性	599	329	118	34	62
年齢	10歳代	18	9	2	1	0
	20歳代	66	27	14	6	10
	30歳代	109	47	21	5	8
	40歳代	122	62	22	12	13
	50歳代	141	91	26	10	19
	60歳代	200	106	39	11	16
	70歳代	215	117	34	6	14
	80歳以上	196	119	43	14	11
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	103	23	9	24
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	185	70	26	27
	二世代世帯(親と子)	465	245	94	25	33
	三世代世帯(親と子と孫)	62	31	7	3	5
	その他の世帯	28	12	6	2	2
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	38	12	4	9
	小学生	91	51	13	6	8
	中学生	43	24	7	2	3
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	57	20	8	11
	社会人	340	203	76	23	33
	介護を必要とする人	75	56	27	9	5
	65歳以上の人	355	234	86	21	31
	障害のある人	93	54	22	6	5
	認知症の人	34	23	12	7	5
いずれもない	162	100	27	15	21	
小学校区	梶小学校区	58	34	9	4	9
	金田小学校区	57	36	11	4	3
	さつき学園校区	65	47	12	4	9
	佐太小学校区	50	27	13	5	7
	三郷小学校区	42	34	11	4	8
	下島小学校区	55	26	10	5	7
	寺方小学校区	62	37	18	2	6
	藤田小学校区	53	34	12	2	3
	錦小学校区	51	23	12	5	4
	庭窪小学校区	67	39	13	1	2
	橋波小学校区	54	41	13	4	7
	南小学校区	60	39	9	5	8
	守口小学校区	61	37	15	4	5
	八雲小学校区	65	36	17	4	5
	八雲東小学校区	47	27	8	2	4
	よつば小学校区	51	36	14	6	3

問15 問14でお聞きしたような方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、どのような取り組みが大切だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)



→ その他の回答

わからない

当事者の方が役所に介護などの申請手続きをしなくても、役所のほうで各家庭の介護などの必要性を調査してもらって、必要なケアをしてもらえる

安心して暮らすために、声かけや行政の助けも必要な場合もあるが、自分で仕事や趣味を見つけ、やりがいを生活の力で見つけて健康をしっかり管理する自助努力あつてのことだと思います。

ゴミ屋敷を注意及び強制処分

新聞を取らない人が増えている。どうやって安否確認をするのか。新しい方法を考えてみたい。

近所の人々の年齢にも関係が有ると思います。

隣近所年よりばかり！

行事があっても足の便が悪ければ参加できないのでは

飲食店可能地域の拡大、映画、音楽、大学、美術館等、文化施設を設置。

特に地域の民生委員・児童委員が声かけしたり、見守りをするのが大事ではないかと思います。

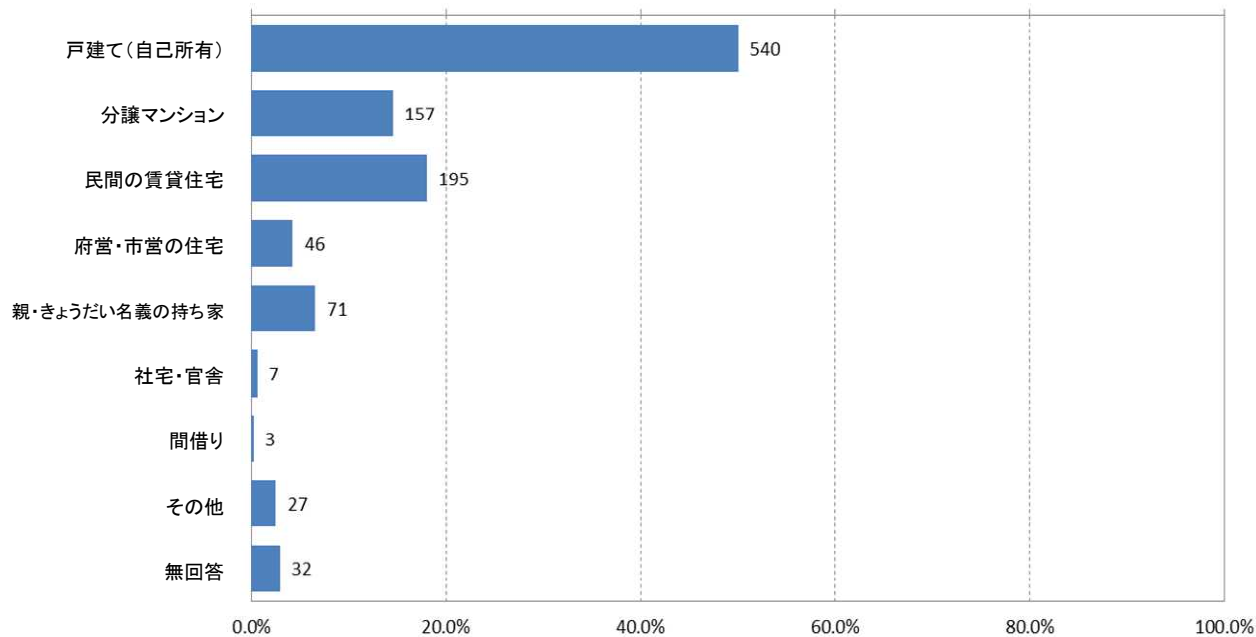
「日ごろから隣近所の人たちが声かけをしたり、見守りをする」が47.2%で最も多く、「日ごろから家族が連絡を密にする」(43.8%)と「どこの家族が一人暮らしかななどを隣近所の人たちが把握しておく」(32.2%)が続いています。



		合計	日ごろから、 密にする	日ごろから、 声かけをしたり、 見守りをする	日ごろから、 地域の民生委 員・児童委員が 声かけした り、見守りをする	どこの家族が一人暮らしか などを隣近所の人たちが把握 しておく	町内会や自治会、団地単位 などで地域住民が高齢者の 見守り活動をする	自宅に緊急通報システムな どを設置する	行政が高齢者の生きがい対 策を充実させる	生活についての相談窓口を 充実させる	その他
全体		1078	472	509	292	347	293	313	247	268	26
性別	男性	461	186	204	114	130	132	123	112	112	7
	女性	599	280	300	176	215	159	188	133	151	19
年齢	10歳代	18	11	9	8	5	4	5	7	6	0
	20歳代	66	34	33	11	16	15	18	16	19	3
	30歳代	109	60	46	41	35	22	28	28	32	3
	40歳代	122	70	59	46	44	32	46	32	42	3
	50歳代	141	63	72	45	46	53	50	40	46	8
	60歳代	200	88	103	58	76	64	60	45	49	1
	70歳代	215	71	93	46	70	59	57	41	41	4
	80歳以上	196	70	91	36	54	42	48	38	32	4
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	69	82	40	51	45	45	36	30	6
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	133	163	86	116	101	105	80	82	5
	二世帯世帯(親と子)	465	223	220	144	149	130	134	115	132	14
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	25	30	14	22	10	20	10	19	0
	その他の世帯	28	16	10	7	8	5	6	6	3	1
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	56	46	34	30	19	23	22	25	1
	小学生	91	58	46	35	36	25	26	23	24	2
	中学生	43	23	26	16	15	7	12	10	8	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	64	63	38	41	28	42	31	38	0
	社会人	340	193	177	125	138	100	119	103	118	7
	介護を必要とする人	75	33	38	22	28	21	34	25	21	4
	65歳以上の人	355	173	193	101	143	122	126	92	99	10
	障害のある人	93	39	54	21	28	28	31	26	22	2
	認知症の人	34	15	17	12	10	11	11	10	9	3
	いずれもない	162	71	91	43	55	52	48	36	36	5
小学校区	梶小学校区	58	28	36	19	20	16	21	12	17	1
	金田小学校区	57	29	30	20	21	21	16	16	17	0
	さつき学園校区	65	31	34	22	26	20	20	18	20	2
	佐太小学校区	50	19	24	16	17	20	14	18	16	0
	三郷小学校区	42	23	28	13	24	17	14	14	13	2
	下島小学校区	55	30	29	17	17	18	17	13	13	2
	寺方小学校区	62	25	35	21	26	20	22	19	16	2
	藤田小学校区	53	23	28	14	21	18	19	12	10	1
	錦小学校区	51	33	30	18	22	13	19	18	16	1
	庭窪小学校区	67	35	36	19	18	20	19	12	14	4
	橋波小学校区	54	28	35	12	21	14	24	12	18	0
	南小学校区	60	32	27	21	24	13	23	15	20	2
	守口小学校区	61	34	30	19	12	22	18	15	19	2
	八雲小学校区	65	36	37	17	29	18	20	15	15	1
	八雲東小学校区	47	20	23	17	18	15	18	14	16	4
	よつば小学校区	51	28	26	17	18	19	19	18	18	2

## 社会格差や生活困窮に関する実態と意識について

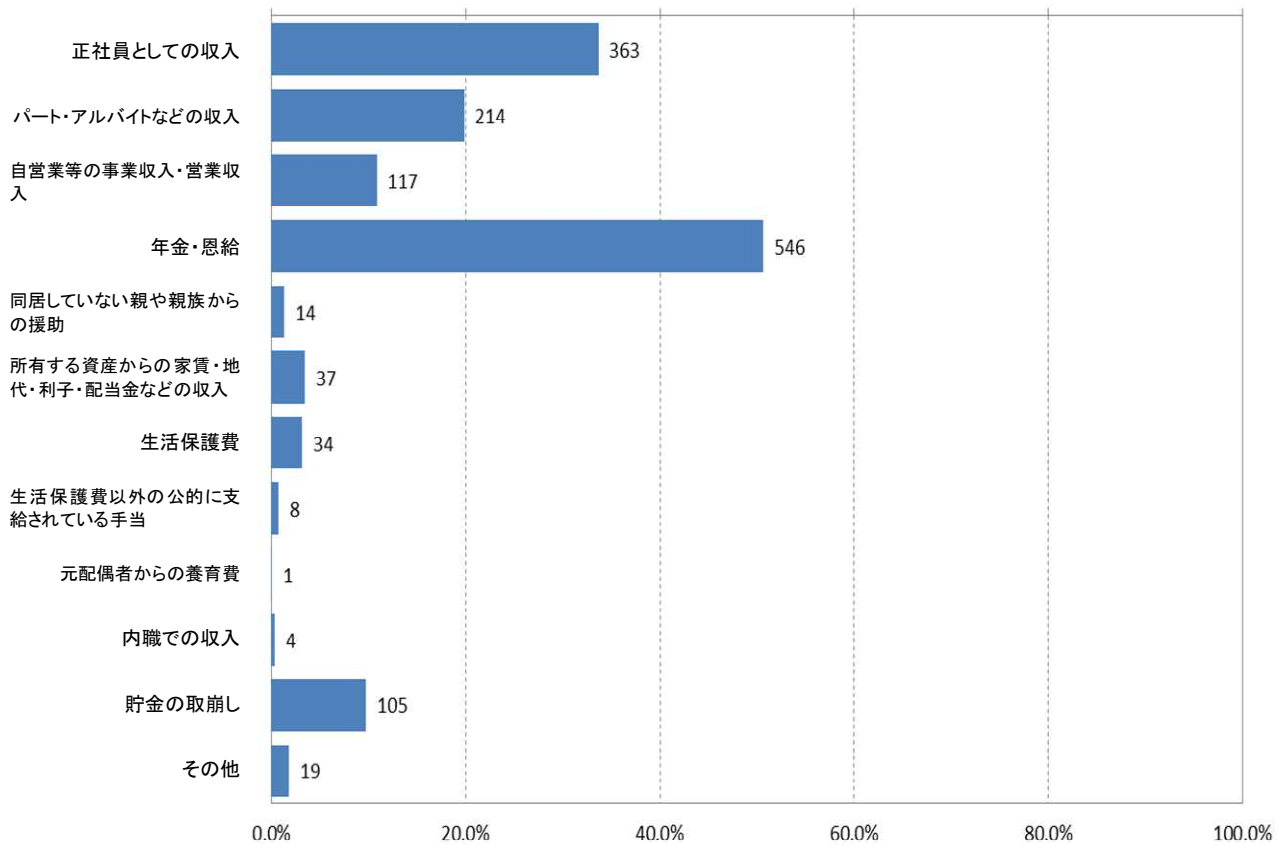
問16 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)



「戸建て(自己所有)」が50.0%で最も多く、「民間の賃貸住宅」(18.1%)と「分譲マンション」(14.6%)が続いています。

		合計	戸建て (自己所有)	分譲マンション	民間の賃貸住宅	府営・市営の住宅	親・きょうだいな義 の持ち家	社宅・官舎	間借り	その他	無回答
全体		1078	540	157	195	46	71	7	3	27	32
性別	男性	461	231	62	93	16	29	5	0	12	13
	女性	599	300	93	98	30	42	2	3	15	16
年齢	10歳代	18	7	1	2	0	8	0	0	0	0
	20歳代	66	10	4	19	3	24	3	1	1	1
	30歳代	109	51	18	27	2	8	1	0	0	2
	40歳代	122	59	20	23	4	11	0	0	3	2
	50歳代	141	64	37	23	3	10	2	0	1	1
	60歳代	200	107	35	33	8	4	0	2	9	2
	70歳代	215	121	26	35	12	3	1	0	6	11
	80歳以上	196	116	14	32	14	3	0	0	7	10
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	57	16	66	15	4	2	1	4	7
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	179	57	61	12	2	1	1	11	9
	二世代世帯(親と子)	465	247	76	54	16	54	3	0	4	11
	三世代世帯(親と子と孫)	62	43	3	3	0	7	0	1	3	2
	その他の世帯	28	5	3	7	3	4	1	0	5	0
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	45	13	18	2	4	0	1	1	1
	小学生	91	55	20	6	2	4	0	1	2	1
	中学生	43	26	7	5	1	3	0	0	0	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	60	15	8	1	18	1	0	0	2
	社会人	340	172	62	47	5	38	2	0	4	10
	介護を必要とする人	75	43	8	11	4	4	0	0	2	3
	65歳以上の人	355	201	45	36	21	27	1	2	13	9
	障害のある人	93	47	12	14	5	4	0	0	6	5
	認知症の人	34	22	2	4	2	3	0	0	0	1
	いずれもない	162	64	21	52	9	3	2	1	5	5
小学校区	梶小学校区	58	29	8	16	1	2	0	0	2	0
	金田小学校区	57	38	0	3	6	6	0	0	1	3
	さつき学園校区	65	34	7	13	1	5	1	0	1	3
	佐太小学校区	50	23	6	5	10	3	0	0	2	1
	三郷小学校区	42	27	2	7	0	6	0	0	0	0
	下島小学校区	55	17	21	9	3	1	0	0	2	2
	寺方小学校区	62	34	2	15	0	6	1	1	2	1
	藤田小学校区	53	32	4	7	0	3	0	0	6	1
	錦小学校区	51	24	5	10	6	4	1	1	0	0
	庭窪小学校区	67	32	19	9	1	3	1	0	1	1
	橋波小学校区	54	33	3	8	2	7	0	0	1	0
	南小学校区	60	38	6	7	0	4	0	1	1	3
	守口小学校区	61	20	15	16	0	5	0	0	3	2
	八雲小学校区	65	26	14	11	7	2	1	0	2	2
	八雲東小学校区	47	12	18	11	0	1	0	0	2	3
よつば小学校区	51	34	7	5	2	1	0	0	0	2	

問17 あなたの世帯の収入源は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるもの全てに○)



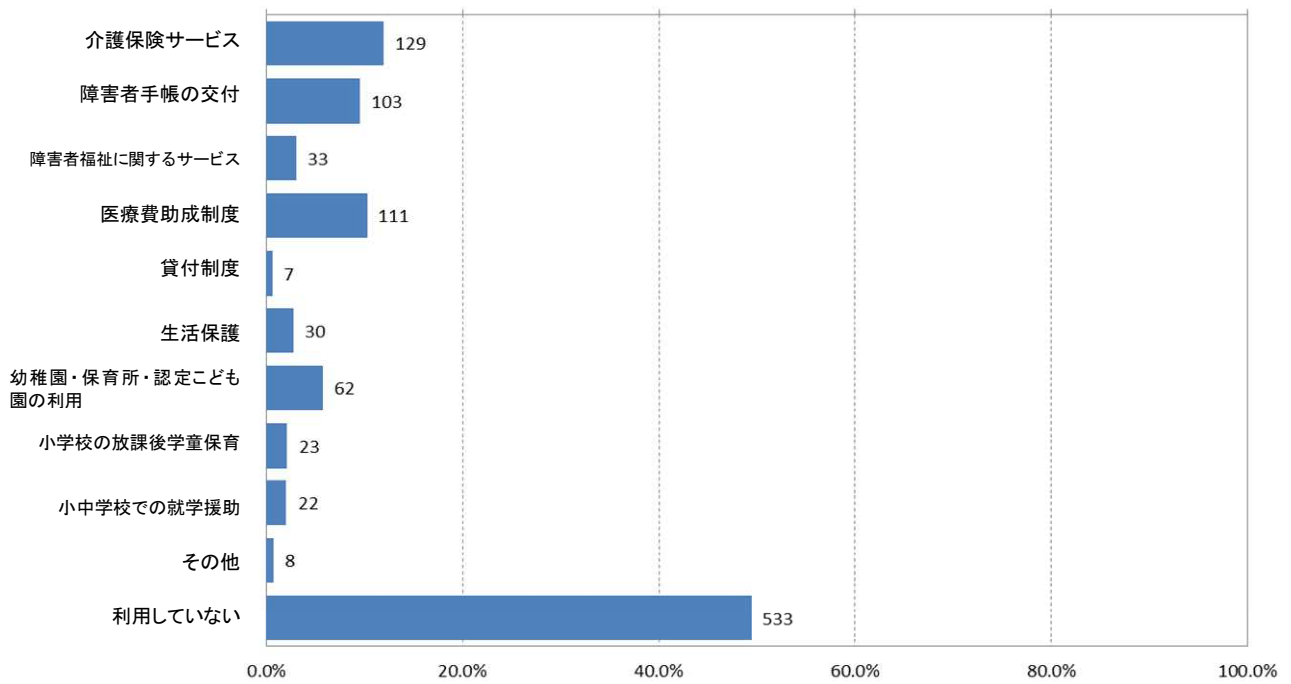
→ その他の回答

入院中の為	学生のためなし	派遣社員	傷害年金
旦那の収入	同居している親の援助	分からない	

「年金・恩給」が50.6%で最も多く、「正社員としての収入」(33.7%)と「パート・アルバイトなどの収入」(19.9%)が続いています。

		合計	正社員としての収入	パート・アルバイトなどの収入	自営業等の事業収入	年金・恩給	同居していない親や親族からの援助	賃・地代・利子・配当金などの収入	生活保護費	生活保護費以外の公的に支給されている手当	元配偶者からの養育費	内職での収入	貯金の取崩し	その他
全体		1078	363	214	117	546	14	37	34	8	1	4	105	19
性別	男性	461	140	73	62	253	5	17	11	2	0	1	51	7
	女性	599	220	140	55	284	9	20	22	6	1	3	50	12
年齢	10歳代	18	13	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	20歳代	66	42	19	12	1	3	1	0	1	0	1	0	2
	30歳代	109	92	22	8	5	1	3	1	1	0	0	4	0
	40歳代	122	78	41	15	17	4	2	1	2	0	1	5	4
	50歳代	141	79	49	20	21	1	4	5	1	1	0	13	5
	60歳代	200	38	52	27	138	1	11	11	1	0	0	28	5
	70歳代	215	11	19	23	188	4	7	6	2	0	2	35	1
	80歳以上	196	7	6	11	172	0	9	10	0	0	0	17	0
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	31	21	10	97	3	4	23	2	0	0	22	2
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	63	54	42	232	3	16	6	2	0	2	42	1
	二世帯世帯(親と子)	465	234	121	55	163	6	13	4	3	1	2	31	11
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	22	15	7	33	0	4	0	0	0	0	4	1
	その他の世帯	28	8	2	1	12	2	0	1	1	0	0	3	4
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	66	15	10	7	1	3	0	0	0	0	3	1
	小学生	91	58	33	16	12	3	3	1	1	0	0	5	2
	中学生	43	22	14	13	7	0	0	1	1	0	0	2	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	67	35	18	8	3	2	0	1	1	0	4	5
	社会人	340	202	99	40	107	3	11	2	1	0	2	28	5
	介護を必要とする人	75	8	8	5	61	0	3	3	1	0	0	9	0
	65歳以上の人	355	70	61	39	266	6	17	4	3	0	2	39	5
	障害のある人	93	12	18	5	60	2	0	6	3	1	0	17	5
	認知症の人	34	3	4	2	26	0	2	1	0	0	0	4	0
	いずれもない	162	41	28	21	81	1	6	12	1	0	0	13	2
小学校区	梶小学校区	58	24	15	6	25	2	2	0	1	0	0	5	1
	金田小学校区	57	23	10	9	28	0	3	0	0	0	0	7	1
	さつき学園校区	65	25	16	8	26	2	0	3	0	0	1	5	2
	佐太小学校区	50	18	5	6	27	0	2	3	0	0	0	8	1
	三郷小学校区	42	14	5	7	24	0	4	0	1	0	0	3	0
	下島小学校区	55	25	10	3	26	0	0	0	0	0	0	6	2
	寺方小学校区	62	18	15	4	33	2	3	2	1	0	0	5	3
	藤田小学校区	53	18	14	4	29	0	0	3	0	0	1	7	1
	錦小学校区	51	17	12	7	24	0	1	2	0	0	1	5	1
	庭窪小学校区	67	22	15	10	32	2	4	1	2	1	0	7	0
	橋波小学校区	54	19	9	1	30	1	2	1	0	0	0	7	0
	南小学校区	60	27	17	8	29	0	5	1	0	0	0	5	0
	守口小学校区	61	22	8	7	29	0	1	1	0	0	0	4	1
	八雲小学校区	65	17	8	9	40	2	1	2	2	0	0	4	1
八雲東小学校区	47	17	15	4	17	0	1	3	0	0	0	5	0	
よつば小学校区	51	19	13	9	23	2	2	2	1	0	0	7	0	

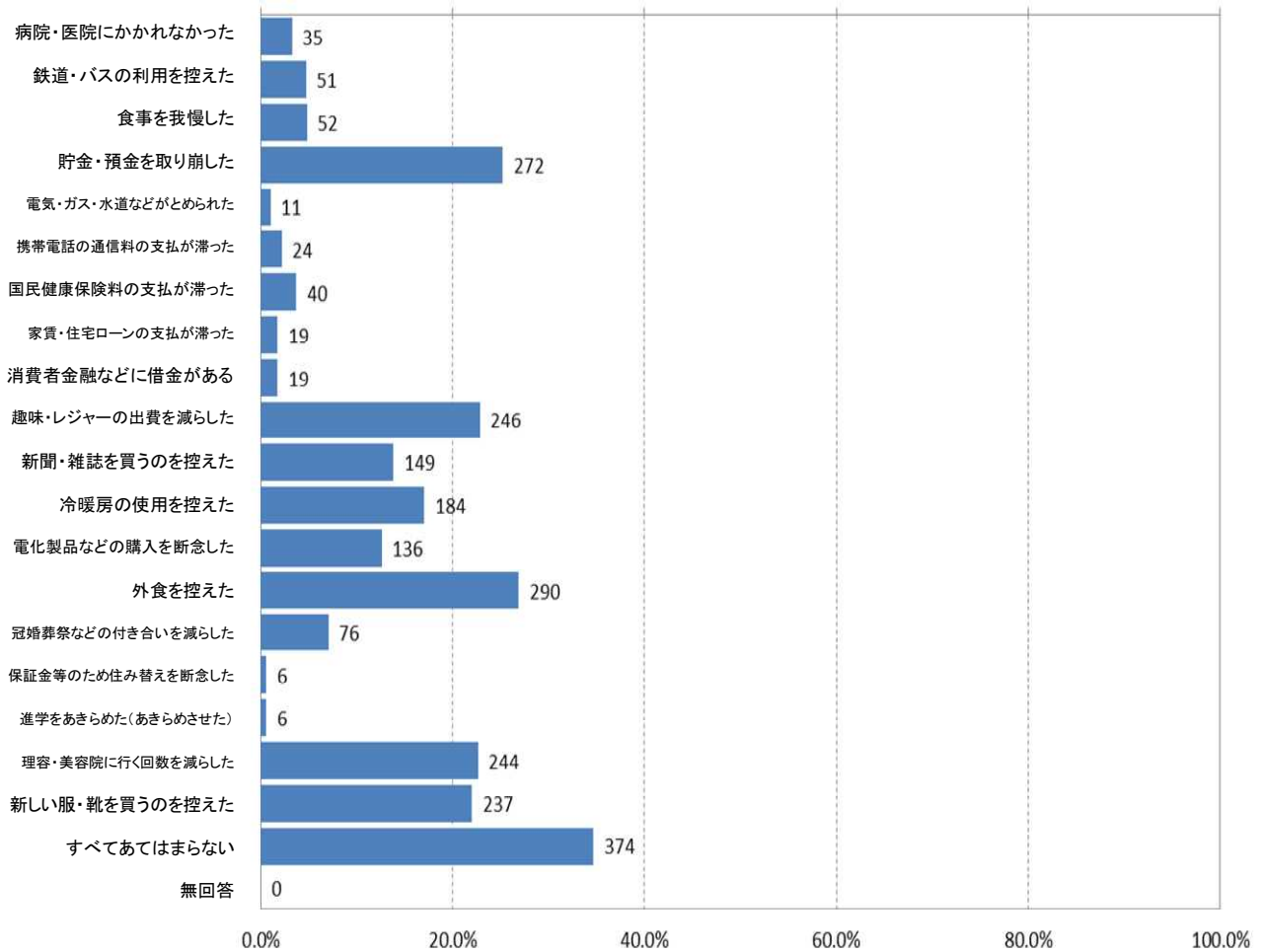
問18 あなたの世帯では次のような子育て、介護、福祉、生活支援に関する制度やサービスを現在受けていますか。(あてはまるもの全てに○)



「利用していない」が 49.4%で最も多く、「介護保険サービス」(12.0%)と「医療費助成制度」(10.3%)が続いています。

	合計	介護保険サービス	障害者手帳の交付	障害者福祉に関するサービス	医療費助成制度	貸付制度	生活保護	定こども園の利用	幼稚園・保育所・認定こども園の利用	小学校の放課後学童保育	小中学校での就学援助	その他	利用していない
全体	1078	129	103	33	111	7	30	62	23	22	8	533	
性別	男性	461	48	64	24	51	3	9	20	5	8	5	238
	女性	599	78	39	9	59	4	20	40	18	13	3	291
年齢	10歳代	18	0	1	0	2	0	0	0	0	2	1	13
	20歳代	66	2	8	3	10	1	0	7	1	1	0	41
	30歳代	109	2	1	0	22	0	2	39	11	5	0	44
	40歳代	122	7	10	9	23	2	2	10	5	7	0	52
	50歳代	141	11	13	5	11	1	5	2	1	3	1	90
	60歳代	200	16	17	1	11	1	11	1	5	1	2	121
	70歳代	215	26	21	6	15	1	5	1	0	1	4	111
	80歳以上	196	64	32	9	16	1	5	0	0	1	0	59
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	27	13	4	3	0	19	0	0	0	1	86
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	37	40	13	32	1	5	2	2	1	3	184
	二世帯世帯(親と子)	465	45	38	12	62	5	5	49	17	16	1	227
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	13	6	1	8	1	0	5	4	3	1	23
	その他の世帯	28	6	6	3	5	0	1	3	0	1	2	8
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	2	2	0	25	0	0	55	8	5	0	16
	小学生	91	5	2	2	26	1	1	24	22	15	0	25
	中学生	43	2	1	0	15	1	2	1	2	9	0	14
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	7	6	2	12	3	0	4	2	4	2	59
	社会人	340	23	21	3	43	2	3	28	12	12	2	191
	介護を必要とする人	75	58	18	8	11	2	4	1	0	0	0	6
	65歳以上の人	355	58	42	13	41	2	6	7	5	2	4	181
	障害のある人	93	29	61	23	25	2	6	3	2	1	0	9
	認知症の人	34	26	4	2	3	0	1	1	0	0	0	7
	いずれもない	162	8	6	3	3	0	12	0	0	0	4	102
小学校区	梶小学校区	58	8	4	1	6	0	1	4	2	1	2	33
	金田小学校区	57	10	5	0	6	0	0	1	2	1	0	30
	さつき学園校区	65	3	8	3	11	1	3	3	0	0	2	39
	佐太小学校区	50	6	5	1	6	0	3	5	1	3	0	17
	三郷小学校区	42	5	3	1	6	0	1	1	0	0	0	21
	下島小学校区	55	7	7	2	10	0	0	3	1	1	1	23
	寺方小学校区	62	6	6	3	5	0	2	5	2	0	1	29
	藤田小学校区	53	7	7	1	5	0	2	4	2	2	0	25
	錦小学校区	51	4	4	2	4	2	2	4	2	3	0	33
	庭窪小学校区	67	8	7	4	14	2	2	3	1	3	0	27
	橋波小学校区	54	11	9	2	1	0	1	3	0	0	0	28
	南小学校区	60	3	4	0	6	0	1	5	2	0	0	35
	守口小学校区	61	10	6	3	10	0	1	3	2	0	1	27
	八雲小学校区	65	7	4	4	5	0	2	5	0	2	0	32
	八雲東小学校区	47	2	1	1	3	0	3	5	3	1	0	25
よつば小学校区	51	7	4	1	4	0	1	3	3	3	0	27	

問19 あなたの世帯では、お金がないことが理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお答えください。(あてはまるもの全てに○)

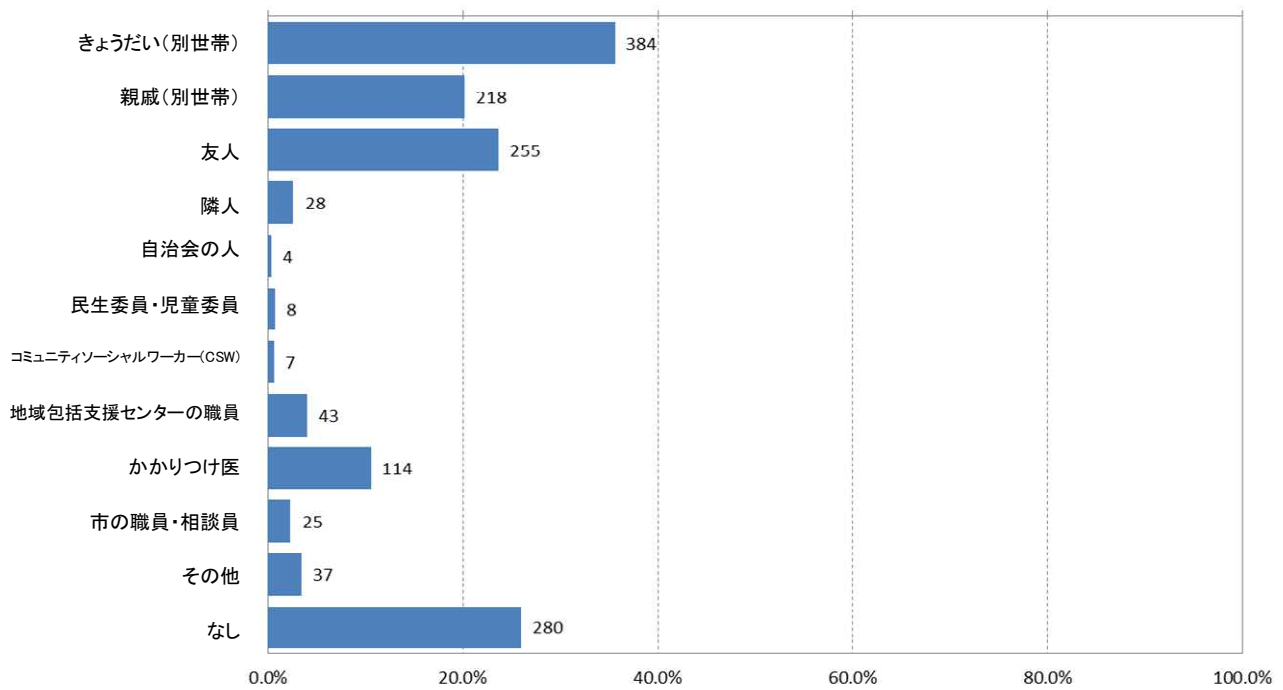


「すべてあてはまらない」が34.7%で最も多く、「外食を控えた」(26.9%)と「貯金・預金を取り崩した」(25.2%)が続いています。



	合計	なかった	病院・医院にかかれ	控えた	鉄道・バスの利用を	食事を我慢した	貯金・預金を取り崩した	電気・ガス・水道などがとめられた	携帯電話の通信料の支払が滞った	国民健康保険料の支払が滞った	家賃・住宅ローンの支払が滞った	金がある	消費者金融などに借金がある	趣味・レジャーの出費を減らした	新聞・雑誌を買うのを控えた	冷暖房の使用を控えた	電化製品などの購入を断念した	外食を控えた	冠婚葬祭などの付き合いを減らした	保証金等のため住み替えを断念した	進学をあきらめた(あきらめさせた)	回数減らした	美容・美容院に行く	新しい服・靴を買うのを控えた	すべてあてはまらない
全体	1078	35	51	52	272	11	24	40	19	19	246	149	184	136	<b>290</b>	76	6	6	244	237	<b>374</b>				
性別	男性	461	15	23	21	111	3	11	18	12	10	108	56	71	57	<b>112</b>	30	3	2	71	82	<b>174</b>			
	女性	599	20	27	31	159	8	13	22	7	9	135	90	112	77	<b>174</b>	45	3	4	170	151	<b>198</b>			
年齢	10歳代	18	0	1	0	3	0	0	0	0	1	<b>4</b>	2	1	2	<b>4</b>	0	0	0	2	3	<b>13</b>			
	20歳代	66	2	5	4	14	2	5	8	2	2	16	13	15	12	<b>23</b>	2	1	0	18	19	<b>25</b>			
	30歳代	109	2	7	4	32	0	0	2	0	3	27	13	20	15	<b>36</b>	1	1	1	26	26	<b>38</b>			
	40歳代	122	8	11	11	39	1	5	7	3	2	<b>48</b>	34	34	30	<b>49</b>	9	1	1	46	43	<b>33</b>			
	50歳代	141	12	4	11	38	2	4	12	4	6	34	19	31	27	<b>52</b>	10	0	2	35	44	<b>54</b>			
	60歳代	200	9	7	11	51	3	3	6	5	3	38	21	28	18	<b>52</b>	11	1	1	41	35	<b>66</b>			
	70歳代	215	0	6	3	<b>55</b>	1	1	5	2	1	47	20	28	14	41	25	0	1	42	37	<b>78</b>			
	80歳以上	196	2	10	8	<b>38</b>	2	6	0	3	1	30	25	26	17	32	17	2	0	33	27	<b>65</b>			
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	6	8	15	42	3	5	7	2	3	34	30	38	30	<b>43</b>	12	1	0	38	38	<b>56</b>			
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	8	12	6	77	2	8	13	7	6	68	26	44	31	<b>79</b>	26	1	2	61	64	<b>116</b>			
	二世帯世帯(親と子)	465	17	27	26	133	5	11	16	10	9	126	80	86	65	<b>146</b>	30	4	3	124	113	<b>165</b>			
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	2	0	1	12	1	0	2	0	0	9	6	11	3	<b>16</b>	5	0	0	12	12	<b>22</b>			
	その他の世帯	28	2	4	3	6	0	0	2	0	1	6	4	4	5	3	2	0	1	<b>7</b>	6	<b>11</b>			
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	1	6	2	27	1	0	4	0	3	22	14	11	16	<b>30</b>	1	1	0	23	21	<b>28</b>			
	小学生	91	7	7	5	25	3	3	4	1	1	<b>38</b>	28	24	24	<b>38</b>	6	1	1	29	<b>30</b>	24			
	中学生	43	3	0	3	<b>13</b>	0	1	2	1	1	<b>12</b>	10	9	7	<b>13</b>	4	0	1	<b>12</b>	<b>13</b>	7			
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	3	5	2	30	0	3	6	2	1	30	20	24	13	<b>35</b>	7	0	2	29	27	<b>37</b>			
	社会人	340	9	20	15	92	3	7	13	3	7	86	55	62	46	<b>102</b>	14	2	6	83	77	<b>126</b>			
	介護を必要とする人	75	2	4	5	<b>23</b>	0	2	1	1	1	15	11	14	7	18	9	1	0	<b>23</b>	13	<b>28</b>			
	65歳以上の人	355	8	11	12	<b>96</b>	4	6	13	7	6	74	28	44	29	79	22	1	1	72	63	<b>138</b>			
	障害のある人	93	7	6	6	<b>38</b>	0	1	1	2	3	27	12	23	18	28	10	0	1	<b>31</b>	24	23			
	認知症の人	34	0	1	1	<b>13</b>	0	0	1	0	1	10	6	8	2	<b>12</b>	5	1	0	10	8	10			
	いずれもない	162	5	11	13	31	2	6	7	5	5	31	23	29	23	<b>44</b>	8	2	0	26	39	<b>61</b>			
小学校区	梶小学校区	58	4	2	4	9	2	4	6	2	1	12	9	12	11	15	4	0	0	<b>16</b>	13	<b>20</b>			
	金田小学校区	57	3	1	4	<b>16</b>	0	0	1	0	1	13	6	7	7	13	2	0	2	11	11	<b>19</b>			
	さつき学園校区	65	2	2	1	17	0	2	4	0	1	10	8	10	4	<b>19</b>	1	0	0	17	14	<b>25</b>			
	佐太小学校区	50	0	5	0	14	0	1	3	1	0	<b>19</b>	8	10	6	<b>16</b>	3	0	0	12	13	<b>14</b>			
	三郷小学校区	42	0	1	4	<b>12</b>	0	1	0	0	0	8	4	9	4	10	2	0	0	9	9	<b>16</b>			
	下島小学校区	55	1	2	1	<b>12</b>	0	0	1	0	1	9	6	6	3	<b>12</b>	1	0	1	5	8	<b>25</b>			
	寺方小学校区	62	8	1	4	16	0	0	2	0	2	10	8	11	5	<b>18</b>	4	0	0	14	12	<b>23</b>			
	藤田小学校区	53	3	0	3	<b>18</b>	0	1	2	0	0	14	8	7	5	11	4	0	0	9	14	<b>15</b>			
	錦小学校区	51	1	4	4	11	3	3	4	3	2	13	11	13	12	<b>20</b>	3	2	1	<b>20</b>	14	<b>18</b>			
	庭窪小学校区	67	3	7	4	21	0	3	3	6	1	17	13	15	6	21	6	0	0	<b>23</b>	<b>23</b>	<b>22</b>			
	橋波小学校区	54	1	2	1	<b>19</b>	0	0	1	0	1	8	8	9	9	12	4	0	0	12	9	<b>22</b>			
	南小学校区	60	1	1	2	13	3	2	2	1	3	<b>18</b>	9	14	14	<b>17</b>	3	1	0	14	16	<b>18</b>			
	守口小学校区	61	0	5	3	<b>15</b>	0	1	2	1	1	<b>15</b>	4	8	9	<b>15</b>	5	1	0	7	12	<b>18</b>			
	八雲小学校区	65	1	5	2	14	0	0	1	0	1	15	4	8	5	<b>17</b>	7	0	0	10	10	<b>28</b>			
	八雲東小学校区	47	0	2	3	9	0	1	2	2	2	10	7	6	10	<b>15</b>	1	0	2	11	11	<b>16</b>			
よつば小学校区	51	3	3	1	11	0	1	0	0	0	<b>17</b>	7	11	6	12	3	0	0	11	10	<b>22</b>				

**問20** あなたの世帯で、経済的な悩みや、病気や介護などの悩みなどを家族以外の方に相談できる人はおられますか。(あてはまるもの全てに○)



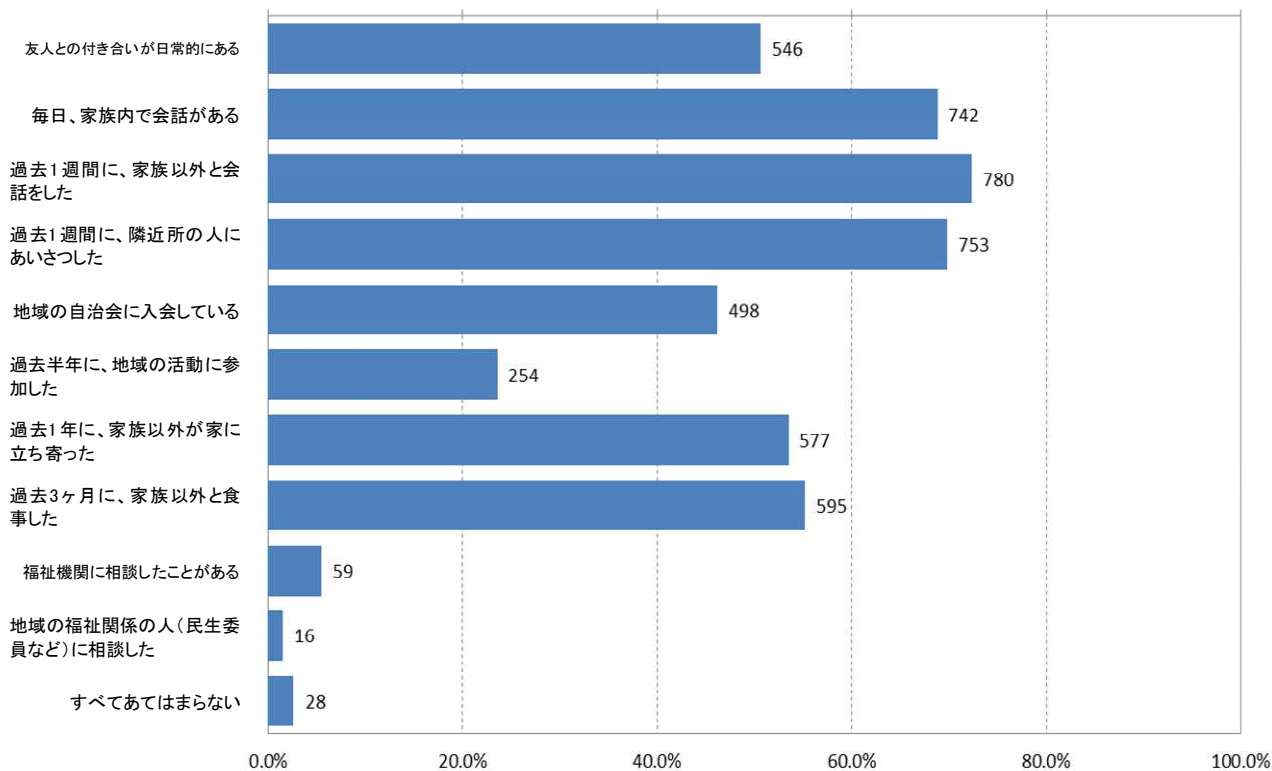
→ その他の回答

子ども	作業所	悩みなし	主人	介護士	長男	会社の人
会社の上司	市議	親	施設の職員・ケアマネ			

「きょうだい(別世帯)」が35.6%で最も多く、「なし」(26.0%)と「友人」(23.7%)が続いています。

		合計	きょうだい (別世帯)	親戚 (別世帯)	友人	隣人	自治会の人	民生委員・児童委員	コミュニティー ソーシャル ワーカー(CSW)	地域の職 員 包括支援セン ターの職員	かかりつけ医	市の職員・相談員	その他	なし
全体		1078	<b>384</b>	218	255	28	4	8	7	43	114	25	37	<b>280</b>
性別	男性	461	<b>145</b>	98	77	11	3	6	4	20	55	13	21	<b>141</b>
	女性	599	<b>238</b>	117	<b>176</b>	16	1	2	3	22	58	12	15	134
年齢	10歳代	18	<b>7</b>	<b>7</b>	4	0	0	0	0	0	0	0	1	<b>6</b>
	20歳代	66	<b>20</b>	17	<b>27</b>	2	0	0	0	0	4	0	0	16
	30歳代	109	<b>49</b>	29	<b>38</b>	1	0	0	1	2	7	1	3	29
	40歳代	122	<b>55</b>	30	<b>32</b>	4	0	1	1	3	8	6	7	24
	50歳代	141	<b>73</b>	19	<b>38</b>	1	1	0	1	6	9	5	3	36
	60歳代	200	<b>84</b>	37	54	9	2	2	1	7	25	4	4	<b>55</b>
	70歳代	215	<b>63</b>	34	35	6	1	3	1	8	32	6	8	<b>70</b>
	80歳以上	196	32	<b>42</b>	26	5	0	2	2	17	28	3	11	<b>41</b>
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	<b>47</b>	35	<b>45</b>	6	1	2	1	15	17	7	8	44
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	<b>116</b>	59	74	12	1	5	3	18	42	9	10	<b>90</b>
	二世帯世帯(親と子)	465	<b>191</b>	109	<b>117</b>	10	2	0	3	8	46	8	12	113
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	<b>17</b>	8	11	0	0	1	0	2	3	0	3	<b>21</b>
	その他の世帯	28	<b>12</b>	4	<b>7</b>	0	0	0	0	0	5	1	3	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	<b>34</b>	21	26	0	0	0	1	2	2	0	4	<b>27</b>
	小学生	91	<b>42</b>	24	<b>34</b>	2	0	0	1	2	4	3	2	17
	中学生	43	<b>20</b>	8	<b>14</b>	2	0	0	0	0	1	1	1	8
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	<b>37</b>	21	26	1	0	0	1	0	6	2	2	<b>32</b>
	社会人	340	<b>144</b>	77	<b>96</b>	9	2	0	2	5	32	5	8	86
	介護を必要とする人	75	<b>24</b>	<b>16</b>	11	5	0	1	2	10	12	2	6	14
	65歳以上の人	355	<b>140</b>	81	69	12	2	2	2	15	56	7	13	<b>91</b>
	障害のある人	93	<b>27</b>	<b>22</b>	18	4	0	0	1	6	17	7	6	21
	認知症の人	34	<b>10</b>	<b>11</b>	6	1	0	0	0	7	4	0	1	7
	いずれもない	162	<b>52</b>	20	43	5	1	3	1	7	12	7	5	<b>44</b>
小学校区	梶小学校区	58	<b>19</b>	9	<b>15</b>	4	0	2	1	5	1	1	2	11
	金田小学校区	57	<b>18</b>	<b>18</b>	13	3	2	0	0	2	6	0	1	<b>17</b>
	さつき学園校区	65	<b>23</b>	12	13	4	0	0	0	3	4	2	2	<b>24</b>
	佐太小学校区	50	13	<b>16</b>	<b>14</b>	1	1	0	0	1	5	1	1	13
	三郷小学校区	42	<b>20</b>	7	<b>12</b>	0	0	0	0	0	2	1	1	10
	下島小学校区	55	<b>22</b>	6	11	1	0	0	0	2	6	4	3	<b>18</b>
	寺方小学校区	62	<b>24</b>	13	<b>18</b>	2	0	0	1	2	5	2	4	13
	藤田小学校区	53	<b>18</b>	8	14	2	0	0	0	0	6	0	1	<b>16</b>
	錦小学校区	51	<b>22</b>	9	<b>14</b>	1	0	0	1	3	11	1	1	6
	庭窪小学校区	67	<b>27</b>	13	<b>18</b>	0	0	0	1	3	8	4	2	<b>18</b>
	橋波小学校区	54	<b>19</b>	13	12	2	0	0	0	2	8	1	0	<b>18</b>
	南小学校区	60	<b>27</b>	12	<b>13</b>	1	0	1	0	1	10	0	3	<b>13</b>
	守口小学校区	61	<b>18</b>	<b>19</b>	11	1	1	1	1	4	11	1	1	15
	八雲小学校区	65	<b>26</b>	12	14	2	0	0	0	4	5	2	4	<b>15</b>
	八雲東小学校区	47	<b>17</b>	9	<b>14</b>	1	0	0	0	2	3	2	1	10
よつば小学校区	51	<b>18</b>	13	<b>17</b>	1	0	1	0	2	7	0	3	14	

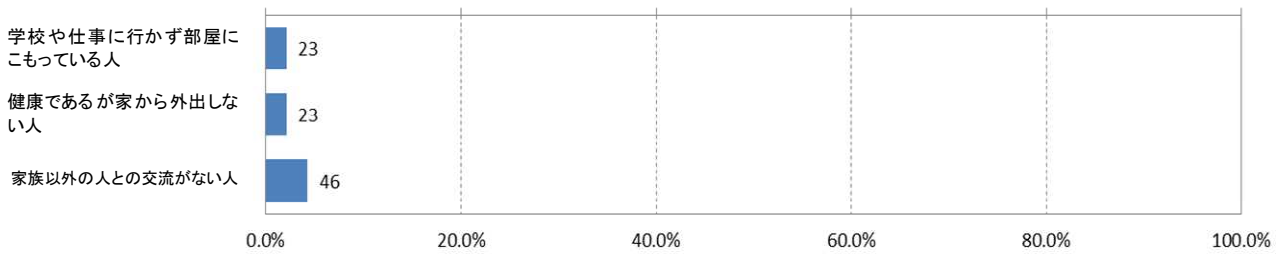
問21 あなたの世帯の状況について、あてはまるもの全てに○を付けてください。(世帯の中で、一人でも以下の状況があれば○を付けてください)



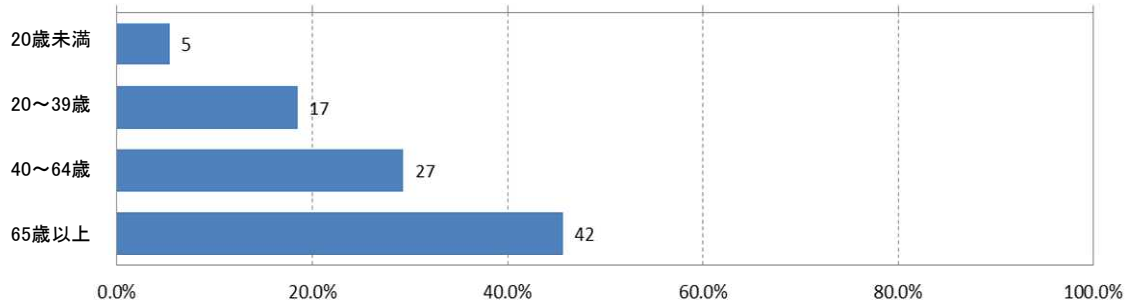
「過去1週間に、家族以外と会話をした」が72.4%で最も多く、「過去1週間に、隣近所の人にあいさつした」(69.9%)と「毎日、家族内で会話がある」(68.8%)が続いています。

	合計	友人との付き合いが日常的にある	毎日、家族内で会話がある	過去1週間に、家族以外と会話をした	過去1週間に、身近の人にあいさつした	地域の自治会に入会している	過去半年に、地域の活動に参加した	過去1年に、家族以外に立ち寄った	過去3ヶ月に、家族以外と食事した	福祉機関に相談したことがある	地域の福祉関係の人(民生委員など)に相談した	すべてあてはまらない	
全体	1078	546	742	780	753	498	254	577	595	59	16	28	
性別	男性	461	203	302	313	297	191	97	226	219	26	9	19
	女性	599	333	431	457	447	303	153	345	370	33	7	9
年齢	10歳代	18	12	16	15	13	3	4	10	13	0	0	0
	20歳代	66	46	48	49	39	25	13	39	42	6	1	1
	30歳代	109	64	95	95	79	45	24	75	84	0	2	0
	40歳代	122	60	95	100	94	64	29	72	83	5	1	3
	50歳代	141	69	104	102	101	62	31	69	78	12	1	5
	60歳代	200	98	142	156	157	105	48	110	117	9	1	5
	70歳代	215	110	125	143	151	100	56	112	111	9	2	8
	80歳以上	196	82	110	113	113	90	46	86	63	18	8	6
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	74	14	86	86	54	25	60	72	13	6	17
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	165	260	260	258	174	93	198	179	14	5	4
	二世帯世帯(親と子)	465	254	390	364	339	226	113	274	293	26	4	4
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	31	50	44	44	33	16	32	33	1	1	0
	その他の世帯	28	13	17	16	17	5	3	6	11	4	0	3
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	55	81	74	70	42	25	71	70	1	1	0
	小学生	91	54	85	76	74	54	44	65	62	6	2	0
	中学生	43	21	38	35	32	22	13	24	26	0	1	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	60	89	84	79	54	23	55	69	4	0	0
	社会人	340	191	280	272	253	169	82	199	221	16	2	2
	介護を必要とする人	75	35	49	56	56	34	17	43	33	10	3	1
	65歳以上の人	355	182	279	279	274	173	98	212	201	11	3	4
	障害のある人	93	36	54	68	57	45	19	46	40	12	1	4
	認知症の人	34	15	21	31	27	17	8	18	16	5	2	0
	いずれもない	162	74	71	101	98	62	33	74	76	11	3	11
小学校区	梶小学校区	58	29	44	44	44	26	14	32	33	2	0	1
	金田小学校区	57	33	41	45	38	36	21	27	36	3	2	2
	さつき学園校区	65	26	48	43	43	27	12	27	31	1	0	6
	佐太小学校区	50	25	30	38	33	27	20	29	27	6	3	3
	三郷小学校区	42	25	30	34	30	16	8	25	28	2	0	1
	下島小学校区	55	23	41	45	37	22	7	27	32	2	1	0
	寺方小学校区	62	30	45	41	42	28	9	33	35	3	0	0
	藤田小学校区	53	22	39	40	37	25	7	26	31	2	0	2
	錦小学校区	51	29	38	43	43	28	19	35	30	7	2	0
	庭窪小学校区	67	37	54	54	58	28	18	43	34	3	1	1
	橋波小学校区	54	35	34	36	37	27	18	28	30	1	0	1
	南小学校区	60	33	45	48	48	30	16	41	38	1	0	0
	守口小学校区	61	28	44	45	39	12	7	27	36	2	1	0
	八雲小学校区	65	33	44	47	44	34	13	42	35	9	2	2
	八雲東小学校区	47	24	30	30	28	19	12	24	25	1	0	0
よつば小学校区	51	24	34	39	37	35	18	33	35	5	2	0	

問22 あなたの世帯に次のような方がおられますか。(あてはまるもの全てに○)



→ その方の年齢は



「家族以外の人との交流がない人」が 4.3%で最も多く、「学校や仕事に行かず部屋にこもっている人」(2.1%)と「健康であるが家から外出しない人」(2.1%)が続いています。

年齢は「65歳以上」が 45.7%で最も多く、「40～64歳」(29.3%)と「20～39歳」(18.5%)が続いています。

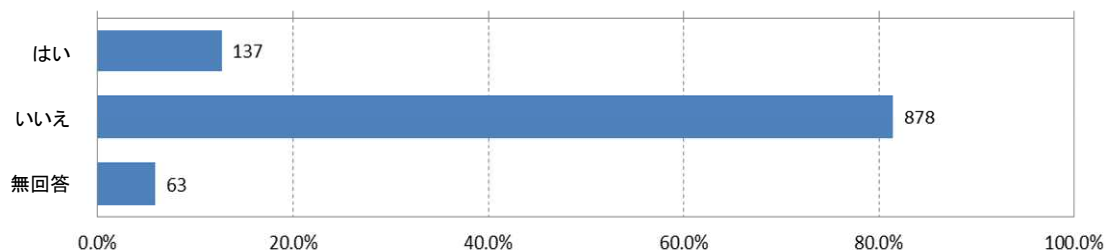
		合計	人部 学校 に こ も つ て 行 か ず	外 健 康 で あ る が 家 か ら 出 し な い 人	家 族 以 外 の 人 と の 交 流 が な い 人
全体		1078	23	23	46
性別	男性	461	8	10	22
	女性	599	15	13	24
年齢	10歳代	18	2	2	1
	20歳代	66	2	2	0
	30歳代	109	0	1	1
	40歳代	122	8	3	6
	50歳代	141	3	5	7
	60歳代	200	6	3	11
	70歳代	215	2	5	12
	80歳以上	196	0	2	8
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	0	3	6
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	3	4	10
	二世代世帯(親と子)	465	17	14	23
	三世代世帯(親と子と孫)	62	1	1	4
	その他の世帯	28	2	1	3
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	0	1	0
	小学生	91	1	0	3
	中学生	43	1	0	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	6	5	5
	社会人	340	13	7	15
	介護を必要とする人	75	1	1	5
	65歳以上の人	355	9	11	20
	障害のある人	93	5	4	15
	認知症の人	34	1	1	1
	いずれもない	162	1	4	2
小学校区	梶小学校区	58	1	1	4
	金田小学校区	57	0	0	3
	さつき学園校区	65	4	4	3
	佐太小学校区	50	1	2	4
	三郷小学校区	42	0	1	2
	下島小学校区	55	1	1	1
	寺方小学校区	62	2	4	0
	藤田小学校区	53	3	0	5
	錦小学校区	51	2	1	4
	庭窪小学校区	67	0	1	1
	橋波小学校区	54	1	0	0
	南小学校区	60	2	1	3
	守口小学校区	61	0	0	2
	八雲小学校区	65	0	3	1
	八雲東小学校区	47	0	0	1
よつば小学校区	51	3	1	2	

		20歳未満	20～39歳	40～64歳	65歳以上
全体		5	17	27	42
性別	男性	3	9	14	20
	女性	2	8	12	22
年齢	10歳代	2	0	0	0
	20歳代	1	2	0	0
	30歳代	0	0	0	1
	40歳代	2	1	6	5
	50歳代	0	5	3	7
	60歳代	0	8	8	7
	70歳代	0	1	7	10
	80歳以上	0	0	3	12
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	0	1	2	8
	一世代世帯(夫婦のみ)	0	2	8	9
	二世代世帯(親と子)	5	11	13	15
	三世代世帯(親と子と孫)	0	3	1	5
	その他の世帯	0	0	3	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	0	0	0	1
	小学生	0	0	4	1
	中学生	0	1	1	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	4	3	2	2
	社会人	3	9	10	7
	介護を必要とする人	0	1	2	5
	65歳以上の人	1	7	8	26
	障害のある人	2	2	7	9
	認知症の人	0	1	0	3
	いずれもない	0	3	3	4
小学校区	梶小学校区	0	1	3	3
	金田小学校区	0	0	0	3
	さつき学園校区	1	2	1	5
	佐太小学校区	0	1	1	2
	三郷小学校区	0	0	1	2
	下島小学校区	1	0	1	0
	寺方小学校区	0	3	1	1
	藤田小学校区	0	1	5	1
	錦小学校区	2	1	0	2
	庭窪小学校区	0	0	1	3
	橋波小学校区	0	0	1	0
	南小学校区	0	0	0	5
	守口小学校区	0	1	1	1
	八雲小学校区	1	0	2	3
	八雲東小学校区	0	0	1	1
よつば小学校区	0	2	1	1	



## 防災に関する取組みについて

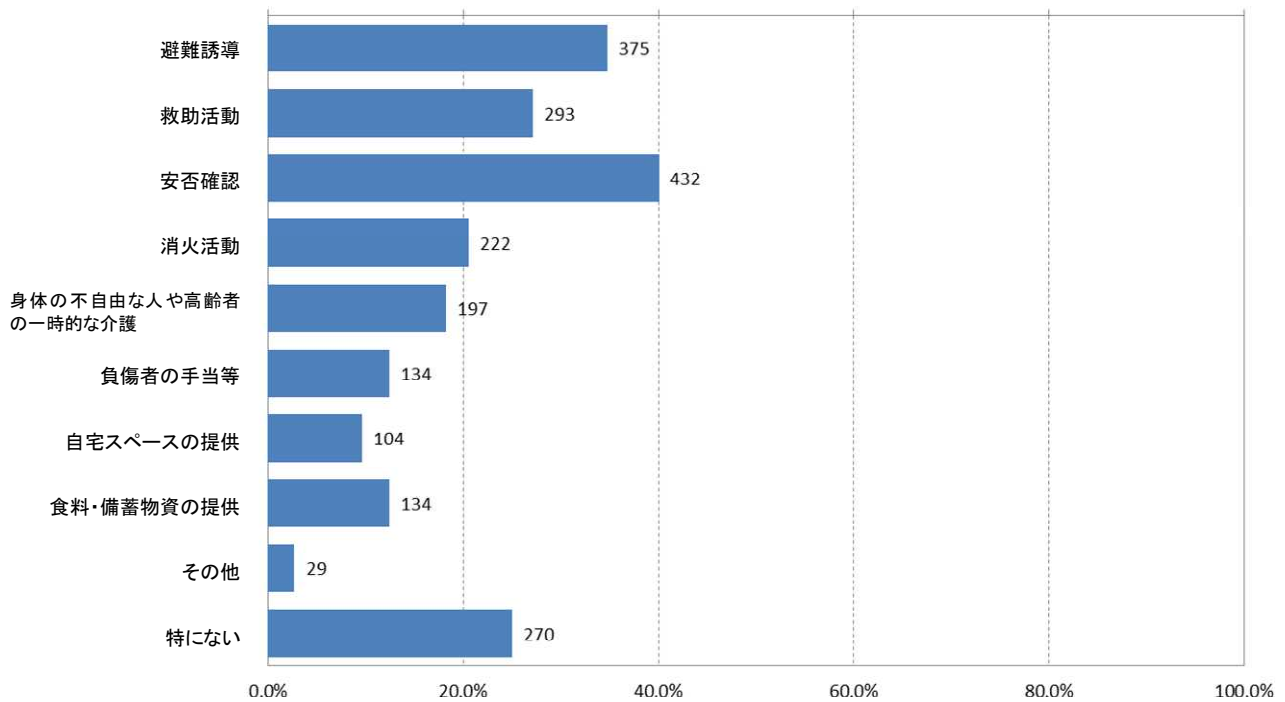
問23 市では、災害が発生した際に自力で避難することが困難な方を記載した「避難行動要支援者名簿」を作成しております。この名簿について、あなたはご存知ですか。（どちらかに○）



「いいえ」が81.4%、「はい」が12.7%となっています。

		合計	はい	いいえ	無回答
全体		1078	137	878	63
性別	男性	461	66	362	33
	女性	599	70	506	23
年齢	10歳代	18	2	16	0
	20歳代	66	3	63	0
	30歳代	109	7	99	3
	40歳代	122	6	114	2
	50歳代	141	21	118	2
	60歳代	200	25	167	8
	70歳代	215	33	167	15
	80歳以上	196	40	127	29
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	25	134	13
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	57	252	24
	二世帯世帯(親と子)	465	46	400	19
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	4	56	2
	その他の世帯	28	5	23	0
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	3	80	2
	小学生	91	4	86	1
	中学生	43	1	42	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	7	96	2
	社会人	340	30	300	10
	介護を必要とする人	75	17	51	7
	65歳以上の人	355	51	289	15
	障害のある人	93	19	68	6
	認知症の人	34	7	23	4
	いずれもない	162	30	121	11
小学校区	梶小学校区	58	8	46	4
	金田小学校区	57	5	48	4
	さつき学園校区	65	4	60	1
	佐太小学校区	50	5	39	6
	三郷小学校区	42	2	40	0
	下島小学校区	55	6	48	1
	寺方小学校区	62	7	51	4
	藤田小学校区	53	10	40	3
	錦小学校区	51	5	46	0
	庭窪小学校区	67	9	56	2
	橋波小学校区	54	14	38	2
	南小学校区	60	7	50	3
	守口小学校区	61	5	53	3
	八雲小学校区	65	7	54	4
	八雲東小学校区	47	7	34	6
よつば小学校区	51	8	39	4	

問24 災害時に住民同士の助け合いが必要となった際に、あなたができるかもしれないことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)



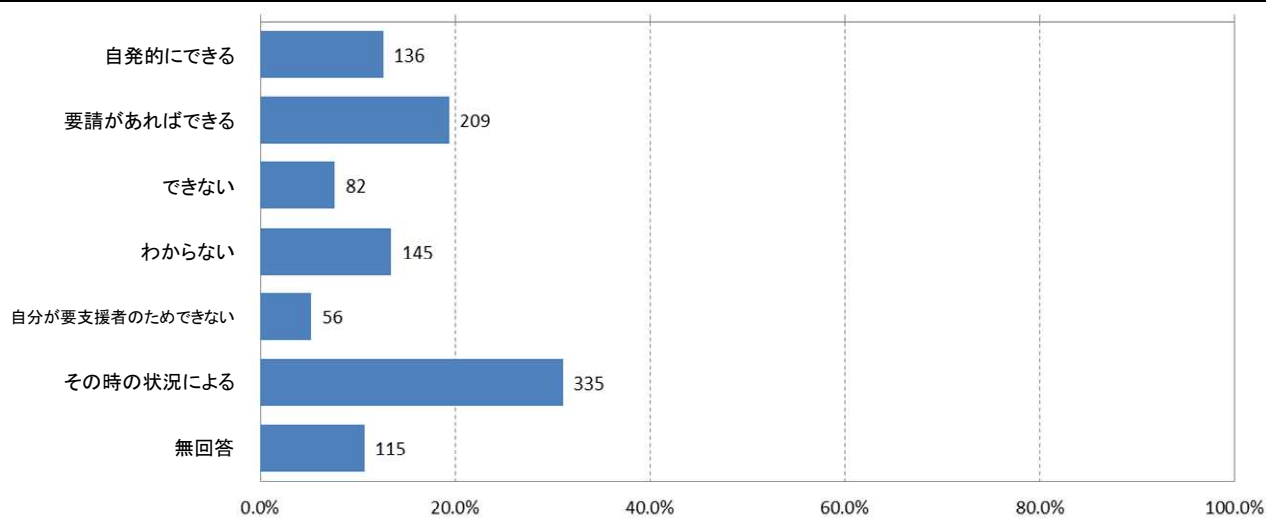
→ その他の回答

そのときにできることをする。	何が出来るかわからない。
してもらう方。	わからない
今前妻を介護している。	何が出来るかわからないが、出来る事があれば。
高齢でなにも出来ません。	小さい子がいるので分かりません。
重病人ですので何も手助けできません。	災害になってみないとわからない。
声かけ	

「安否確認」が40.0%で最も多く、「避難誘導」(34.8%)と「救助活動」(27.2%)が続いています。

	合計	避難誘導	救助活動	安否確認	消火活動	身体の不自由な高齢者の一時的な介護	負傷者の手当等	自宅スペースの提供	食料・備蓄物資の提供	その他	特になし	
全体	1078	375	293	432	222	197	134	104	134	29	270	
性別	男性	461	194	174	187	141	65	44	47	52	10	119
	女性	599	179	117	240	79	132	89	55	80	19	148
年齢	10歳代	18	9	9	11	4	4	2	1	2	1	1
	20歳代	66	31	24	38	13	24	20	6	5	0	13
	30歳代	109	53	40	50	27	19	25	13	16	2	17
	40歳代	122	65	48	56	40	19	17	9	13	4	22
	50歳代	141	59	47	60	37	29	22	16	19	4	36
	60歳代	200	75	68	94	53	50	21	24	33	6	41
	70歳代	215	55	39	76	29	31	16	19	21	5	58
	80歳以上	196	26	17	44	17	21	10	14	23	7	81
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	37	39	48	27	32	15	20	17	7	59
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	110	87	141	67	60	25	40	51	6	78
	二世帯世帯(親と子)	465	199	147	210	112	92	82	36	59	11	105
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	19	15	22	10	11	8	5	5	2	15
	その他の世帯	28	7	3	6	2	2	3	0	0	2	10
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	40	28	40	26	18	23	11	10	1	13
	小学生	91	52	33	45	27	20	12	10	9	1	17
	中学生	43	24	17	18	10	4	6	1	3	1	8
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	54	42	49	24	21	21	9	9	5	19
	社会人	340	150	116	153	79	63	57	29	41	9	67
	介護を必要とする人	75	17	12	20	10	10	5	7	9	7	25
	65歳以上の人	355	114	92	152	69	62	34	31	52	10	91
	障害のある人	93	20	17	26	11	12	9	8	10	4	34
	認知症の人	34	9	5	10	4	8	2	3	5	0	12
	いずれもない	162	55	46	54	38	31	17	19	23	4	46
小学校区	梶小学校区	58	19	13	24	8	10	6	3	8	2	12
	金田小学校区	57	24	19	19	15	8	8	6	6	0	15
	さつき学園校区	65	29	24	23	16	11	6	3	6	3	17
	佐太小学校区	50	16	15	24	13	13	8	6	10	0	12
	三郷小学校区	42	20	12	19	8	6	8	4	4	2	6
	下島小学校区	55	15	12	20	11	11	6	9	7	0	11
	寺方小学校区	62	21	26	24	14	8	7	8	9	2	10
	藤田小学校区	53	21	14	21	14	15	10	8	8	3	14
	錦小学校区	51	20	14	19	12	11	10	6	13	2	15
	庭窪小学校区	67	20	17	31	18	12	6	6	8	2	15
	橋波小学校区	54	24	13	30	13	10	5	3	4	0	11
	南小学校区	60	19	19	24	11	10	10	7	10	5	16
	守口小学校区	61	16	14	27	11	12	7	3	5	0	19
	八雲小学校区	65	20	22	28	11	13	10	7	10	1	16
	八雲東小学校区	47	23	17	22	14	10	7	4	2	0	7
よつば小学校区	51	20	12	19	7	9	3	7	4	2	15	

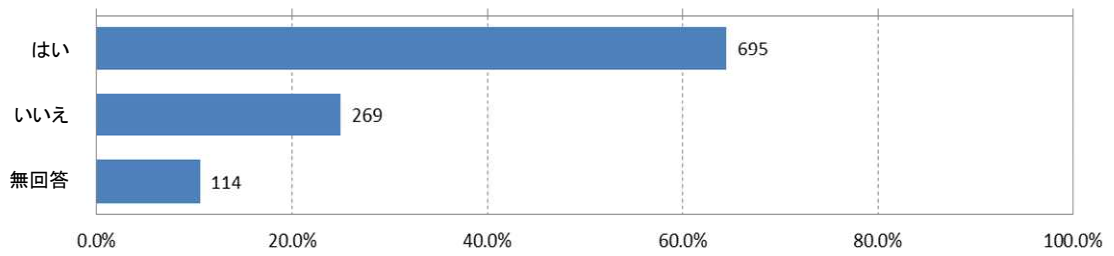
問25 あなたは災害時に支援を必要とする人への手助けができますか。(1つに○)



「その時の状況による」が 31.1%で最も多く、「要請があればできる」(19.4%)と「わからない」(13.5%)が続いています。

		合計	自発的にできる	要請があればできる	できない	わからない	自分が要支援者のためできない	その時の状況による	無回答
全体		1078	136	209	82	145	56	335	115
性別	男性	461	66	98	29	65	23	129	51
	女性	599	69	110	50	78	31	204	57
年齢	10歳代	18	4	4	0	6	1	2	1
	20歳代	66	10	15	3	15	0	20	3
	30歳代	109	19	27	1	19	0	38	5
	40歳代	122	19	26	1	22	2	48	4
	50歳代	141	23	28	3	24	1	52	10
	60歳代	200	23	60	10	15	4	63	25
	70歳代	215	20	37	19	18	13	78	30
	80歳以上	196	17	11	43	25	35	33	32
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	172	24	25	16	22	12	43	30
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	39	67	30	35	23	105	34
	二世代世帯(親と子)	465	66	99	24	72	13	155	36
	三世代世帯(親と子と孫)	62	6	14	5	9	4	18	6
	その他の世帯	28	0	2	4	5	4	11	2
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	16	21	2	10	0	34	2
	小学生	91	16	23	2	14	1	34	1
	中学生	43	4	10	1	11	0	16	1
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	16	25	0	21	1	36	6
	社会人	340	45	80	17	49	8	126	15
	介護を必要とする人	75	4	11	11	4	27	15	3
	65歳以上の人	355	35	75	26	43	26	124	26
	障害のある人	93	11	8	12	15	17	24	6
	認知症の人	34	3	5	5	3	8	8	2
	いずれもない	162	24	34	16	26	3	45	14
小学校区	梶小学校区	58	9	12	2	9	1	20	5
	金田小学校区	57	10	14	4	12	3	12	2
	さつき学園校区	65	8	15	6	14	3	17	2
	佐太小学校区	50	10	6	2	7	1	17	7
	三郷小学校区	42	8	10	3	3	2	13	3
	下島小学校区	55	5	15	2	6	2	23	2
	寺方小学校区	62	9	8	7	8	3	23	4
	藤田小学校区	53	5	14	2	5	2	22	3
	錦小学校区	51	11	8	1	7	2	20	2
	庭窪小学校区	67	9	7	5	11	6	22	7
	橋波小学校区	54	6	16	4	5	6	16	1
	南小学校区	60	11	10	5	8	4	18	4
	守口小学校区	61	4	12	5	9	6	18	7
	八雲小学校区	65	5	12	9	11	4	22	2
	八雲東小学校区	47	4	15	4	9	1	11	3
	よつば小学校区	51	8	8	4	5	3	21	2

問26 あなたの地域での災害時の避難場所をご存知ですか。(どちらかに○)

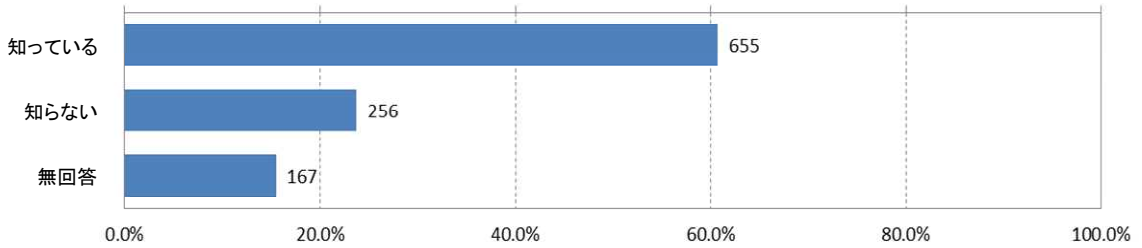


「はい」が64.4%、「いいえ」が25.0%となっています。

		合計	はい	いいえ	無回答
全体		1078	695	269	114
性別	男性	461	280	124	57
	女性	599	405	142	52
年齢	10歳代	18	9	8	1
	20歳代	66	35	29	2
	30歳代	109	78	29	2
	40歳代	122	82	33	7
	50歳代	141	105	30	6
	60歳代	200	136	39	25
	70歳代	215	138	49	28
	80歳以上	196	107	50	39
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	87	60	25
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	217	73	43
	二世帯世帯(親と子)	465	324	109	32
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	46	9	7
	その他の世帯	28	13	13	2
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	58	26	1
	小学生	91	71	19	1
	中学生	43	34	6	3
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	75	26	4
	社会人	340	242	84	14
	介護を必要とする人	75	52	18	5
	65歳以上の人	355	265	65	25
	障害のある人	93	54	30	9
	認知症の人	34	20	8	6
いずれもない	162	95	51	16	
小学校区	梶小学校区	58	41	14	3
	金田小学校区	57	41	12	4
	さつき学園校区	65	45	17	3
	佐太小学校区	50	36	11	3
	三郷小学校区	42	33	5	4
	下島小学校区	55	36	18	1
	寺方小学校区	62	45	13	4
	藤田小学校区	53	31	15	7
	錦小学校区	51	34	14	3
	庭窪小学校区	67	44	18	5
	橋波小学校区	54	41	10	3
	南小学校区	60	40	16	4
	守口小学校区	61	33	23	5
	八雲小学校区	65	51	11	3
	八雲東小学校区	47	30	14	3
	よつば小学校区	51	37	12	2

## 地域福祉にかかわる機関や団体について

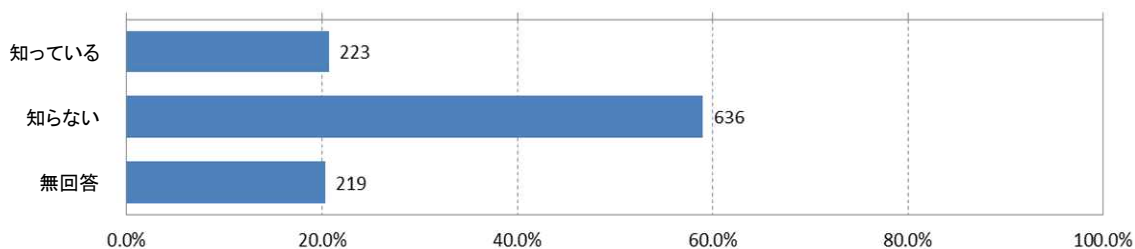
問27-1 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
①市役所の相談窓口



「知っている」が60.8%、「知らない」が23.7%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	655	256	167
性別	男性	461	266	116	79
	女性	599	384	134	81
年齢	10歳代	18	13	4	1
	20歳代	66	44	20	2
	30歳代	109	76	29	4
	40歳代	122	83	34	5
	50歳代	141	97	35	9
	60歳代	200	125	45	30
	70歳代	215	120	45	50
	80歳以上	196	93	42	61
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	93	37	42
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	198	73	62
	二世帯世帯(親と子)	465	298	124	43
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	42	11	9
	その他の世帯	28	15	9	4
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	59	21	5
	小学生	91	64	25	2
	中学生	43	31	8	4
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	70	31	4
	社会人	340	233	88	19
	介護を必要とする人	75	44	18	13
	65歳以上の人	355	230	79	46
	障害のある人	93	51	28	14
	認知症の人	34	18	10	6
	いずれもない	162	104	38	20
小学校区	梶小学校区	58	36	15	7
	金田小学校区	57	32	17	8
	さつき学園校区	65	46	14	5
	佐太小学校区	50	34	10	6
	三郷小学校区	42	26	9	7
	下島小学校区	55	42	11	2
	寺方小学校区	62	39	17	6
	藤田小学校区	53	29	16	8
	錦小学校区	51	30	16	5
	庭窪小学校区	67	42	14	11
	橋波小学校区	54	37	13	4
	南小学校区	60	41	11	8
	守口小学校区	61	41	18	2
	八雲小学校区	65	43	18	4
	八雲東小学校区	47	32	10	5
	よつば小学校区	51	31	14	6

問27-2 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
② 社会福祉協議会の相談窓口

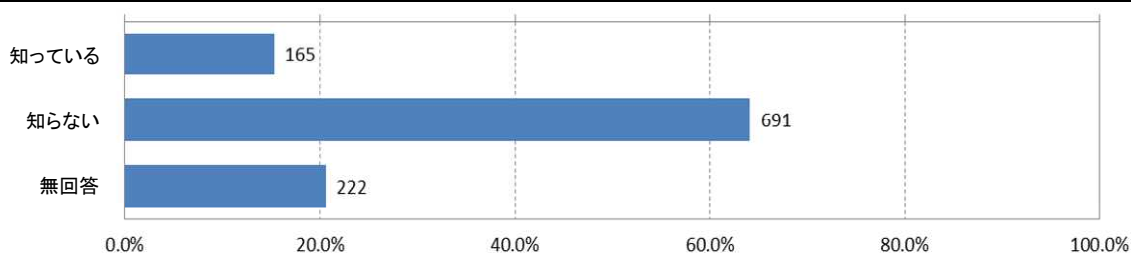


「知らない」が59.0%、「知っている」が20.7%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	223	636	219
性別	男性	461	91	267	103
	女性	599	131	360	108
年齢	10歳代	18	3	14	1
	20歳代	66	7	56	3
	30歳代	109	14	90	5
	40歳代	122	17	94	11
	50歳代	141	40	91	10
	60歳代	200	45	114	41
	70歳代	215	57	92	66
	80歳以上	196	40	80	76
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	39	85	48
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	83	169	81
	二世帯世帯(親と子)	465	84	316	65
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	12	38	12
	その他の世帯	28	2	20	6
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	8	69	8
	小学生	91	10	75	6
	中学生	43	7	31	5
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	19	78	8
	社会人	340	60	242	38
	介護を必要とする人	75	21	40	14
	65歳以上の人	355	90	199	66
	障害のある人	93	24	55	14
	認知症の人	34	7	20	7
いずれもない	162	45	89	28	
小学校区	梶小学校区	58	12	36	10
	金田小学校区	57	10	38	9
	さつき学園校区	65	13	40	12
	佐太小学校区	50	12	30	8
	三郷小学校区	42	12	23	7
	下島小学校区	55	8	42	5
	寺方小学校区	62	9	43	10
	藤田小学校区	53	9	35	9
	錦小学校区	51	8	35	8
	庭窪小学校区	67	13	40	14
	橋波小学校区	54	17	30	7
	南小学校区	60	19	35	6
	守口小学校区	61	11	43	7
	八雲小学校区	65	15	43	7
	八雲東小学校区	47	13	29	5
	よつば小学校区	51	12	29	10



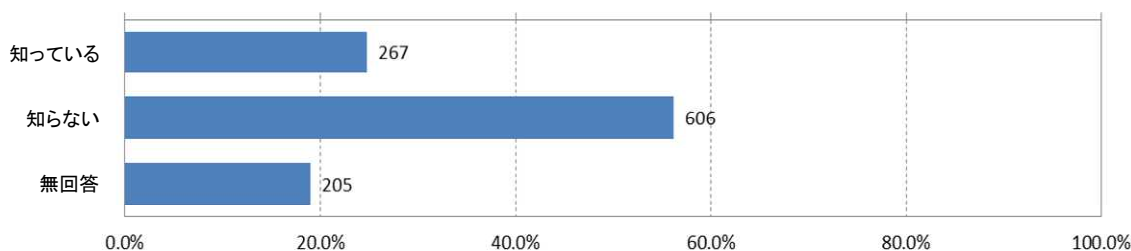
問27-3 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
③あなたの地域の地区福祉委員



「知らない」が64.1%、「知っている」が15.3%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	165	691	222
性別	男性	461	67	288	106
	女性	599	96	395	108
年齢	10歳代	18	0	17	1
	20歳代	66	4	59	3
	30歳代	109	8	96	5
	40歳代	122	15	96	11
	50歳代	141	16	115	10
	60歳代	200	33	122	45
	70歳代	215	46	100	69
	80歳以上	196	42	81	73
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	30	96	46
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	62	183	88
	二世代世帯(親と子)	465	59	341	65
	三世代世帯(親と子と孫)	62	9	42	11
	その他の世帯	28	2	20	6
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	6	72	7
	小学生	91	9	75	7
	中学生	43	6	31	6
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	13	87	5
	社会人	340	38	266	36
	介護を必要とする人	75	16	43	16
	65歳以上の人	355	70	215	70
	障害のある人	93	12	61	20
	認知症の人	34	5	22	7
いずれもない	162	37	97	28	
小学校区	梶小学校区	58	15	33	10
	金田小学校区	57	12	38	7
	さつき学園校区	65	15	42	8
	佐太小学校区	50	5	36	9
	三郷小学校区	42	5	29	8
	下島小学校区	55	6	43	6
	寺方小学校区	62	9	43	10
	藤田小学校区	53	4	38	11
	錦小学校区	51	6	39	8
	庭窪小学校区	67	6	45	16
	橋波小学校区	54	11	35	8
	南小学校区	60	13	41	6
	守口小学校区	61	9	45	7
	八雲小学校区	65	11	44	10
	八雲東小学校区	47	6	34	7
	よつば小学校区	51	9	32	10

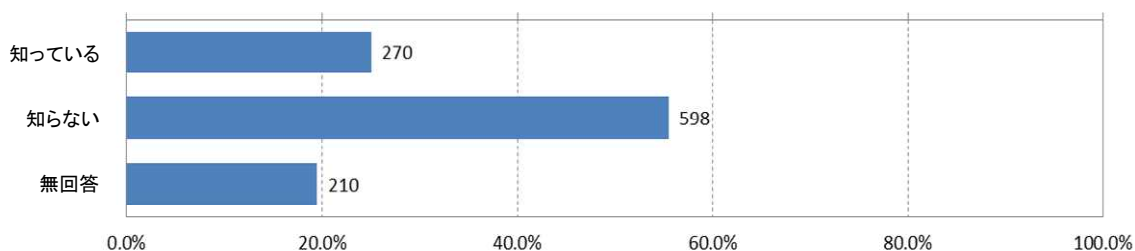
問27-4 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
④あなたの地域の民生委員・児童委員



「知らない」が56.2%、「知っている」が24.8%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	267	606	205
性別	男性	461	105	256	100
	女性	599	161	343	95
年齢	10歳代	18	2	15	1
	20歳代	66	7	57	2
	30歳代	109	19	84	6
	40歳代	122	20	91	11
	50歳代	141	41	89	11
	60歳代	200	56	107	37
	70歳代	215	67	89	59
	80歳以上	196	55	69	72
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	40	86	46
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	101	160	72
	二世代世帯(親と子)	465	109	293	63
	三世代世帯(親と子と孫)	62	12	39	11
	その他の世帯	28	3	19	6
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	14	64	7
	小学生	91	25	61	5
	中学生	43	11	26	6
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	22	77	6
	社会人	340	76	229	35
	介護を必要とする人	75	27	36	12
	65歳以上の人	355	110	187	58
	障害のある人	93	20	54	19
	認知症の人	34	8	21	5
	いずれもない	162	49	87	26
小学校区	梶小学校区	58	19	33	6
	金田小学校区	57	17	32	8
	さつき学園校区	65	23	35	7
	佐太小学校区	50	10	31	9
	三郷小学校区	42	11	24	7
	下島小学校区	55	11	39	5
	寺方小学校区	62	17	35	10
	藤田小学校区	53	11	33	9
	錦小学校区	51	12	33	6
	庭窪小学校区	67	13	38	16
	橋波小学校区	54	17	30	7
	南小学校区	60	15	38	7
	守口小学校区	61	10	44	7
	八雲小学校区	65	20	39	6
	八雲東小学校区	47	12	29	6
	よつば小学校区	51	15	27	9

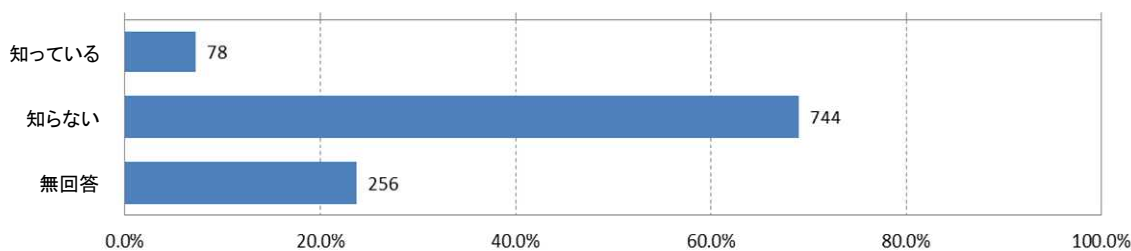
問27-5 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
⑤地域包括支援センター



「知らない」が55.5%、「知っている」が25.0%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	270	598	210
性別	男性	461	82	275	104
	女性	599	185	317	97
年齢	10歳代	18	1	16	1
	20歳代	66	12	52	2
	30歳代	109	13	90	6
	40歳代	122	29	83	10
	50歳代	141	46	84	11
	60歳代	200	51	108	41
	70歳代	215	53	100	62
	80歳以上	196	64	61	71
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	48	78	46
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	104	153	76
	二世帯世帯(親と子)	465	97	306	62
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	17	32	13
	その他の世帯	28	2	21	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	9	69	7
	小学生	91	14	69	8
	中学生	43	8	28	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	21	75	9
	社会人	340	69	236	35
	介護を必要とする人	75	39	24	12
	65歳以上の人	355	109	186	60
	障害のある人	93	27	55	11
	認知症の人	34	22	8	4
いずれもない	162	51	78	33	
小学校区	梶小学校区	58	17	33	8
	金田小学校区	57	13	35	9
	さつき学園校区	65	16	41	8
	佐太小学校区	50	12	28	10
	三郷小学校区	42	11	23	8
	下島小学校区	55	13	38	4
	寺方小学校区	62	16	36	10
	藤田小学校区	53	13	31	9
	錦小学校区	51	12	31	8
	庭窪小学校区	67	19	36	12
	橋波小学校区	54	22	26	6
	南小学校区	60	18	34	8
	守口小学校区	61	11	44	6
	八雲小学校区	65	22	34	9
	八雲東小学校区	47	10	32	5
	よつば小学校区	51	14	28	9

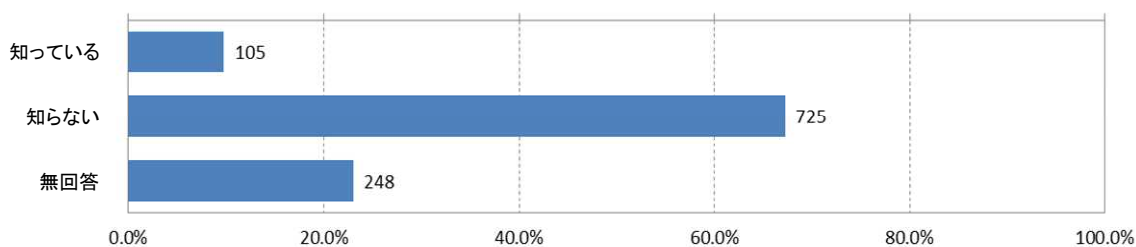
問27-6 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
⑥コミュニティソーシャルワーカー(CSW)



「知らない」が69.0%、「知っている」が7.2%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	78	744	256
性別	男性	461	31	311	119
	女性	599	46	426	127
年齢	10歳代	18	0	17	1
	20歳代	66	7	56	3
	30歳代	109	10	93	6
	40歳代	122	10	100	12
	50歳代	141	13	117	11
	60歳代	200	14	140	46
	70歳代	215	12	121	82
	80歳以上	196	11	96	89
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	14	102	56
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	25	212	96
	二世代世帯(親と子)	465	33	357	75
	三世代世帯(親と子と孫)	62	4	42	16
	その他の世帯	28	1	22	5
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	5	71	9
	小学生	91	5	75	11
	中学生	43	3	33	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	9	87	9
	社会人	340	21	278	41
	介護を必要とする人	75	9	48	18
	65歳以上の人	355	29	248	78
	障害のある人	93	6	66	21
	認知症の人	34	3	23	8
いずれもない	162	20	104	38	
小学校区	梶小学校区	58	5	43	10
	金田小学校区	57	5	43	9
	さつき学園校区	65	3	51	11
	佐太小学校区	50	2	37	11
	三郷小学校区	42	4	30	8
	下島小学校区	55	2	48	5
	寺方小学校区	62	4	46	12
	藤田小学校区	53	4	37	12
	錦小学校区	51	3	37	11
	庭窪小学校区	67	7	43	17
	橋波小学校区	54	3	38	13
	南小学校区	60	7	45	8
	守口小学校区	61	5	48	8
	八雲小学校区	65	7	48	10
	八雲東小学校区	47	3	36	8
	よつば小学校区	51	7	33	11

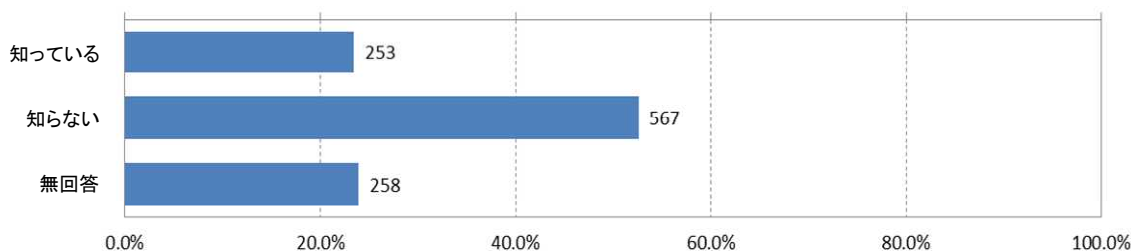
問27-7 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
⑦障害者相談支援事業所



「知らない」が67.3%、「知っている」が9.7%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	105	725	248
性別	男性	461	37	308	116
	女性	599	67	409	123
年齢	10歳代	18	1	16	1
	20歳代	66	11	53	2
	30歳代	109	8	95	6
	40歳代	122	18	94	10
	50歳代	141	19	111	11
	60歳代	200	20	133	47
	70歳代	215	12	127	76
	80歳以上	196	16	91	89
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	15	101	56
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	31	208	94
	二世代世帯(親と子)	465	53	343	69
	三世代世帯(親と子と孫)	62	4	43	15
	その他の世帯	28	2	20	6
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	10	67	8
	小学生	91	7	74	10
	中学生	43	3	33	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	10	87	8
	社会人	340	29	270	41
	介護を必要とする人	75	5	53	17
	65歳以上の人	355	29	247	79
	障害のある人	93	20	54	19
	認知症の人	34	2	24	8
いずれもない	162	22	103	37	
小学校区	梶小学校区	58	7	42	9
	金田小学校区	57	2	46	9
	さつき学園校区	65	8	46	11
	佐太小学校区	50	5	35	10
	三郷小学校区	42	3	30	9
	下島小学校区	55	6	43	6
	寺方小学校区	62	11	39	12
	藤田小学校区	53	4	37	12
	錦小学校区	51	3	36	12
	庭窪小学校区	67	4	45	18
	橋波小学校区	54	5	37	12
	南小学校区	60	7	45	8
	守口小学校区	61	6	47	8
	八雲小学校区	65	7	49	9
	八雲東小学校区	47	3	38	6
	よつば小学校区	51	8	33	10

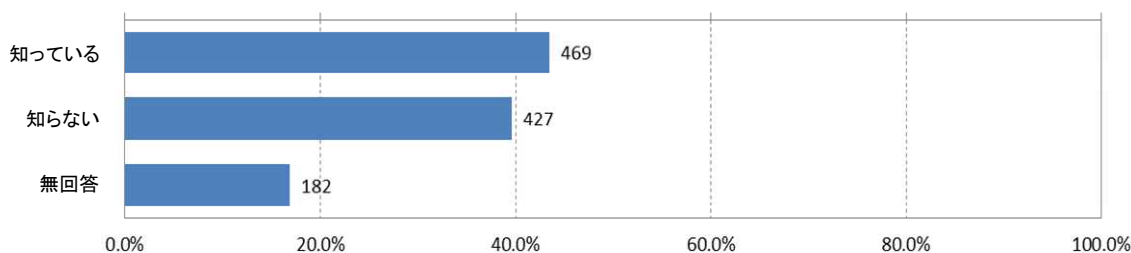
問27-8 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
⑧子育て支援センター



「知らない」が52.6%、「知っている」が23.5%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	253	567	258
性別	男性	461	73	271	117
	女性	599	178	290	131
年齢	10歳代	18	6	11	1
	20歳代	66	28	35	3
	30歳代	109	67	36	6
	40歳代	122	52	61	9
	50歳代	141	41	89	11
	60歳代	200	30	122	48
	70歳代	215	14	117	84
	80歳以上	196	13	93	90
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	14	99	59
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	44	188	101
	二世代世帯(親と子)	465	163	231	71
	三世代世帯(親と子と孫)	62	23	26	13
	その他の世帯	28	6	16	6
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	66	13	6
	小学生	91	59	24	8
	中学生	43	20	16	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	43	54	8
	社会人	340	115	187	38
	介護を必要とする人	75	6	45	24
	65歳以上の人	355	59	215	81
	障害のある人	93	13	56	24
	認知症の人	34	5	20	9
いずれもない	162	24	99	39	
小学校区	梶小学校区	58	20	28	10
	金田小学校区	57	12	36	9
	さつき学園校区	65	22	33	10
	佐太小学校区	50	11	29	10
	三郷小学校区	42	9	23	10
	下島小学校区	55	14	36	5
	寺方小学校区	62	13	36	13
	藤田小学校区	53	12	28	13
	錦小学校区	51	14	25	12
	庭窪小学校区	67	18	29	20
	橋波小学校区	54	16	29	9
	南小学校区	60	15	35	10
	守口小学校区	61	14	39	8
	八雲小学校区	65	16	38	11
	八雲東小学校区	47	11	30	6
	よつば小学校区	51	11	30	10

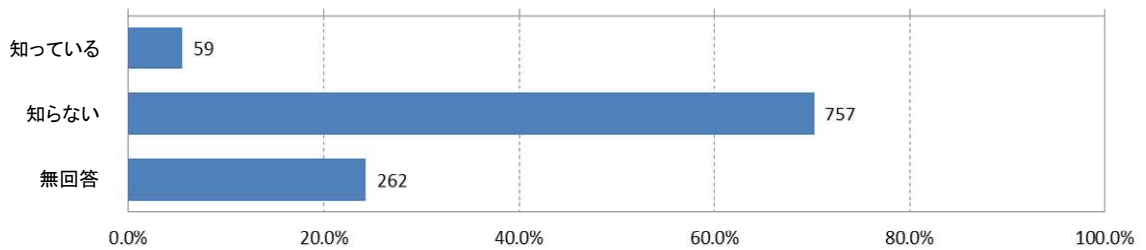
問27-9 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
 ⑨くすのき広域連合



「知っている」が43.5%、「知らない」が39.6%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	469	427	182
性別	男性	461	198	178	85
	女性	599	266	244	89
年齢	10歳代	18	3	14	1
	20歳代	66	9	54	3
	30歳代	109	25	78	6
	40歳代	122	40	73	9
	50歳代	141	67	64	10
	60歳代	200	97	65	38
	70歳代	215	130	38	47
	80歳以上	196	96	38	62
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	81	51	40
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	169	101	63
	二世帯世帯(親と子)	465	175	234	56
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	29	22	11
	その他の世帯	28	11	13	4
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	16	62	7
	小学生	91	26	58	7
	中学生	43	13	24	6
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	33	66	6
	社会人	340	125	185	30
	介護を必要とする人	75	54	11	10
	65歳以上の人	355	217	91	47
	障害のある人	93	46	34	13
	認知症の人	34	24	7	3
いずれもない	162	74	62	26	
小学校区	梶小学校区	58	27	24	7
	金田小学校区	57	30	21	6
	さつき学園校区	65	29	30	6
	佐太小学校区	50	21	22	7
	三郷小学校区	42	20	16	6
	下島小学校区	55	24	27	4
	寺方小学校区	62	32	21	9
	藤田小学校区	53	22	23	8
	錦小学校区	51	22	22	7
	庭窪小学校区	67	32	25	10
	橋波小学校区	54	31	15	8
	南小学校区	60	25	29	6
	守口小学校区	61	25	29	7
	八雲小学校区	65	29	30	6
	八雲東小学校区	47	21	23	3
	よつば小学校区	51	21	23	7

問27-10 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
⑩地域コーディネーター

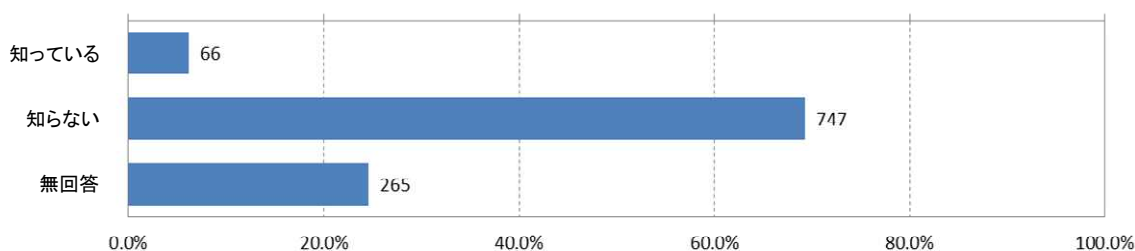


「知らない」が70.2%、「知っている」が5.5%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	59	757	262
性別	男性	461	23	317	121
	女性	599	35	432	132
年齢	10歳代	18	2	15	1
	20歳代	66	3	60	3
	30歳代	109	4	99	6
	40歳代	122	10	99	13
	50歳代	141	17	111	13
	60歳代	200	7	144	49
	70歳代	215	6	124	85
	80歳以上	196	10	100	86
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	7	108	57
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	15	223	95
	二世代世帯(親と子)	465	33	353	79
	三世代世帯(親と子と孫)	62	3	44	15
	その他の世帯	28	1	20	7
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	4	73	8
	小学生	91	6	75	10
	中学生	43	4	32	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	12	83	10
	社会人	340	22	275	43
	介護を必要とする人	75	4	51	20
	65歳以上の人	355	15	255	85
	障害のある人	93	3	67	23
	認知症の人	34	1	25	8
いづれもない	162	14	111	37	
小学校区	梶小学校区	58	7	40	11
	金田小学校区	57	1	47	9
	さつき学園校区	65	7	47	11
	佐太小学校区	50	1	38	11
	三郷小学校区	42	1	32	9
	下島小学校区	55	1	49	5
	寺方小学校区	62	3	47	12
	藤田小学校区	53	5	37	11
	錦小学校区	51	5	36	10
	庭窪小学校区	67	5	43	19
	橋波小学校区	54	4	39	11
	南小学校区	60	4	45	11
	守口小学校区	61	2	48	11
	八雲小学校区	65	4	50	11
	八雲東小学校区	47	1	40	6
	よつば小学校区	51	4	37	10



問27-11 あなたは、下記の地域福祉にかかる機関や団体についてご存知ですか。  
 ⑪くらしサポートセンター

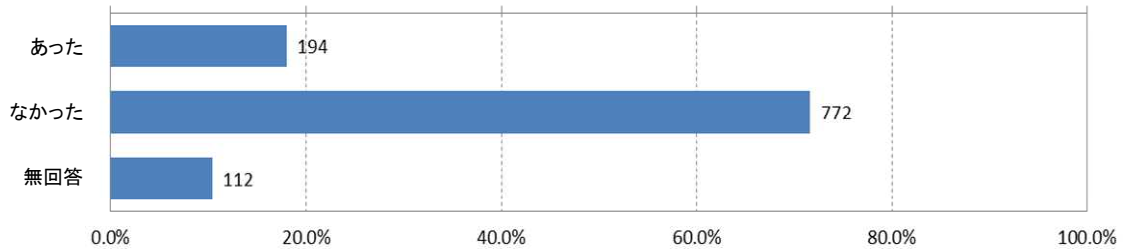


「知らない」が69.3%、「知っている」が6.1%となっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1078	66	747	265
性別	男性	461	25	313	123
	女性	599	40	426	133
年齢	10歳代	18	3	14	1
	20歳代	66	7	56	3
	30歳代	109	5	98	6
	40歳代	122	13	96	13
	50歳代	141	15	113	13
	60歳代	200	7	143	50
	70歳代	215	7	123	85
	80歳以上	196	9	99	88
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	16	100	56
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	13	221	99
	二世帯世帯(親と子)	465	32	354	79
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	4	43	15
	その他の世帯	28	1	20	7
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	3	74	8
	小学生	91	5	76	10
	中学生	43	3	33	7
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	9	86	10
	社会人	340	23	274	43
	介護を必要とする人	75	2	51	22
	65歳以上の人	355	14	254	87
	障害のある人	93	4	65	24
	認知症の人	34	1	25	8
いずれもない	162	18	107	37	
小学校区	梶小学校区	58	6	41	11
	金田小学校区	57	0	48	9
	さつき学園校区	65	6	48	11
	佐太小学校区	50	0	39	11
	三郷小学校区	42	4	29	9
	下島小学校区	55	1	48	6
	寺方小学校区	62	4	46	12
	藤田小学校区	53	4	37	12
	錦小学校区	51	2	38	11
	庭窪小学校区	67	3	43	21
	橋波小学校区	54	5	39	10
	南小学校区	60	3	46	11
	守口小学校区	61	5	45	11
	八雲小学校区	65	6	48	11
	八雲東小学校区	47	3	38	6
	よつば小学校区	51	4	37	10

## 地域福祉の推進に関することについて

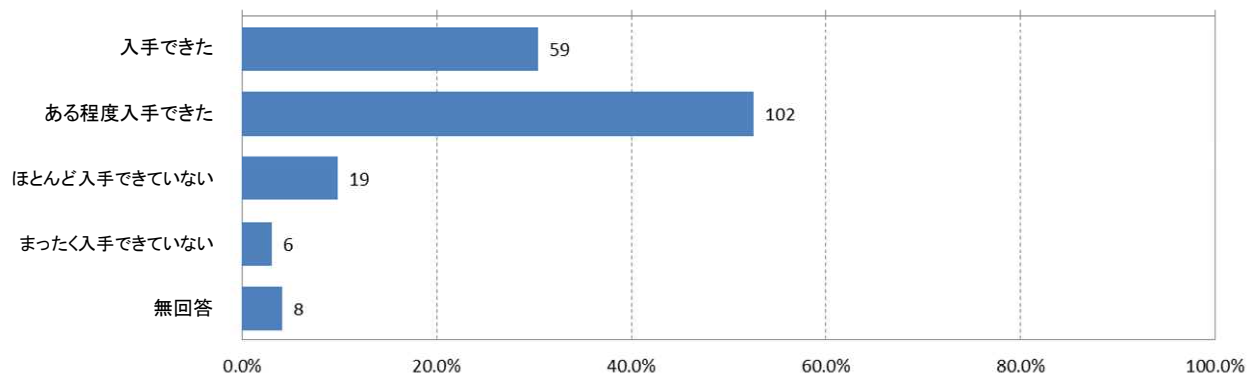
問28 あなたは、これまで保育サービス、高齢者や障害のある人への福祉サービス、健康づくりに関する情報など、市の保健福祉情報を必要としたことがありますか。(どちらかに○)



「なかった」が71.6%、「あった」が18.0%となっています。

		合計	あった	なかった	無回答
全体		1078	194	772	112
性別	男性	461	78	333	50
	女性	599	114	427	58
年齢	10歳代	18	0	17	1
	20歳代	66	13	50	3
	30歳代	109	26	81	2
	40歳代	122	28	91	3
	50歳代	141	38	98	5
	60歳代	200	24	152	24
	70歳代	215	25	162	28
	80歳以上	196	38	116	42
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	23	115	34
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	55	238	40
	二世帯世帯(親と子)	465	96	343	26
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	11	46	5
	その他の世帯	28	6	21	1
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	33	51	1
	小学生	91	27	63	1
	中学生	43	9	32	2
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	18	85	2
	社会人	340	72	257	11
	介護を必要とする人	75	23	47	5
	65歳以上の人	355	56	275	24
	障害のある人	93	35	52	6
	認知症の人	34	15	18	1
	いづれもない	162	23	127	12
小学校区	梶小学校区	58	14	42	2
	金田小学校区	57	13	41	3
	さつき学園校区	65	14	48	3
	佐太小学校区	50	7	39	4
	三郷小学校区	42	5	35	2
	下島小学校区	55	12	42	1
	寺方小学校区	62	12	46	4
	藤田小学校区	53	6	44	3
	錦小学校区	51	9	40	2
	庭窪小学校区	67	15	46	6
	橋波小学校区	54	13	36	5
	南小学校区	60	6	49	5
	守口小学校区	61	14	44	3
	八雲小学校区	65	15	49	1
	八雲東小学校区	47	8	35	4
	よつば小学校区	51	13	36	2

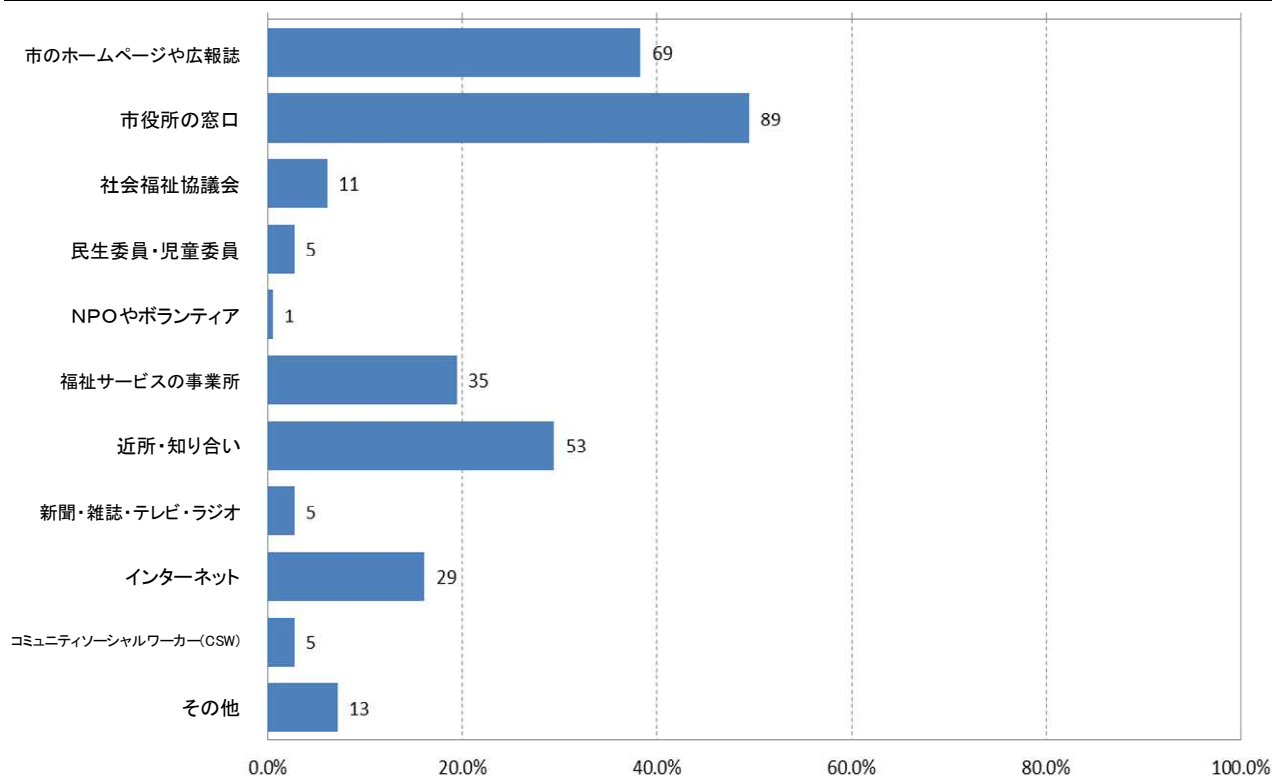
問29 問28で「1.あった」と回答された方のみお答えください。福祉の相談窓口や福祉サービス内容などの必要な情報を十分入手できましたか。(1つに○)



「ある程度入手できた」が52.6%で最も多く、「入手できた」(30.4%)と「ほとんど入手できていない」(9.8%)が続いています。

		1問 回答数	入 手 で き た	あ る 程 度 入 手 で き た	ほ と ん ど 入 手 で き て い な い	ま っ た く 入 手 で き て い な い	無 回 答
全体		194	59	102	19	6	8
性別	男性	78	27	37	11	2	1
	女性	114	32	64	8	4	6
年齢	10歳代	0	0	0	0	0	0
	20歳代	13	1	7	3	2	0
	30歳代	26	4	19	2	0	1
	40歳代	28	6	18	2	1	1
	50歳代	38	12	20	3	2	1
	60歳代	24	8	13	1	0	2
	70歳代	25	10	10	4	0	1
	80歳以上	38	18	14	4	1	1
家族構成	単身世帯(ひとりぐらし)	23	9	9	4	0	1
	一世代世帯(夫婦のみ)	55	15	31	6	1	2
	二世代世帯(親と子)	96	28	52	9	3	4
	三世代世帯(親と子と孫)	11	4	6	0	1	0
	その他の世帯	6	3	2	0	1	0
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	33	10	21	1	0	1
	小学生	27	6	17	2	0	2
	中学生	9	3	6	0	0	0
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	18	7	8	0	2	1
	社会人	72	22	37	9	2	2
	介護を必要とする人	23	7	10	4	1	1
	65歳以上の人	56	19	30	4	2	1
	障害のある人	35	12	16	4	2	1
	認知症の人	15	6	7	2	0	0
	いずれもない	23	8	10	2	2	1
小学校区	梶小学校区	14	4	8	2	0	0
	金田小学校区	13	5	5	2	0	1
	さつき学園校区	14	7	7	0	0	0
	佐太小学校区	7	2	4	0	0	1
	三郷小学校区	5	3	1	1	0	0
	下島小学校区	12	2	7	3	0	0
	寺方小学校区	12	7	4	0	1	0
	藤田小学校区	6	4	2	0	0	0
	錦小学校区	9	2	6	0	1	0
	庭窪小学校区	15	5	6	0	3	1
	橋波小学校区	13	0	8	2	1	2
	南小学校区	6	1	4	1	0	0
	守口小学校区	14	3	9	2	0	0
	八雲小学校区	15	4	8	2	0	1
	八雲東小学校区	8	3	4	1	0	0
よつば小学校区	13	5	6	1	0	1	

問30 問29で「1.入手できた」「2.ある程度入手できた」「3.ほとんど入手できていない」と回答された方のお答えください。福祉サービスに関する情報をどこから入手しましたか。(あてはまるもの全てに○)



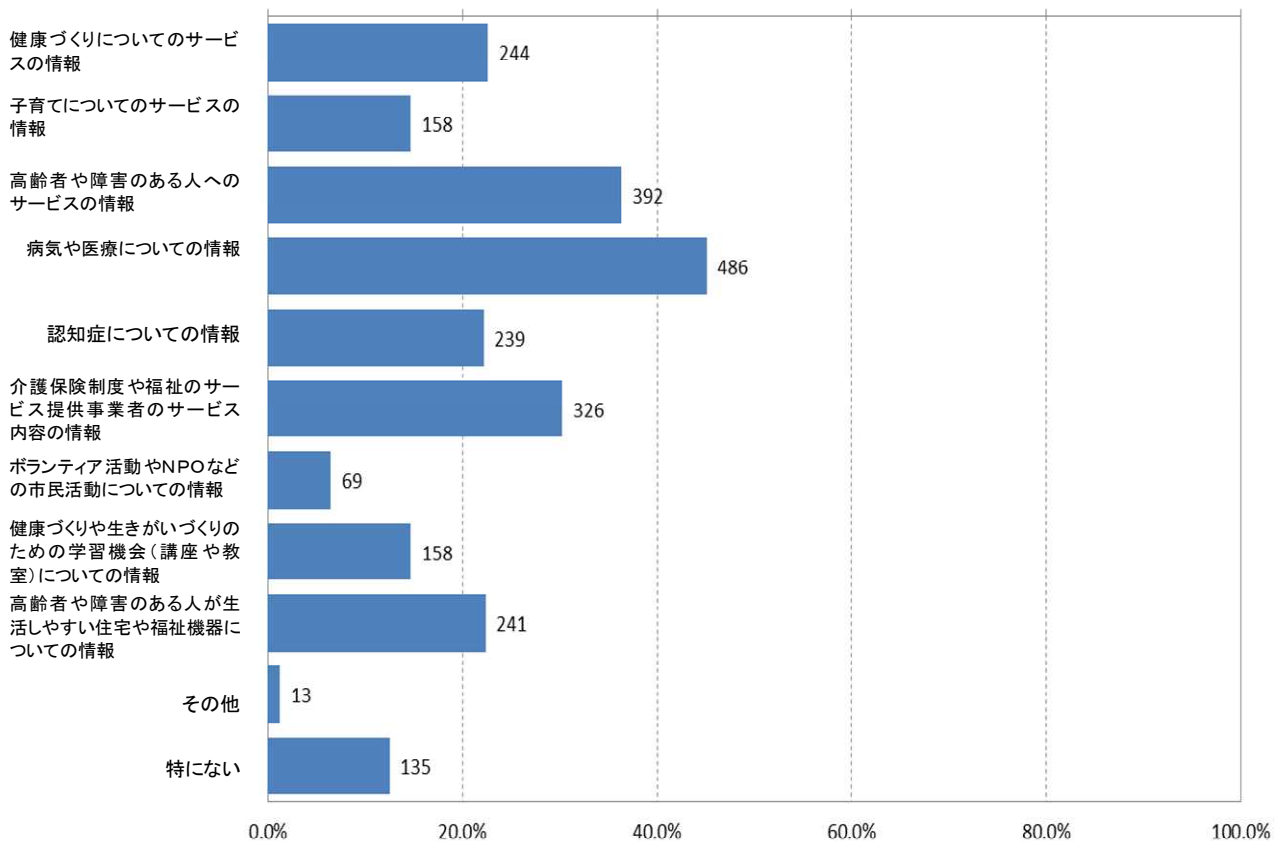
→ その他の回答

包括支援センター	病院
病院のソーシャルワーカー	病院の先生(医師)
電話で聞いた	保健師

「市役所の窓口」が49.4%で最も多く、「市のホームページや広報誌」(38.3%)と「近所・知り合い」(29.4%)が続いています。

		1 2 3 問 答 回 答 合 計	広 報 誌 の ホ ー ム ペ ー ジ や	市 役 所 の 窓 口	社 会 福 祉 協 議 会	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	A N P O や ボ ラ ン テ ィ	所 福 祉 サ ー ビ ス の 事 業	近 所 ・ 知 り 合 い	新 聞 ・ 雑 誌 ・ テ レ ビ ・ ラ ジ オ	イ ン タ ー ネ ッ ト	コ ミュ ニ テ ィ ー シ ャ ル ワ ー カ ー ( C S W )	そ の 他
全体		180	69	89	11	5	1	35	53	5	29	5	13
性別	男性	75	26	39	4	2	0	14	17	1	11	1	5
	女性	104	42	49	7	3	1	21	36	4	18	4	8
年齢	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20歳代	11	7	4	0	1	0	1	5	0	3	0	0
	30歳代	25	17	14	1	0	0	2	9	0	12	0	0
	40歳代	26	13	15	0	1	0	3	10	0	6	0	4
	50歳代	35	11	14	3	1	1	8	10	2	6	1	5
	60歳代	22	4	13	3	1	0	4	4	2	0	2	2
	70歳代	24	7	9	3	1	0	5	6	0	1	1	1
	80歳以上	36	9	19	1	0	0	12	9	1	1	1	1
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	22	6	10	1	1	1	7	4	2	3	0	3
	一世代世帯(夫婦のみ)	52	13	29	7	2	0	9	12	1	1	3	3
	二世代世帯(親と子)	89	38	41	3	2	0	18	32	1	23	2	5
	三世代世帯(親と子と孫)	10	7	6	0	0	0	0	3	1	1	0	1
	その他の世帯	5	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	32	25	20	0	0	0	1	11	0	11	0	1
	小学生	25	14	11	0	0	0	2	15	1	12	0	2
	中学生	9	4	3	0	0	0	0	5	1	2	0	2
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	15	9	5	0	0	0	1	5	1	4	0	2
	社会人	68	32	32	3	1	1	12	23	2	20	0	4
	介護を必要とする人	21	7	8	2	0	0	6	5	0	1	0	0
	65歳以上の人	53	19	27	6	2	0	12	13	2	2	2	1
	障害のある人	32	8	11	2	0	0	9	6	0	2	1	4
	認知症の人	15	2	10	0	0	0	4	2	0	1	0	0
	いずれもない	20	5	11	3	2	0	7	1	1	1	1	2
小学校区	梶小学校区	14	4	6	0	0	0	2	7	0	2	0	1
	金田小学校区	12	3	8	0	0	0	3	5	0	5	0	0
	さつき学園校区	14	5	6	1	1	0	3	3	1	3	0	1
	佐太小学校区	6	4	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0
	三郷小学校区	5	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	下島小学校区	12	5	6	0	0	0	1	3	0	1	0	2
	寺方小学校区	11	4	7	1	0	0	3	3	0	1	1	1
	藤田小学校区	6	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1
	錦小学校区	8	6	4	0	0	0	2	2	0	3	0	0
	庭窪小学校区	11	6	5	2	0	0	2	4	1	1	1	0
	橋波小学校区	10	2	5	1	1	0	4	2	0	2	0	0
	南小学校区	6	2	4	2	1	0	1	1	0	1	0	1
	守口小学校区	14	4	10	1	1	0	2	3	1	2	1	0
	八雲小学校区	14	8	5	2	0	0	5	4	0	2	1	2
	八雲東小学校区	8	3	4	0	0	1	1	4	1	1	0	1
よつば小学校区	12	6	5	1	0	0	2	2	1	3	0	1	

問31 あなたは、福祉や健康について、どんな情報を知りたい、どんな情報を充実してほしいとお考えですか。(あてはまるもの全てに○)



→ その他の回答

自分が心臓移植待機中なので、自分と同じような病気で少しでも移植に関わる情報、理解してもらえる内容のもの。

その時にあった自分の情報

特に内容不明を思う。(介護、要援護等)

松下記念病院の永続性

超高齢化に向けて、認知症予防に力を入れて欲しい。脳トレ教室や、ボケ防止教室等。

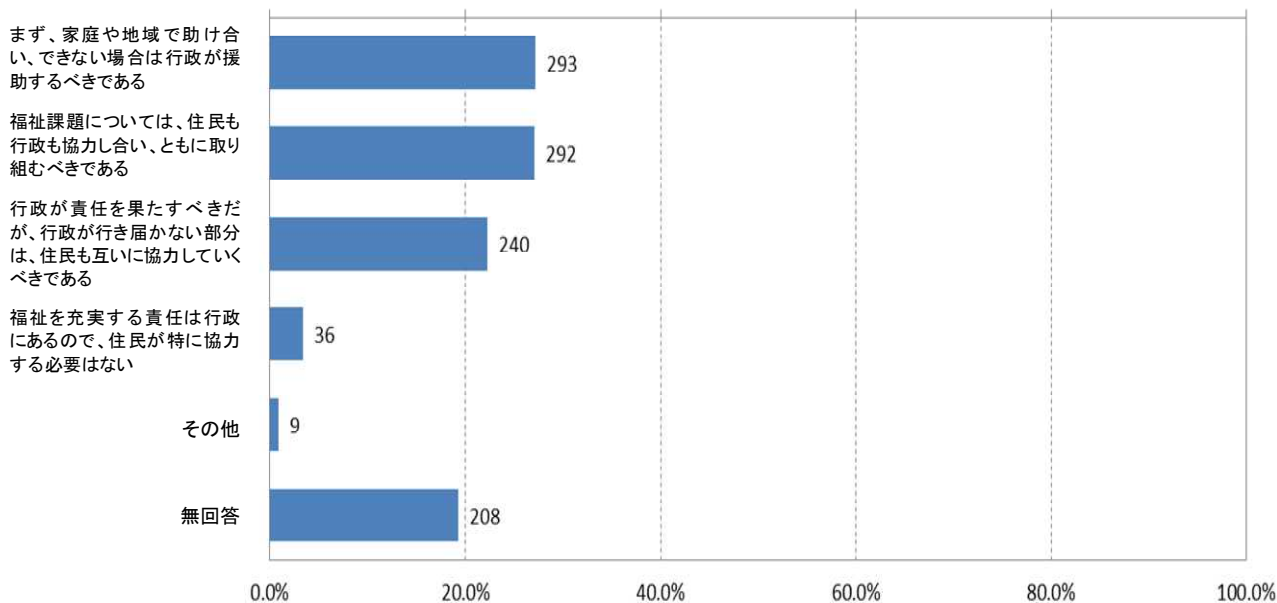
公的な支援のある情報は確実に支援者に知らせて欲しい。

「病気や医療についての情報」が45.1%で最も多く、「高齢者や障害のある人へのサービスの情報」(36.4%)と「介護保険制度や福祉のサービス提供事業者のサービス内容の情報」(30.2%)が続いています。

		合計	健康づくりについてのサービスの情報	子育てについてのサービスの情報	高齢者や障害のある人へのサービスの情報	病気や医療についての情報	認知症についての情報	介護保険制度や福祉のサービスの提供事業者のサービス内容の情報	ボランティア活動やNPOなどの市民活動についての情報	健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報	高齢者や障害のある人が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報	その他	特になし
全体		1078	244	158	392	486	239	326	69	158	241	13	135
性別	男性	461	110	53	173	212	106	130	28	60	106	6	61
	女性	599	130	104	215	269	131	192	40	95	134	7	73
年齢	10歳代	18	4	2	4	12	3	2	3	0	1	1	2
	20歳代	66	18	36	16	32	12	11	9	8	10	1	13
	30歳代	109	24	70	23	53	11	17	4	7	14	0	10
	40歳代	122	26	33	47	73	27	38	10	20	27	5	17
	50歳代	141	27	12	71	80	38	63	11	31	47	0	20
	60歳代	200	60	2	76	97	48	71	18	35	56	1	22
	70歳代	215	51	1	81	83	54	69	11	40	54	3	32
	80歳以上	196	32	1	73	52	45	53	2	16	31	2	19
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	36	5	53	60	27	43	12	25	43	4	32
	一世帯世帯(夫婦のみ)	333	83	20	132	147	86	109	18	55	80	3	32
	二世帯世帯(親と子)	465	105	119	179	233	106	148	35	65	101	5	51
	三世帯世帯(親と子と孫)	62	14	8	20	27	15	18	3	10	11	0	12
	その他の世帯	28	3	4	7	14	4	6	0	2	4	1	7
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	15	66	13	42	5	9	1	4	7	0	7
	小学生	91	23	53	20	52	11	17	3	13	10	1	7
	中学生	43	7	14	14	21	6	9	2	6	5	0	10
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	21	17	34	59	22	31	11	22	21	3	18
	社会人	340	90	81	124	195	85	109	30	55	70	3	45
	介護を必要とする人	75	16	3	42	33	29	40	2	5	26	1	5
	65歳以上の人	355	94	17	166	166	94	136	19	57	96	5	43
	障害のある人	93	14	4	62	35	20	33	4	7	37	1	10
	認知症の人	34	7	1	19	11	24	15	2	5	10	0	3
	いずれもない	162	38	10	57	80	34	53	11	25	45	1	27
小学校区	梶小学校区	58	11	8	18	32	12	21	4	7	16	2	7
	金田小学校区	57	8	9	20	28	11	16	2	9	6	0	9
	さつき学園校区	65	15	7	23	38	11	22	3	8	11	0	10
	佐太小学校区	50	13	6	23	29	16	17	3	7	19	0	7
	三郷小学校区	42	11	8	18	16	10	18	5	7	10	1	3
	下島小学校区	55	13	13	19	26	12	18	6	12	14	2	6
	寺方小学校区	62	14	8	22	30	14	20	3	9	15	2	8
	藤田小学校区	53	14	9	22	29	11	13	3	8	16	1	4
	錦小学校区	51	13	6	15	25	12	17	5	7	12	0	5
	庭窪小学校区	67	14	13	27	30	14	26	3	14	13	0	6
	橋波小学校区	54	14	6	26	24	16	17	3	9	18	1	5
	南小学校区	60	12	12	24	29	13	18	2	2	13	1	8
	守口小学校区	61	15	9	24	29	16	18	6	9	13	0	8
	八雲小学校区	65	21	12	25	29	17	21	4	12	10	1	8
	八雲東小学校区	47	14	11	17	23	10	12	6	9	11	1	10
よつば小学校区	51	14	9	25	24	17	17	3	7	14	0	7	



**問32** あなたは、地域福祉を充実させていくうえで、行政と地域住民の関係は、どのようにあるべきだと思いますか。(1つに○)



→ **その他の回答**

行政のリーダーシップ及び指導のもと住民が協力する

よくわからない。

「まず、家庭や地域で助け合い、できない場合は行政が援助するべきである」が27.2%で最も多く、「福祉課題については、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである」(27.1%)と「行政が責任を果たすべきだが、行政が行き届かない部分は住民も互いに協力していくべきである」(22.3%)が続いています。

		合計	援い、ま 助す、で、 する、き、 べき、な い、場、合 は、地、域 で、助、け が、合	も、福 に、取、り 組、む、協 力、し、て は、い、は、 、と、住 民	て、分、が は、行、政 が、責、任 を、果、た す、べ、き だ、	力、に、福 す、る、の、 必、要、は、 な、い、住 民、が、特 に、行、政	そ、の、他	無 回、答
全体		1078	293	292	240	36	9	208
性別	男性	461	118	113	113	17	5	95
	女性	599	168	178	125	19	4	105
年齢	10歳代	18	6	5	4	0	0	3
	20歳代	66	20	19	19	1	2	5
	30歳代	109	29	43	25	3	0	9
	40歳代	122	33	49	23	6	1	10
	50歳代	141	34	42	41	7	3	14
	60歳代	200	46	49	48	8	2	47
	70歳代	215	70	46	40	3	1	55
	80歳以上	196	51	39	38	8	0	60
家族構成	単身世帯(ひとり暮らし)	172	27	53	31	5	3	53
	一世代世帯(夫婦のみ)	333	99	80	69	12	0	73
	二世代世帯(親と子)	465	134	131	119	15	4	62
	三世代世帯(親と子と孫)	62	20	17	12	3	1	9
	その他の世帯	28	7	10	6	1	1	3
家族構成状況	乳幼児(小学校入学前の子ども)	85	27	28	23	2	0	5
	小学生	91	31	27	24	3	1	5
	中学生	43	15	13	10	2	0	3
	高校生・専門学校生・大学生・大学院生	105	32	31	30	2	0	10
	社会人	340	101	100	93	11	4	31
	介護を必要とする人	75	29	16	12	5	0	13
	65歳以上の人	355	110	86	80	14	3	62
	障害のある人	93	24	25	22	6	1	15
	認知症の人	34	9	12	4	6	1	2
いずれもない	162	40	47	35	6	2	32	
小学校区	梶小学校区	58	16	17	16	2	1	6
	金田小学校区	57	18	15	11	3	2	8
	さつき学園校区	65	23	14	19	2	1	6
	佐太小学校区	50	15	14	7	4	0	10
	三郷小学校区	42	10	18	11	0	0	3
	下島小学校区	55	15	13	22	0	0	5
	寺方小学校区	62	18	18	14	2	1	9
	藤田小学校区	53	19	10	13	1	0	10
	錦小学校区	51	19	10	11	2	0	9
	庭窪小学校区	67	18	20	18	1	0	10
	橋波小学校区	54	10	12	18	5	0	9
	南小学校区	60	17	20	11	3	0	9
	守口小学校区	61	18	21	15	1	0	6
	八雲小学校区	65	18	19	13	2	1	12
	八雲東小学校区	47	17	17	3	1	1	8
	よつば小学校区	51	14	11	16	2	0	8

---

## 地域福祉に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

---

年より二人でくすのきには御世話になってます。ありがたいです。

問 27 の地域福祉にかかわる機関や団体の名前は知っていてもどこにあって、どんな活動をしているのかが良くわかりません。

福祉に関する情報は対象者には必ずその情報が伝わる方法を考えてほしい。高齢になると出かける機会もなく子どもがいない人は特に情報を知らない人が多い。個人の申請だけでOKでは不公平だと思う。

現状、特に福祉に関心が無いが、情報収集はしたいと考えている。手軽に情報が入手できる環境を作っていただき、情報を発信して欲しい。

私のいる自治会でも高齢者が増えて、活動できる人が少なくなったり、自治会に入らない人も増えているようです。隣近所の付き合いが希薄になっています。情報も広報で知るだけ。外出するにも体力がいるし、道路は安心して歩けない状態。近所に良い公園とか地区の人が集える場所があれば良いのと思う。高齢になると用事以外は外に出なくなってしまう。この辺は守口の中央から離れているので取り残されているように感じるのですが…

生活保護受給者の調査の徹底。保護費を受給しながら遊んでいる人間が多すぎる。

問 27 のそれぞれの相談窓口の所在地を知りたいと思います。

高齢になると足腰もつらくなり買い物(食用品・日用品)に行きにくくなります。近くにスーパーがなく困っています。小さなスーパーでもあれば助かります。(日々食べなくてはならないから…)

近くにごみ屋敷があるので、どれだけバルサンを炊いても外から入って来て、非常に困るし、外観が良くないし、不衛生。本人は事情があって、家に帰って来られないので、そのまま。近所に住む身としては本当に迷惑！！今後、行政が処分の権限があってもいいと思う。本人のみが困らないだけで、周りみんなはとても不愉快です。

福祉サービス(高齢者や障がいのある人)ばかり手厚く、充実するのでは、健康でバリバリ働いている私たちは税金を納めるばかり。すべて平等とまでは言わないが、私たちにも少し何かあればもっと協力しようという気になるのでは…(医療助成など)私たちは行政に何かしてもらってるという意識が低いから、ボランティア等にも関心がわきません。もちつもたれつの精神が必要なのは…(特に守口は生活保護や母子家庭の対応がタイムン)困っていないのに恩恵を受けている人がたくさんいます。

守口市は生活保護をもらっている人達が多く、本当に困っている人は助け合えないといけないのですが、昔と違って誰でも生活保護をもらえるというは他人に話をする人もいます。貯金があっても子どもたちの名義にして自分が貯金が無いことさえ言っ、市民税でも安くなるような話もあります。貧乏で引き揚げた苦しい者にはわからないようです！！

高齢者になったとき、守口市に住みたいと思われる様な地域福祉を充実させて頂きたいです。

きれいな公園がなさすぎる。子どもが安全に遊べない。門真の月出公園のような公園を八雲にもつくってほしい。

この調査は市議会議員の仕事ではないのか？市議会議員の仕事の内容及びよくわからない。介護保険の将来性がよくわからない。まともに介護を受けれる人はわずかだと思っのに保険料を取りすぎだと思っ。健康保険と介護保険を同じにしたら、くすのき広域連合はいらなと思っ。

子育て支援等も大切な事ではあるが、私の家の様に低額の年金生活者には、何の支援も無い。住民税、健康保険、介護保険料等、高額なお金が天引きされている。年金収入額は公にわかってしまうため、嫌でも引かれてしまう。生活保護の方でも、本当に必要な人には支払うことは認めるが、働けるのに働かない人にまで支給するのはおかしいと思っ。そういう人達のために私たちのお金が使われるのは納得できない。健康保険でもあまり使わない人は、保険料の減額等考えて欲しい。国民年金額より、生活保護費のほうが多いのは変じゃないですか？

情報がわかりにくく不十分。

訪問してくれる人が必ず居て欲しい。65 歳以上の人には。

---

---

公共交通機関は高齢者の足であるのに駅までのバスが平日の昼で1時間に1本とは非常に住みにくい市だと思いました。各包括では毎月講習会や体操等の取り組みをされていますが、現地までの足が無い。せっかく良い企画をされていても、元気に歩ける方が、家族等の送迎がある方しか参加しにくいのでは・・・と思いました。近年守口は市民サービスが減少しています。子育てばかり力を入れず高齢者や障害者にも住みやすい町にしてください！（車椅子では歩けない道路が多い）

---

共働き世帯が増え、昼間地域活動に参加したりするのは難しいと思う。また、超高齢化社会になっているが、仕事と家庭のことでいっぱい。現在の生活保護受給者を再度審査し直して、無駄を省き、それを高齢者や子どもたちに活用する。特にこれから住民税や消費税、労働などでお金を作るのは子どもたちなど若い人たちだから。

---

子どもがある程度大きくなると、次は親の介護の問題に直面するので、いざそうなった時、家族だけでは介護が難しい。費用がかかるので安易に民間のサービスも頼れない・・・となったら一体どうすればいいのか不安に思います。現に老老介護で介護疲れの末・・・という悲しいニュースを耳にすると誰にでもあり得ることで、決して人事ではないと感じます。近所に親しい友人がいたとしても、なかなか支援をお願いするというのは難しいので、気軽に頼める、話せる、聞いてもらえるような地域のサービスがあればとても心強いと思います。今、そのような機関があり、助けてくださっているとしても、まだまだ広く周知される程ではない様に感じますので、充実していると思えるほど行き届くようになったら助かるなあ、と思います。

---

これから先についてとても不安ではあるが、自分自身の健康を守りたいと思う。

---

福祉にはすべてお金がかかるので、お金がかからない福祉を望む。

---

よりよい行政の活躍・援助をお願いします。

---

いろんな情報を市が周知徹底してもらいたい。要望しやすく、よく聞いてもらいたい。

---

コミュニティが新しくできますが、センターの中にスポーツセンターのようにウォーキングや運動器具があると高齢者には助かります。守口市駅の一カ所だけではなく新しく作りかえるのであれば、自治会の運動会より多くの人が参加しやすく、無理な人を集めなくていいと思います。高齢者向けの体操教室がほしい。

---

高齢者になると1日1日弱っていきます。手・足・腰・目・耳あらゆるとことがいたんできます。自分ひとりでは何もできません。ですから全く動かなくなる体になるまでに声をかけられ人が近くに居ればいいが、お互いが同じ様な体になっていくのだから、自分の身の周り近くにやはり近くに力になっていただける助けを求められることが簡単に出来る人がいる様に考えて欲しいです。

---

昼間守口駅へ行くバスがないので、イオン駅までの徒歩が出来なくなった時にコミュニティセンター間のバスを守口駅の通過(停止)を希望します。(バス代がかかってもいい)

---

医療費の明細書が送付されてくるが、必要ないのでは。郵送費や封筒代などもつたいない。それよりも生活保護者の医療費は一般人と比較して高くなってはいないか。無料のため、ちょっとしたことでも病院に行っているように思う。生活保護者も一般と同じ様に医療費を支払うようにして頂きたい。(国の制度でできないのであれば守口市から提案すべし)

---

住み良い環境作りからはじめると弱者の方も住みやすくなると思います。見通しの悪い道路(お年寄りや車椅子の方が歩きやすい道幅ではない)、ひたつくりのおこりやすい死角の多い道、不衛生なゴミの多い場所、もっと見直して欲しいところが多いです。弱者の方も出来るだけ人の手を借りずに自分で出来たらと思っています。弱者の方に優しい環境づくりをお願いします。若者、お年寄り、子ども、みんなが喜べる融合された街づくりが出来ることを期待しています。

---

私の祖母(91歳)は守口市内で長く1人暮らしをしています。5月末に週2日通っている整骨院へ、夜11時に1人で訪れ、整骨院から母へ連絡があり、認知症が始まっていることがわかりました。母も私も近くに住んでおり、よく顔を見に行っていたのですが気づけませんでした。祖母は近所付き合ひもあり、仲良くしている方もいるほうでしたが、ここ5年ほどでみなさん相次いで施設に入居され、実質祖母の近所は空き家だらけで、名前を知る人は1人のみで、親しくする人はほとんどいません。こういう状況になり、地域包括センターの存在も知ったのですが祖母自体がいろいろなコミュニティがあり、活動されているのはよく知っていますが、みんながみんな参加できるわけではなく、祖母のような高齢者もいることを知って頂きたいです。まだ2ヶ月ですが、家族だけで世話をしていくのは限界があるように思います。

---

私共も精神障害手帳(夫婦とも)身体障害者手帳も申請中。民生委員の方には1度も手助けしてもらったことはありません。一度の訪問もないです。民生委員はケースワーカーと生活保護者との間に入り、生活保護者の助けになってもらう人だと思います。民生委員という名だけでなく、もっと親身になるべきだと思います。民生委員はもっといい方を選んでほしいです。

親が認知症になった場合、どこに相談すればいいのかわからないし、災害のときは、小学校なのか中学校なのかもはっきりしないので、もっとわかりやすくしてほしい。

老老介護の世帯ですので、民生委員の方が時々顔を見せるように連絡下さい。

地域住人の相互認識と世代を超えた関わり合いのできるコミュニティ、イベント作り、情報伝達、市長や副市長の顔が見える市制づくり、神社機能の充実。

年金が少ないので生活できない。

行政がすべてを受け止め、フォローするのは現実的に住民も自発的に参加・協力していきたくなるようなしくみを考えていくべき。たとえば、健康保険や介護保険は平気な人は必要以上に甘え、使っているのを見聞しますが、大半の人達は出来る事は自分で、行政に甘えないように自制されたりと、頑張っておられる方々もたくさんいらっしゃいます。そんな方々にメリットがあるような、しくみ・サービスがあればと思います。保険を1年間使わなかった高齢者に対して(健康・介護ともに)次の年の保険料が少し減額されるとか、計算上ややこしければなにか別のサービスが受けられるとか、健康教室に参加すればポイントがたまって何かサービスが受けられるとか…。乱筆・悪筆で申し訳ありません。市民の願いでした。

自分が入院していたところは、リハビリ中ソーシャルワーカー?さんが一生懸命に色々手続きや、ある人には働くところも考えてくれました。役所も病院などと連携してともに取り組むべきだと思う。今ある福祉もこれからおきる福祉を必要とする人も、見逃さないください。

今のところはなんとか元気で生活して過ごしていますが、いずれ、世話になるかと不安を感じています。これ以上年金額が減額になったら、毎月の家賃の支払など、生活が不安です。調査票を見ると、健康福祉のサービス内容の情報が必要です。

日本の福祉・医療はかなり遅れている。対応が悪い。昔に比べて障がい者、老人は健常者より態度がでかい。通行人の不法投棄。年末にアスファルトをどうでも良い所ばかり補修してうちの近所は放置でガタガタ。生活保護を本当に受けた人は山ほどいるが、本当に必要な方々は門前払いされて、中国・韓国人や、口の達者な人間、気の強い人、パチンコ、博打をする人間や金を使いすぎて生活保護になっている人には与えられて、贅沢な暮らしをしている。視力、だいたい骨が悪いといって、生活保護は受けていないが、何年か前に近所に引越してきて戸建てを購入し、普通の生活をしている一家(妻)もいる。

健康づくり(たとえば誰にでもできる運動などもっと多く増やして欲しい)毎朝公園で体操するとか、公園に運動できる器具を設置してみんなが体を動かせるようにするなど。

サービスにつながっていない人(必要性があるのに理解できていない人や拒否している人、必要性があるがどうして良いかわからない人や手段を知らないなど)の掘り起こし、アウトリーチをお願いしたい。行政の横の連携を強化してほしい。24時間対応して欲しい。

普段の日常生活ではあまり支援を必要とされる方を見かけてもある程度様子を見て大丈夫だなどと思えば、声も手も出さずに立ち去ることも多々あるけれど、災害等起きれば、そんなことはしてられないので近所の高齢の方のところなど走り回ると思うけれど、それくらいしか出来ない。社会的弱者といわれる人達の本当にして欲しいことはなにかよくわからないので。

普段、必要の無いときは無関心であるので、いざ必要となったときに、いろいろ有益な情報を効果的に、的確に、場所や場合に応じたものを教えていただける場所が1ヶ所あればあとがスムーズに行えると思います。

市民憲章にしたがって、高齢者や障がい者に暖かい手をさしのべてほしいです。

生活保護費等必要とする人に多く必要としない人にはなしにする。そのためにも監視員など増やし充実させる。

高齢者になりますので、日頃から福祉サービスなどの情報を勉強して健康に気をつけて、わからないことは窓口で相談し、家での生活を大切にしたいと思います。守口市は住みやすく、大好きです。

福祉に関して相談してもマニュアルどおりで親身さが感じない。

夫婦のうち1人になった場合の住まいが心配。市営住宅の1人用(年金等)で生活出来る場所が充実していれば…と思っています。

---

今は元気で体育館など利用しています。でも年金のほうもだんだん少なくなっていくので不安になります。年金から保険料(国民健康保険、介護保険)、住民税などを払っています。夫と一緒に暮らしていますが、いつ病気になるのか？娘夫婦に迷惑かけるか不安です。生活保護の方・・・動けても動こうとしない方が多く、年金(国民)なみに生活保護を下げて欲しい。国民保険が高すぎる。バイトと年金で年間 50 万円です。医者は多くの薬を処方しますが、飲まないほうが多い。

---

今、息子(1 歳)と庭窪コミュニティセンターのサークルに入っています。サークル活動はコミュニティセンターで行っていると思っていたら、有料の為(サークル費用がかかるので)、保育園や幼稚園の園庭開放などを利用して集まっていた。先日はお誕生日会がありました。無料で借りれる地域の会館で行われました。サークルに入っているママさんはお仕事をしていない方で、もちろんうちと同じ待機児童になってしまった子どもを育てている方もおられます。コミュニティセンターを借りられない・・・と聞いたとき、とてもさみしいなあ、と思いました。子育て中のママのサークルに関して使用する場合、無料にしてもらいたいです。半額とかでも難しいでしょうか？ご検討ください。先日保健センターでサークル交流会がありました。他のサークルさんも費用のことを悩んでおられました。あと、コミュニティセンターの1室でいいので、児童センターの様なじゆうたんが敷いている様な、子どもとママが座って遊んだり出来るスペースが欲しいです。小さい子ども用のテーブルや、おむつ替え台、トイレも洋式希望です。乳児は小さいので和式をまたいで出来ません。手洗い台も低くして欲しいです。子育て中のママさんが気軽に集まれる様なコミュニティセンターになって欲しいのでご検討をお願いします。子育てに関することすべて地域福祉だと考えています。

---

問 23 の「避難行動要支援者名簿」とは「災害時要援護者登録」と同じですか。私は障害を持っていますが、日常生活はほぼ 1 人で問題なく暮らしています。しかし、聴力が弱い為、「災害時要援護者登録」の案内が届いた際に登録を希望しました。その後、特に何の連絡等もなく登録されているのかもわかりません。「避難行動要支援者名簿」と名称が変わったのであれば、それも何の知らせもありません。民生委員の方がどなたかも知らないのでは、登録の制度を作っているのであれば、もう少し制度を充実してもらえたらありがたいです。よろしくお願いします。

---

道路の幅が狭く、車椅子はとても危ない。子どもも自転車では走れない。趣味が生かせるゲームプラザを半官半民で市内に10ヶ所くらい設置する。年齢制限なしで、国際大学とコラボして、守口ならでは地域の画一。市役所の会議室ではなく、常設でオープンな施設を行政が提供し、運営を地域住民とする。会員制で軽食、ドリンクサービス(ソフト)。施設は空き家対策の費用を利用。耐震対策の建物で災害時には避難場所や連絡場所になる。高齢者ビジネス業者に分割スポンサーになってもらうことにより、ビジネスと福祉を両立する。老人の雇用にもつながる。

---

家庭や地域で助けることができる範囲はすれぱいいが、ほんの少しの部分だと思う。基本は行政が行う必要があるが、その線引きは難しいと思う。

---

将来の人口減少、高齢化社会の進行、現在庁舎の移転、学校の統廃合等、空き公共施設を高齢者のための施設を活用。(例えば、市内には有料老人ホームはありますが、公的年金だけでは入所できない問題がある。空き公共施設を特別養護老人ホームに設置すべきと考える。

---

守口市大久保町の人口の向上、住みやすい街づくり、子どもの遊び場

---

無駄な調査だと思う。

---

去年、現在住んでいるマンションに新しく引っ越してきた家族の子どもがマンションの駐車場で大声を出したり、走り回ったりと騒音に悩まされていました。市役所の相談窓口に行ったり、地域の民生委員相談に行ったり、マンションの管理会社や家主さんに相談したりと色々手を尽くしたが、一時的にはその家族も駐車場で遊ぶのを止めるが、すぐにまた駐車場で遊ぶようになり、騒音はなくなりません。このマンションに住んで7年目になりますが、あのような非常識な人は初めてで、相談して注意していただいても良くなりません。こちらが引っ越そうにも金銭的に厳しいです。他のマンションの住人の方とは挨拶程度の立ち話しかしませんが、いい人ばかりで今後もここに住み続けたいと思っています。ですがマナーの悪い人がいるので地域行事に参加したくないと思ったり、引っ越したいと思ってしまうので、行政指導をお願いします。

---

学童保育が3年生までしかないのは困る。親に黙ってどこかに行ったりしてもおかしくない年齢なのに(4年生から)、安心して親が仕事ができない。小学生までは学童保育はある。保育のほうは無料になった(守口がいちはやく)ので次は4～6年生までの学童保育をお願いします

---

す。

高齢で収入も年金だけ、貯蓄も無い人が困ったときに、気軽に相談できるように地域の人が相談に乗ってあげられたらいいと思います。人によっては積極的に相談できず、悲惨な状況に陥ることになるので、状況を把握して訪問し、話を聞いてあげられるようなシステムがあればいいと思います。

すぐにはお答えできません。

もとからの地元人と地方より来た人が馴染めない。地域福祉に関して会話がなかったので本日アンケートが来て、初めてわかりました。わたしもこれから皆さんに会話をしているろ教えをやっていこうと思う。わたしにとって勉強になった。これからもよろしく願います。

災害時の避難について。緊急時の学校(当方の避難場所)の開錠については、1件のみ鍵を預けていると聞いているが、もし、必要なときに不在時はどうするのですか？不在時には市役所から鍵を持参してくると聞いていますが、緊急時にそのような対応で間に合いますか？対応についてのいい加減さがありますよ！！

私は透析を受けているため、人に頼ることが多い。

近隣に高齢者世帯が多くあります。そういった方々のご家族への連絡先がわかっているれば、なにかあったときに連絡してあげられると思います。個人情報の問題があるのでどこに窓口があるか、警察？町会？どこにれんらくしたらご家族に知らせてあげることができるかを、知っておきたいですね。

高齢者、特にひとりぐらしの確認。認知症の人の近所の方の理解。空き家の把握と活用。近所の家が倒壊しそうで困っている。

まだ学生ですが、祖母や母のことがあるので、知りたいことが山のように。

自宅にも老人(母親)がいますが、これからますます高齢化が進んでいくと思われますので、老人の立場に立った行政の援助をよろしく願います。

私の両親は、父は病気で、母は認知症です。母の認知症は要介護1で月曜日と金曜日にデイサービスで体操をしたり、字を書いたりしています。なんとか両親は自分の身の回りのことは自分で出来ています。もしこのまま、父が入院したり、母がずっとデイサービスで御世話になると、お金がどれくらいかかるのか心配です。預金は多少あったとしても、いずれは底をつくのは見えています。そこが自分の1番の心配なところです。自分は社会人で妻と2人え生活してきました、極力少しではございますが、預金しまして、少しでも両親が長生きして頂くように願っています。やはり自分1人では限界があります。もしどうしても助けが必要なときがありましたら、助けて頂きたいです。勝手なことばかり言ってしまう。

地域福祉については、地域で信頼されている町会長の存在が大きいので、先ず協力方、要請すべきと考えます。

近所付き合いがあまりなく、兄弟や親戚付き合いもあまりないので、孤立気味の生活をしている。地域コミュニティセンターで友達や仲間が出来るしくみが多くあると良い。(音楽が好き)クラシック

地域で本当に生活保護が必要な方ならいいが、もらえる金額が高い為、わざと働かない人や、わざと離婚や結婚せず、シングルマザーとして生活している人が目につきます。最近は生活保護を受けておられる方のほうがブランド品や高級なものを身につけておられるような気がします。もう少し調査をしっかりとる必要があるのではないかと思います。

私は10代で学生ですが、このアンケートを通して守口市について知らないことが多いことを痛感しました。地域福祉に関して守口市役所の図書室を利用させていただく際に市に関する冊子が並んでいることは見て知っているのですが、中身を開いて読むようなことは(少なくとも若い世代には)ないと思います。市の情報はいざというときのために知っておくべきだと考えます。しかし、市民は必要に駆られない限りは能動的に情報を収集しようとするとは思えません。ですから、情報を充実させることそのものも重要なことですが、このアンケートのように市民の皆さんが、市について知らないことを実感させられるような知りたいと思えるような動機付けをする活動ももっと充実させるべきだと思います。

高齢化は加速しており、地域福祉を充実させていくにも人の手だけではなく、行政として民間企業と協力するべき。民間企業の地域貢献を向上させるべき。また、IT、IoTなどの省力化したシステム導入も進めていく必要がある。老後の安心とは何かもっと考えるべき。

---

8 ページの注釈一覧の認知度は、どの程度あるのでしょうか。

---

10 年間自宅介護をしていた主人がなくなり今一人住いです。今までお世話になった介護センター等の人達に色々とお話したいと思いま  
す。

---

年金額に対して介護保険料が高い様に感じます。年金が安いので、介護が必要になった時入れる介護施設があるのか不安です。

---

必要としてないので何が地域福祉なのか分かりません。

---

守口市役所の HP が全体的に見にくい解りづらい。他のコンテンツもですが、今回取り上げられている福祉のページももう少し市民側に寄  
り添って内容を取り上げてほしい。

---

電話をかけたなら相談に来てくださいといわれたのでいきましたが、何もしてくれない。市役所なんかいらぬですね。

---

足の悪い私には、京阪守口市駅行きのバスがほしい。南寺方は不便。せっかく守口市に百貨店があるのに行きにくい。温水プールに行こ  
うと思ったら、旭区まで行かないとないのも残念です。図書館も近くにない。もっと障がい者や高齢者に楽しめる町、便利な町にして欲し  
い。足の悪い方や障がい者が歩きやすい道、街灯も明るく、おしゃれがいい。ときどき街灯がついていなく、暗いところがある。夜歩くと怖いと  
きがある。誰もが住みたくなる素敵で優しい町にしてほしい。もう少し南寺方にも目を向けてください。よろしく願います。

---

高齢社会の中、いずれか老人ホーム関係施設に世話になる可能性があり、あまりにも入居費用の高さに苦慮しています。高齢者福祉に  
力を入れてもらいたい。

---

他県などで災害が起きたときの早目の対応で救われた人、対応が遅く救われなかった人などニュースでたくさん見てきたため、特に高齢  
者、子どもは早めの声かけなどで対応しなければいけないと思う。近所でも高齢者が住んでいる家があまりわからないので、もっと知ってい  
かないといけないな一と思いました。

---

福祉についてもっと認識しなくてはいけないと思いました。日常生活と福祉の結びつきが判然としないので大事なこととわかっていても漠然  
としている。

---

不正を行う人がいるせいでもあるかも知れませんが、本当に行政に援助を必要としているとき、「申請！申請！」と申請してからの時間が  
なにかとかがかります。窓口においても事務的にしか対応できない人がいるのも諦めの気持ちになる事があります。形だけじゃないの？と思っ  
てしまうこの様な調査も悲しい気持ちで記入しています。

---

介護で大変なのは認知症の方だと思います。身体は元気でも、夜中の徘徊等介護する方は苦労していると思います。一人暮らしの方で  
医療介護が受けられるように行政は把握してほしいです。自治地域と行政のコミュニケーションがはかれる様にもう少し考えていかないと  
いけないです。自治会ももっと活発にならないと、最近の若い人は他人事なので知らぬ顔することが多い。もっと積極的になるといいのです  
が。

---

問 32 について、今の時代の家族構成や考え方からして、家族だけで介護、子育て等を行うのは無理です。困っている人はいつの時でもい  
るのですから、親身に話を聞いて、どの様にするのが良いか学習してすることが大切です。資格を持っている人(福祉関係の人)はプロとし  
て、持っていない人も地域の役立つ様に意識して行動をする。そして行政の方は多くの人をひとりひとり幸せにするという思いを知恵と行動  
力をもって福祉のリーダーとして活躍して頂けることを願っています。

---

住んで 20 年になりますが、地域の活動等一切知りませんし、掲示板すらありません。掲示板くらいはあってもいいかと。市民税だけは家族  
全員支払っております。

---

町会又は班で地区の方々の電話番号を知り、ポストや新聞等がたまっていたり、あまり顔を見かけない時、外から声をかけても応答がない  
とき等、電話で例えば「お元気ですか、お変わりございませんか」等声かけを町会長又は班長がするようにしたら安心だと思います。

---

地域福祉の範囲はどこまでなのか。もっと具体的な説明がある。問 26 の避難場所はわかるがどうして行くのか、誘導があるのか、誰がど  
こから指示が出るのか？具体的な内容を望みます。避難場所への順路掲示板がある。

---

隣近所の付き合いがないので、いざというときに心配。

---

住民税が高い。

---



生活保護の方がうらやましいと思うことがしばしばあります。お金に心配がないから、風呂上りは毎日ビールを飲み、お金が入ればパチンコに行き、私達年金で生活している者からはとても考えられないです。できるだけ人様に迷惑やお世話をかけないよう、暮らしています。

守口市に移住して26年くらいになります。現在生活保護で暮らしております。一時は自殺などを考えておりましたが、ケースワーカーさんと作業所などの人達に助けていただき凄いであります。なかなか自立するのが困難な状況ですが、一日でも早く自立したいです。病気とうまく付き合い、活力ある生活を目指し努力します。自身で事業をしたいのですが、サポートしていただける機関はないのでしょうか？

幼児保育が無償化になってよかったです。子ども医療保険が中学生まで1回500円までになってよかったです。高校の無償化を続けて欲しいです。

地域福祉といっても、まず、家族で出来るところはしていないといけない。家族でできないことは地域がお互いに助け合えないといけないと思うが、地域も若い人は仕事をもち、地域活動へ関わりも少なく、結局、高齢者同士の助け合いになることが多い。仕事を持つ若い人がどう地域と関わっていくのか、関わってもらえるようにするのか。行政からの家族への関わりも大事なと思うが。

寝屋川市から転入したばかりだが、おばあちゃんでもわからなければ、市役所まで聞きに行つた。知らないことばかりなので、知りたいことがすぐ聞ける機関がほしい。なかなか自分の家の困っている事は近所の人には相談しにくい。ケアマネジャーにはすごく御世話になった。くすのき広域連合は私にとっては何の意味もない。

地域ごとに昼夜を問わず往診に来てくださる在宅医療センターなるものがあつたら良いのに！と思っています。介護の階級の程度を知りたい。同じ級の人でも差があるように見受けられるので。

これから退職する父。近所に友人もなく、コミュニケーションも得意ではなく、これといった趣味もない。そういう男の人は案外多いと思う。集まりがあつても抵抗があり、なかなか参加しないかもしれないが、そういう人向けに何か楽しんで出来る事があれば良いと思う。

福祉や健康とありますが、1人で暮らしている人の声かけは各町内会でしているところですが、市役所の方も各家を年に1度くらいはのぞいてあげてほしい。

子育て世代にサポート重視して欲しい。子どもが遊ぶべき公園でボール遊びできない等、どこに焦点をあてるのか検討してほしい。

個人主義、自分の所属するグループのみの都合主義をよとする風潮が若い世代や子どもにまでも蔓延していると感じます。時に高齢者も(若い世代に迷惑をかけたくないと考えるなど)孤立しやすい風潮です。高齢者が堂々とお世話を受けられるような、助け合える社会が望ましいです。「心の勉強」を提供してください。

介護保険が必要になったときはまずどうするか？病院、ホームなどどこで調べたら良いか？はじめに相談するところをはっきり決めておきたい。

守口市は財政的にあまり良くないと聞いたことがあります。地域福祉の為という名目で無駄な出費をしないでほしい。他の自治体の成功例があれば、それを参考にして、できるだけ効率的にしてほしいです。自分はまだまだ若く、職もあり、一人で生活していくための収入はあります。ですが、そういった世代の負担が増えるようなことがあれば(例えば市府民税の増税等)転出する可能性もあります。具体的にどうすればいいのかわかりませんが、良い状態が続けばいいと思います。

地域福祉活動内容を良く理解できていないのが事実です。子育てについては、利用をしていることを聞いていますが、他についてはどのような活動かわかっていません。必要な方が適正に利用できるようにして頂けたらと考えています。

同居の両親は後期高齢者と高齢者であり、情報を得るのは広報等からです。制度も良く分かっていなかったり、そもそも近所や地域と関わりを持ちたがらない方です。子である私はインターネットからも情報を得ることができ、もし、両親に何かあつた時にはサービスを調べることもできます。しかし、使い方を知っている私でも、実際、平日の昼間に役所に出向けるわけでもなく、地域の行事も思うように参加出来ていません。動ける親はサービスを必要とする側であるにも関わらず、制度やサービスをよく理解できておらず、本人たちも必要と思っていない。これから親二人を一人で見る側で、どのようにして暮らしていけば良いか、思うところがあります。

一人暮らしで、低収入、年齢的にもいつまで働けるかわからない。病気もかかえていて、老後が心配。いざという時に安く入れる老人ホーム(安心して入れる)等をもっと増やして欲しい。年老いた体で自分で動けず情報を得にくい人が周りに多く、自分も不安なので、広報や訪問など、考えて欲しい。

---

助けたくても嫌がる人もいらっしゃるでしょうし、身内の方もいらっしゃるでしょうから、どこまでしていいのかが、わからないですね。うちの母親も認知症の可能性があります、本人が「ボケていない！」と怒るので、先に進めない問題を抱えています。難しいことが多いかと思いますが、行政の方の協力も必要かと思しますので、支援をお願いいたします。

---

子どもに比べて高齢者の福祉がないがしろにされているように思う。大枝公園の新しいグラウンドや球場を使用するのは市民のうち何%でしょうか。すくなくとも私が使用することはないと思います。そんなものを建設するより、各地に小規模でもいいのでジムを作るとか、公園に高齢者用のトレーニングマシンを置くとか(韓国の公園で見かけます)、スポーツクラブの会費を援助するとか、体力向上、ねたきり予防のために税金を使ってはどうでしょうか。高齢者の移動の手段として、三輪自転車の貸与や二人乗り自転車の開発など考えてもらえないでしょうか。歩ける距離に銭湯がなくなって、困っている高齢者の方がたくさんおられます。何か対策をおねがいたします。このままではお風呂難民が増えると思います。内風呂建築費援助など。

---

一人暮らしの人が病気や認知症になった時に家族がどこに住んで名前や電話番号等、昔は民生委員さんがもっと入り込んで連絡等出来ていたのに、プライバシー等で緊急のときには本当に困ると思います。以前、広報紙で緊急用の筒(カプセル)みたいなものを、冷蔵庫等に入れておくというのを見ましたが、一人暮らしの人が元気なうちに民生委員が訪問し説明して取り入れてもらえるようにすることが大事だと思います。

---

年齢的には子育てかもしれませんが、独身なので縁もなく。かと言って高齢者向け福祉もまだ親自身が元気な為、あまり身近に感じず、今の恩恵も受けていないかなという感じです。

---

いろいろご尽力いただき感謝しています。車椅子を利用している者として歩道の整備をお願いしたいです。段差が多く、押しにくく、力が要るので、老老介護では少々苦手です。大きな車が横を通るときなど、車道を押すのも怖い気がします。福祉の相談は今のところ、すべてケアマネさんをお願いしています。これからもよろしく願いたします。

---

保育料無償については今後も所得制限をかけないでほしい。

---

お年よりはどう暮らしているかは、民生委員の方々が、よく見てあげているとは思いますが、この夏を乗り越えられるか心配です。子どもさん方々も、色々な家庭環境があることだと思います。しっかり子育てできる家庭環境を作れる地域でありたい。

---

全ての事においていえませんが…今の情報化社会において「認知の格差」が広がりすぎて、互いを理解し合えるまでになかなか至りません。小さな事ですが「制度が改正された事」を全く知らないお年寄りの方、まして一人暮らしの年配者は“社会のみ子”です。こんな状況の人々を地域の人たちがどのように関わりを持ち、その人の生活に入ってゆけるか…難しいです。原則は“家族”単位、しかも最小単位は“夫婦”です。そこが今の日本いや地球全体で絆が弱くなり薄くなっているのに他の人にまで…本当に難しいです。でも避けては通ってられません。もう命の大切さを各人が孫を思いとめるためにできることは家庭教育です。ローマの歴史から学べるように日々の生活です。“福祉”とは…人間らしい生き方の中でその人が感じる事が未来の幸福感であるはずでは?(それは赤ちゃん、～高齢者関係なく)「ミーイズム」「見てみぬふり」の日本であるならこれから不安です。

---

福祉や健康について知りたい情報は多くあるが、自分から積極的に情報を知ろうとしないとなかなか情報を得ることができない。災害時の避難場所もどこで確認すればいいのか明確なものがないため知ることができない。つまり誰でも簡単に知ることができるような情報の与え方をしてほしい。自分はまだ20代であるうちにボランティア活動などに参加したいと考えているが、どのようにすれば参加できるのかわからない。ネットで流れているものが本当かどうかわからないうえ、ボランティア活動のことを市役所に聞きに行くのも抵抗を感じてしまう。これは自分にも非があるとも考えるが、できれば何か参加しやすい、また聞きに行きやすい環境づくりをお願いしたい。

---

福祉に関する言葉は難しいと思います。病気やその他私自身困った状況にならないと、関心がないので、平日頃から関心を持って、暮らしていかなくてはと反省しました。

---

地域福祉に関するかどうかわかりませんが、高校生までに医療費助成制度を拡充してほしいです。生活費に(食事等)お金がかかり、病気、怪我となったときに、医療代まで出ない時がある。普段はなんとか出来ても、入院、手術となった場合に大変だった。入院、手術の高額な時だけでも、聞いてくれたら嬉しく思います。

---

---

福祉関係の仕事をしていますので、情報に関してはよくわかっていますが、就業先が他市なので就業先の福祉情勢のほうが詳しいということはありません。土・日・祝関係のない仕事なので、自宅にいることは本当に少ないです。守口市は施設は多い割りに地域の方は施設のことをよくわかっていないような印象を持っています。

---

母の認知症の診断のため、くすのき広域連合に病院の連絡先を教えてもらったが、半年以上待ち受け入れてもらえない病院だった。なぜそんなところを紹介するのか。高齢者福祉が遅れていると実感した。ケアマネージャーはよくしてくれるが、今後不安。たらいまわしでは困る。福祉をもらうために別れた人が一緒に暮らしている人が近くにいる。介護は受けなくてもいいのに、福祉の事業所の人が今受けている介護をやめないでほしいと言っている人がいる。(自分の給料が減るから)二人で福祉や、年金の入金したときなどパチンコに通っている。近くの人、福祉を受けていながら仕事をしている。車で仕事に行っている。

---

そもそも「地域福祉」とは何ですか。から考えなければならない問題でしたので、一体どれ位の人が知っていることなのですか。私はまだ、何のサービスも受けなくていい環境で、地域の行動も自治会の役がまわってくれば参加する程度なのですが、これから先、私達の世代が、地域活動を担っていくとき、この個人主義になりつつある世の中で、ボランティアや近所の人々の為に何かをするという事が、成立しているのかと思っています。永く充実していく為にも若い世代からの周知や動機付けみたいなものが必要なんじゃないかなと思います。

---

地域福祉に関して行政が住民基本台帳等から毎日1軒見て回っているのか。こちらからの連絡を待っているのではないのか。守口市の福祉が見えてこない。

---

福祉施設に関する情報を集めるのに、家族がある程度若いと、インターネットや自身の行動力で何とかできますが、ご年配の方だとそれのままならないのでは・・・と感じました。そういった方を助けるコーディネーター的な立場の方は行政にはおられるのでしょうか。(特養に関しては、情報も含め、自分で探してくださいと市役所職員の方に伝えられました。施設の一覧もないとの事でした)

---

高齢者や障害のある人への安定した生活が出来るような社会。

---

保健センターで開催のイベントは広報誌で見れるけど、児童センターの案内は実際に現地や保健センターに行かないともらえない(ネットで見つけにくいだけかもです)です。子育て世代はネットでの情報収集をすることが多いと思うので、紙での案内にとどめず、積極的にネットで情報発信してもらえたらありがたいなあと思います。

---

今まで以上に予防健康に力を入れて出来るだけ要介護を増やさないようにしてほしい。プロの人のイベント招待等希望。

---

わからないことがあれば、電話などですぐ聞けばよいと思います。

---

高齢者への健康志向増長のため、短時間でも体を動かす機会と場所の提供願いたい。知らない人々の集まりでもなごめる細く長く続けられるようになりたい。

---

鬱等で、健康の基本である食事作りもままならない人もいると思うので、地域で安価で食事を提供してくれる食堂があったらと思う。(栄養バランスもきちんと考えられた日替わりの食堂)子供の健康作りの為の給食はあるのに大人になると給食が無くなるのは残念。

---

地域福祉活動の市民の満足度は、各地域で活動している各種団体の活動状況によるものが大きいと考えます。したがって、行政(市役所)は、それら団体への支援、協力(活動経費、知恵、その他)が重要であると考えます。生活保護については今日、求人倍率が改善される現在、安易に認定せず「働く」と言う意識を伝える努力をしてください。既認定者には、十分その後の調査が必要と考えます。

---

ジェンダーの取り組みなど以前から広報で意見など、こうあるべきなどと文字で自身が理解していてもほとんど家庭の中は変化していないと思います。夫の認知症の原因も私自身はこれは体にいい食事だからとか、庭木の消毒などの協力を求めても知らぬ素振りだったり、夫は好き勝手に生活してマイカーで方々に出向いて糖尿病があるにもかかわらず、昼食も体によくない食事をしていたと思います。友人知人で夕食の準備を一緒にする旦那がいて、その様な方はいつまでも元気です。人材不足などと言っていますが、定年後の生活態度で健康はもっと維持できると思います。今後、もっと増えていく定年後の(特に男性の為)生きている限り、生涯、年齢に適応した仕事をする指導を福祉は考えてはいかがかと思います。福祉の観点から可能な職場はどこかなど・・・先日テレビで、ある地方の地域のコンビニの店員さんは老人が多いと言っていました。高齢でもアルバイトをして人々とも接し、気遣いしていれば、随分元気な老後が望めるのではと思います。

---

---

親が高齢になり、援助の必要な部分を感じ始めても、即同居というのは、住まいの状態や離職や経済の問題、介護保険で家事援護サービスが受けられなくなる等、すぐに決断できることではないように思います。また、介護保険施設入所も空きがなかったり、費用の問題で容易な選択ではありません。援助の必要な状態になったとき、離れた家族が一番心配なのが食事の問題だと考えます。買い物にいけなくなったり、料理が作れなくなって低栄養になると(夏場の脱水も心配)よりいっそう健康状態が悪くなります。デイサービスやホームヘルプを利用していても、土・日を安定して満たすのは難しいように思います。すでに民間の業者さんが行っていますが、行政で宅配の食事サービスはできないのでしょうか。安否確認を含めての宅配で、生活ぶりに不安や心配が感じられたら家族に連絡し介護保険サービスの見直し等につなげやすくする。少し費用が高くても、望まれるサービスだと思います。

---

守口市の市政含め、現状について興味関心がない方が多いと感じます。市長選の投票率の低さは、以前「もはや民主主義か」と疑われたレベルでした。良いコミュニティ作りや、地域活動など、市民により近く知ってもらう機会があれば嬉しいなと思います。守口はアクセスや歴史的建造物含め、発信する魅力があるので、その中で、行われている活動をいかに「自分ごと化」できるか、市民に考える時間が必要です。ぜひ一緒に、よりよい守口を作っていく活動をしていきたいです。

---

もう少し生活保護の人を調べるべき。

---

八雲東町2丁目 火事や空き家そのまま放置され、屋根が崩れたりしている。役所でどうにかできないのですか？町が汚い。文化住宅の前に自転車・花など道に放置している。消防車など通るのにただでさえ細い道なのに、他の町ではあまり見ない光景です。文化住宅も建て替えの時に道幅を広げて欲しい。(立ち退きも)高齢者の多い八雲東なので地域福祉の案内など公民館でやって欲しい。

---

市民税が高すぎて、生活圧迫されている。

---